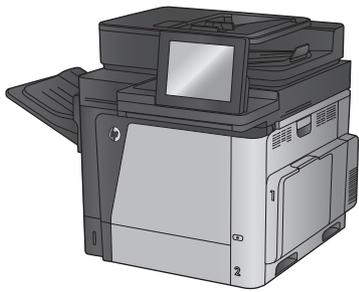




Color LaserJet Enterprise MFP M680

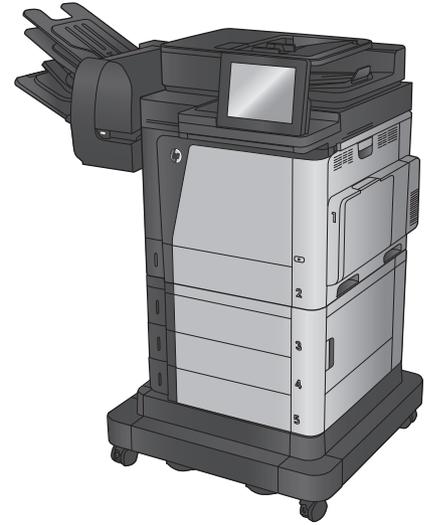
ユーザーガイド



M680dn



M680f



M680z



www.hp.com/support/colorljMFPM680



HP Color LaserJet Enterprise MFP M680

ユーザーガイド

著作権およびライセンス

© Copyright 2015 HP Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 1, 11/2015

商標表示

Adobe®、Adobe Photoshop®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Apple および Apple ロゴは、米国およびその他の国/地域における Apple Computer, Inc. の商標です。iPod は Apple Computer, Inc. の商標です。iPod にコピーできる音楽は、合法的なものまたは権利者の許可を受けたものに限りません。音楽を無断でコピーしないでください。

Microsoft®、Windows®、Windows® XP および Windows Vista® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

目次

1 製品の紹介	1
製品の比較	2
製品の外観	5
製品の前面図	6
製品の背面図	7
インタフェースポート	8
コントロールパネル	8
プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール	11
2 給紙トレイ	13
トレイ 1 への用紙のセット	14
トレイ 2 および 500 枚トレイのセット	19
HP 1,500 枚大容量給紙トレイのセット	23
ステイプル留めメールボックス アクセサリの設定	25
ステイプルのセット	25
デフォルトのステイプルの位置の設定	26
動作モードの設定	27
3 部品、サプライ品、アクセサリ	29
部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文	30
注文	30
予備部品およびサプライ品	30
アクセサリ	31
トナー カートリッジの交換	32
トナー回収ユニットの交換	36
4 印刷	39
印刷タスク (Windows)	40
印刷する方法 (Windows)	40
自動両面印刷 (Windows の場合)	41

手動両面印刷 (Windows)	41
1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)	42
用紙タイプの選択 (Windows)	42
補足的な印刷タスク	42
印刷タスク (Mac OS X)	44
印刷方法 (Mac OS X)	44
自動両面印刷 (Mac OS X)	44
手動両面印刷 (Mac OS X)	44
1 枚の用紙に複数ページを印刷する (Mac OS X の場合)	45
用紙タイプの選択 (Mac OS X)	45
補足的な印刷タスク	45
後で印刷するためにプリンタに印刷ジョブを保存します	46
保存ジョブの作成 (Windows の場合)	46
保存ジョブの作成 (Mac OS X の場合)	47
保存ジョブの印刷	48
保存したジョブの削除	48
モバイル印刷	50
HP ワイヤレス ダイレクト印刷と NFC 印刷	50
HP ePrint (電子メール使用)	51
HP ePrint ソフトウェア	52
AirPrint	52
USB ポートからの印刷	53
USB ポートを有効化して印刷	53
USB からの文書の印刷	53
5 コピー	55
コピーする	56
両面コピーする	58
自動両面コピー	58
手差しでの両面コピー	58
テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する	59
6 スキャン/送信	61
【電子メールをスキャン】のセットアップ	62
【電子メールセットアップ ウィザード】の使用	62
HP 内蔵 Web サーバによる【電子メールをスキャン】機能のセットアップ	62
個人用連絡先とネットワーク連絡先のセットアップ	63
プリンタのコントロールパネルで連絡先をアドレス帳に追加する	64
Microsoft Outlook での Google Gmail の設定	66

[ネットワーク フォルダに保存] のセットアップ	68
[Save to Network Folder Quick Set Wizard] ([ネットワーク フォルダに保存] のクイック セット ウィザード) の使用	68
HP 内蔵 Web サーバによる [ネットワーク フォルダに保存] のセットアップ	68
宛先フォルダの設定	69
ネットワーク フォルダ パスの追加 - 標準共有ネットワーク フォルダに保存 ..	69
ネットワーク フォルダ パスの追加 - FTP サーバーに保存	70
読み取り/書き込みアクセス権を持つフォルダにのみ送信	71
書き込みアクセス権のみを持つフォルダへの送信を許可	71
[USB に保存] のセットアップ	72
[SharePoint® に保存] のセットアップ (flow モデルのみ)	73
クイック設定の作成	75
スキャンした文書を 1 つ以上の電子メール アドレスに送信	77
手動で電子メール アドレスを入力して電子メールを送信	77
アドレス帳を使用して電子メールを送信	79
スキャンした文書をネットワーク フォルダに保存する	82
HP Flow CM ソリューションの使用 (Flow モデルのみ)	85
7 ファックス	87
ファクス機能の設定	88
ファックス アクセサリを取り付けて、初めてプリンタの電源を投入する	88
プリンタのハードウェアの初期セットアップ後	88
ファクス設定の変更	89
ファクス ダイアル設定	89
全般的なファクス送信設定	90
ファクス受信設定	91
ファクスの送信	93
8 プリンタの管理	95
IP ネットワークの設定	96
プリンタ共有の免責条項	96
ネットワーク設定の表示または変更	96
ネットワーク上でのプリンタ名の変更	96
コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する	97
コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する	97
HP ユーティリティ (Mac OS X)	99
HP ユーティリティを開く	99
HP ユーティリティの機能	99
HP 内蔵 Web サーバー	101
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法	101

HP 内蔵 Web サーバーの機能	101
情報 タブ	102
一般 タブ	103
印刷 タブまたは コピー/印刷 タブ	103
スキャン/デジタル送信 タブ (MFP モデルのみ)	104
ファックス タブ (MFP モデルのみ)	105
トラブルシューティング タブ	106
セキュリティ タブ	106
HP Web サービス タブ	107
Networking (ネットワーキング) タブ	107
その他のリンク のリスト	109
HP Web Jetadmin	110
プリンタのセキュリティ機能	111
セキュリティ ステートメント	111
IP セキュリティ	111
プリンタへのサインイン	111
システム パスワードの割り当て	111
暗号化サポート: HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク	112
フォーマットのロック	112
エコノミー設定	113
最適速度またはエネルギー使用状況	113
スリープ モードの設定	113
スリープ スケジュールの設定	113
ソフトウェアおよびファームウェアの更新	115
9 一般的な問題の解決	117
カスタマ サポート	118
コントロールパネルのヘルプ システム	119
出荷時のデフォルト設定に戻す	120
「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタ のコントロールパネルに表示される	121
「非常にわずか」の設定の変更	121
ファックス機能付きのプリンタの場合	121
サプライ品の注文	122
給紙されない、または給紙ミスが発生する	123
用紙がピックアップされない	123
複数枚の用紙がピックアップされる	123
文書フィーダで紙詰まり、スキューが起こったり、複数枚の用紙がピックアップされる	123
紙詰まりの解消	125
紙詰まりの場所	125

自動ナビゲーションによる紙詰まり解消	125
紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する	126
トレイ 1 の詰まりの解消	126
トレイ 2 および 500 枚トレイの紙詰まりの解消	128
1,500 枚大容量給紙トレイおよび右下のドアの紙詰まりを取り除く	133
右下ドアの紙詰まりの解消	137
右のドアおよびフューザ エリアから詰まりの除去	139
上部カバーの下の紙詰まりを解消する	142
文書フィーダの紙詰まりを取り除く	143
排紙ビンの紙詰まりの除去	147
ステイプル留めメールボックス アクセサリの紙詰まりの解消	147
ステイプル留めメールボックス アクセサリのステイプル詰まりの解消	149
印刷品質の改善	153
別のソフトウェア プログラムからの印刷	153
印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認	153
用紙タイプ設定の変更 (Windows)	153
用紙タイプ設定の確認 (Mac OS X)	154
トナー カートリッジ ステータスの確認	154
製品のクリーニング	154
クリーニング ページの印刷	154
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する	155
トナー カートリッジを目視で調べる	156
用紙および印刷環境の確認	156
手順 1: HP 仕様を満たす用紙の使用	156
手順 2: 環境の確認	157
手順 3: 各トレイ位置の設定	157
プリンタを校正して色を調整する	157
その他の印刷ジョブ設定の確認	158
カラー設定を調整する (Windows の場合)	158
別のプリント ドライバで試行	159
コピーのイメージ品質を向上させる	161
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する	161
スキャナの校正	162
用紙設定を確認する	163
手順 1: 用紙サイズとタイプの設定の確認	163
手順 2: コピーに使用するトレイの選択	163
イメージ調整設定を確認する	163
テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する	163
最小マージン コピー	164
文書フィーダのピックアップ ローラーおよび仕分けパッドのクリーニング	164

スキャンのイメージ品質を向上させる	166
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する	166
プリンタのコントロールパネルでスキャン/送信設定を確認する	167
解像度設定を確認する	167
カラー設定を確認する	168
イメージ調整設定を確認する	168
テキストまたは画像のスキャン品質を最適化する	168
出力品質設定を確認する	169
文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング	169
ファックスのイメージ品質を向上させる	171
送信ファックスの品質の問題	171
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する	171
送信ファックスの解像度設定を確認する	172
イメージ調整設定を確認する	173
テキストまたは画像のファックス品質を最適化する	173
エラー修正設定を確認する	173
異なるファックス機に送信する	174
文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング ..	174
受信ファックスの品質の問題	175
用紙の大きさに合わせる設定を確認する	175
送信側のファックス機を確認する	176
有線ネットワークに関する問題の解決	177
物理接続が不適切である	177
コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している	177
コンピュータがプリンタと通信できない	177
ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている	178
新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある	178
コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性 がある	178
プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている	178
ファックスに関する問題を解決する	179
ファックスの問題を解決するためのチェックリスト	179
どのような種類の電話回線を使用していますか？	179
サージ保護装置を使用していますか？	179
電話会社が提供する音声メッセージサービスまたは留守番電話を使用して いますか？	180
電話回線に割り込み通話機能はありますか？	180
ファクス アクセサリのステータスの確認	180
一般的なファックスの問題	181
ファックスを送信できない	181

プリンタのコントロールパネルに【メモリ不足です】というステータスメッセージが表示される	181
写真の印刷品質が低いか、グレーのボックスとして印刷される	181
停止ボタンをタッチしてファックスをキャンセルしたが、ファックスが送信された	181
ファックスアドレス帳ボタンが表示されない	181
HP Web Jetadmin のファックス設定が見つからない	181
オーバーレイを有効にしても、ヘッダがページ上部に付加される	182
受信者ボックスに名前と番号が混在している	182
1 ページのファックスが 2 ページにわたって印刷される	182
ファックスの途中で文書フィーダにある文書が止まる	182
ファックスアクセサリの音量が大きすぎるか小さすぎる	182

索引	183
-----------------	------------

1 製品の紹介

- [製品の比較](#)
- [製品の外観](#)
- [プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorljMFPM680 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。[トラブルシューティング] をクリックします。製品名を入力して、[検索] を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

製品の比較

モデル名		M680dn	M680f	M680z	M680z
モデル番号		CZ248A	CZ249A	CZ250A	CZ251A
用紙処理	トレイ 1 (100 枚給紙トレイ)	✓	✓	✓	✓
	トレイ 2 (500 枚給紙トレイ)	✓	✓	✓	✓
	1 x 500 枚用紙フィーダ (保管キャビネット付き)	オプション	✓		
	2,500 枚大容量給紙フィーダ	オプション		✓	✓
	1x500 枚用紙フィーダ	オプション	オプション		
	自動両面印刷	✓	✓	✓	✓
	900 枚 3 ビン ステイプル留めメールボックス アクセサリ	オプション	オプション	✓	✓
	小型用紙の印刷用ポストカードメディアトレイインサート	オプション	オプション	オプション	オプション
接続性	IPv4 および IPv6 による 10/100/1000 Ethernet LAN 接続	✓	✓	✓	✓
	コンピュータを使わずに印刷やスキャン、ファームウェアのアップグレードを行えるイーザーアクセス USB ポート	✓	✓	✓	✓
	モバイルデバイスから印刷するための HP 近距離無線通信 (NFC) および Wireless Direct Accessory	オプション	オプション	オプション	✓
ストレージ	320GB HP ハイパフォーマンスセキュアハードディスク	✓	✓	✓	✓
コントロールパネルディスプレイと入力	タッチスクリーンコントロールパネル	✓	✓	✓	✓
	格納式キーボード			✓	✓
印刷	印刷速度は A4 で 43 枚/分 (ppm)、レターサイズ の用紙で 45 枚/分 (ppm)	✓	✓	✓	✓
	イーザーアクセス USB 印刷 (コンピュータは不要)	✓	✓	✓	✓

モデル名		M680dn	M680f	M680z	M680z
モデル番号		CZ248A	CZ249A	CZ250A	CZ251A
モバイル印刷ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> HP ePrint (電子メール使用) 	✓	✓	✓	✓
<p>モバイル印刷ソリューションについての詳細は、以下を参照してください。</p> <p>www.hp.com/go/mobileprinting</p> <p>www.hpconnected.com</p> <p>www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting (英語のみ)</p> <p>www.hp.com/go/eprintsoftware</p> <p>www.hp.com/go/eprintenterprise</p> <p>www.google.com/cloudprint/learn</p> <p>www.hp.com/go/airprint</p>	<ul style="list-style-type: none"> HP ePrint ソフトウェア¹ HP ePrint アプリケーション ePrint Enterprise アプリケーション HP ePrint Home & Biz Google クラウドプリント AirPrint Android プリント 				
ファックス		オプション	✓	✓	✓
コピーおよびスキャン	<p>コピー速度は A4 で 43 枚/分 (ppm)、レター サイズの用紙で 45 枚/分 (ppm)</p>	✓	✓	✓	✓
	<p>スキャン速度はモノクロとカラーで 45 枚/分 (ipm)</p>	✓	✓		
	<p>スキャン速度はモノクロとカラーで 63 枚/分 (ipm)</p>			✓	✓
	<p>イーザーアクセス USB コピーおよびスキャン (コンピュータは不要)</p>	✓	✓	✓	✓
	<p>100 ページの文書フィーダ (電子両面コピーおよびスキャン、マルチフィード検出機能付き)</p>	✓	✓	✓	✓
デジタル送信	<p>電子メールへの送信、USB に保存、およびネットワーク フォルダへの保存</p>	✓	✓	✓	✓
	<p>SharePoint® に保存</p>			✓	✓

モデル名		M680dn	M680f	M680z	M680z
モデル番号		CZ248A	CZ249A	CZ250A	CZ251A
サポートされているオペレーティングシステム ^{2,3}	Windows XP SP3 以上 (32 ビット版および 64 ビット版) 注記: 64 ビット版はソフトウェア インストーラには対応していませんが、プリント ドライバには対応しています。 注記: Microsoft は、2009 年 4 月に Windows XP のメインストリーム サポートを終了しました。HP は、発売中止になった XP オペレーティングシステムについて引き続き最善のサポートを提供します。	✓	✓	✓	✓
	Windows Vista (32 ビット版および 64 ビット版) 注記: Windows Vista Starter は、ソフトウェア インストーラまたはプリント ドライバには対応していません。	✓	✓	✓	✓
	Windows 7 SP1 以上 (32 ビット版および 64 ビット版)	✓	✓	✓	✓
	Windows 8 (32 ビットおよび 64 ビット)	✓	✓	✓	✓
	Windows 8.1 (32 ビット版および 64 ビット版)	✓	✓	✓	✓
	Windows 2003 Server SP2 以上 (32 ビット版および 64 ビット版) 注記: 64 ビット版はソフトウェア インストーラには対応していませんが、プリント ドライバには対応しています。 注記: Microsoft は、2010 年 7 月に Windows Server 2003 のメインストリーム サポートを終了しましたが、HP では、販売終了となった Server 2003 オペレーティングシステムについても引き続き最善のサポートを提供します。	✓	✓	✓	✓

モデル名	M680dn	M680f	M680z	M680z
モデル番号	CZ248A	CZ249A	CZ250A	CZ251A
Windows Server 2008 (32 ビット版および 64 ビット版)	✓	✓	✓	✓
Windows Server 2008 R2 (64 ビット版)	✓	✓	✓	✓
Windows Server 2012 (64 ビット版)	✓	✓	✓	✓
Mac OS X 10.6、OS X 10.7 Lion、OS X 10.8 Mountain Lion、OS X 10.9 Mavericks	✓	✓	✓	✓

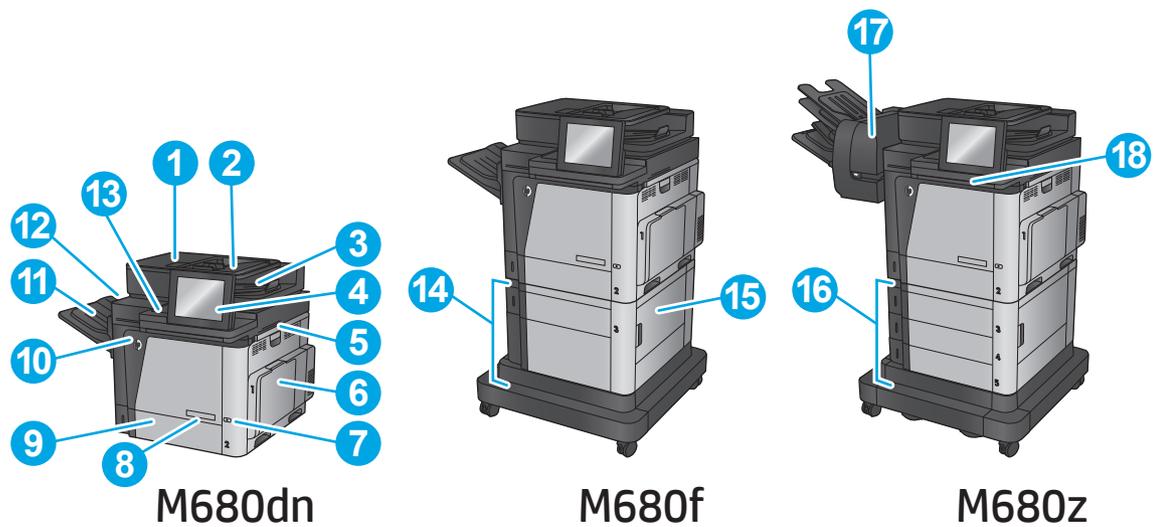
- 1 HP ePrint ソフトウェアの対応オペレーティング システム : Windows Vista® (32 ビット版および 64 ビット版)、Windows 7 SP 1 以上 (32 ビット版および 64 ビット版)、Windows 8 (32 ビット版および 64 ビット版)、Windows 8.1 (32 ビット版および 64 ビット版)、Mac OS X バージョン 10.6、10.7 Lion、10.8 Mountain Lion、10.9 Mavericks。
- 2 サポートされているオペレーティング システムの一覧は、Windows PCL 6、UPD PCL 6、UPD PS、Mac プリント ドライバ、および同梱のソフトウェア インストール CD に適用されます。現時点でサポートされているオペレーティング システムの一覧は、www.hp.com/support/colorljMFP680 で、HP のオールインクルーシブのご使用機器のヘルプを参照してください (米国のみ)。米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、[Drivers & Software] (ドライバ & ソフトウェア) をクリックします。製品名または番号を入力します。[ダウンロード オプション] のエリアで [ドライバ、ソフトウェア、ファームウェア] をクリックします。
- 3 HP Software Installer CD から、Windows オペレーティング システムに対応する HP PCL 6 ドライバをインストールできます。また、その他のオプション ソフトウェアも併せてインストールできます。Mac のインストーラ ソフトウェアは CD に収録されていません。CD には www.hp.com から Mac のインストーラ ソフトウェアをダウンロードする手順が収録されています。Mac のインストーラ ソフトウェアをダウンロードする手順は次のとおりです。www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択して、[Drivers & Software] (ドライバ & ソフトウェア) をクリックします。製品名または番号を入力します。[Download Options] (ダウンロード オプション) 領域で、[Drivers, Software & Firmware] (ドライバ、ソフトウェア、およびファームウェア) をクリックします。オペレーティング システムのバージョンをクリックし、[Download] (ダウンロード) をクリックします。

 **注記 :** UPD PCL 5 はサポートされていません。HP UPD のクライアントおよびサーバー オペレーティング システムに関するその他の詳細は、www.hp.com/go/upd の [Specifications] タブを参照してください。

製品の外観

- [製品の前面図](#)
- [製品の背面図](#)
- [インタフェースポート](#)
- [コントロールパネル](#)

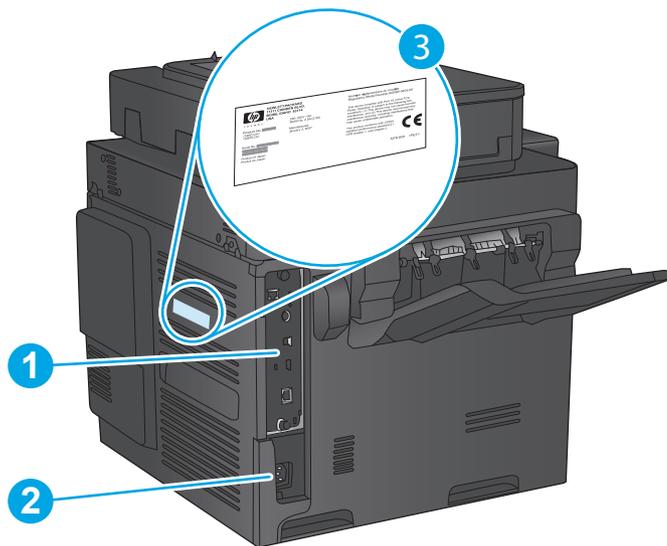
製品の前面図



1	文書フィーダカバー (紙詰まりを解消する際に操作する)
2	文書フィーダ
3	文書フィーダの排紙ビン
4	カラータッチスクリーンディスプレイ付きコントロールパネル (上方に傾けて見やすく表示可能)
5	右側のドア (紙詰まりの解消時に開く)
6	トレイ 1
7	オン/オフ ボタン
8	モデル名
9	トレイ 2
10	正面ドア (トナーカートリッジへのアクセス)
11	標準排紙ビン
12	スキャナアセンブリを持ち上げるためのハンドル (スキャナガラスを使用する)
13	ハードウェア統合ポケット (アクセサリやサードパーティ製デバイスの接続用)
14	1 x 500 枚トレイ (キャビネット付き)
15	右下のドア (紙詰まりの解消時に開く)
16	2 x 500 枚トレイおよび 1,500 枚大容量給紙トレイ
17	ステイプル留めメールボックス アクセサリ
18	キーボード (使用時はまっすぐ引き出す)

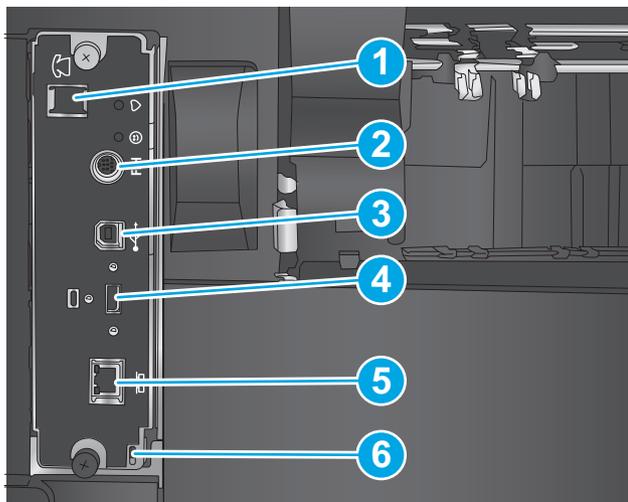
製品の背面図

 注記：この図は、仕上げ用アクセサリを取り付けていない状態のものです。



- 1 フォーマッタ (インタフェースポートを収容)
- 2 電源接続
- 3 モデルおよびシリアル番号ラベル

インタフェースポート



1 ファックスポート

2 外部インタフェースハーネス (サードパーティ製デバイス接続用)

3 高速 USB 2.0 印刷ポート

注記： イージーアクセス USB で印刷を行うには、コントロールパネルの近くにある USB ポートを使用してください。

4 外部 USB デバイス接続用 USB ポート (カバー付きの場合あり)

5 ローカルエリアネットワーク (LAN) のイーサネット (RJ-45) ネットワークポート

6 ケーブル式セキュリティロック用スロット

コントロールパネル

ホーム画面からプリンタの各機能にアクセスしたり、現在のプリンタのステータスを確認したりできます。

プリンタのコントロールパネルの左側にあるホームボタン、または、ほとんどの画面の左上隅に表示されるホームボタンをタッチすると、いつでもホーム画面に戻ることができます。

 **注記：** ホーム画面に表示される機能は、プリンタの設定によって異なる場合があります。



1	ホーム ボタン	プリンタのホーム画面に戻ります。
2	更新 ボタン	更新 ボタンにタッチすると、すべての変更がクリアされ、デフォルトの設定に戻ります。
3	サインイン または サインアウト ボタン	保護された機能を利用するには、サインイン ボタンにタッチします。 保護された機能を利用するためにプリンタにサインインした場合、サインアウトするには、サインアウト ボタンにタッチします。サインアウトすると、オプションはすべてデフォルト設定に戻ります。
4	HP ロゴまたはホーム ボタン	ホーム画面以外の画面では、HP ロゴの代わりに、[ホーム] ボタン  が表示されます。[ホーム] ボタン  をタッチして、ホーム画面に戻ります。
5	停止ボタン	現在のジョブを停止するには、[停止] ボタンにタッチします。ジョブ ステータス画面が開き、ジョブを停止または続行することができます。
6	スタート ボタン	コピー ジョブを開始するには、スタート ボタンにタッチします。
7	プリンタのステータス	ステータス ラインには、プリンタの全体的なステータスに関する情報が表示されます。
8	言語の選択ボタン	コントロール パネルに表示する言語を選択するには、言語の選択ボタンにタッチします。
9	スリープ ボタン	プリンタをスリープ モードに移行させるには、スリープ ボタンにタッチします。
10	ネットワーク ボタン	ネットワーク接続情報を確認するには、ネットワーク ボタンにタッチします。
11	ヘルプ ボタン	ヘルプ ボタンにタッチすると、内蔵のヘルプシステムが表示されます。
12	部数 フィールド	部数 フィールドには、設定されたコピー数が表示されます。
13	スクロール バー	使用できる機能リストをすべて確認するには、スクロール バーの上矢印または下矢印にタッチします。

14 機能	<p>プリンタの設定に応じて、この領域には次の機能のいずれかが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● クイック設定 ● コピー ● 電子メール ● ファックス ● USB に保存 ● ネットワーク フォルダに保存 ● デバイス メモリに保存 ● USB から取得 ● デバイス メモリから取得 ● SharePoint® に保存 ● ジョブ ステータス ● サプライ品 ● トレイ ● 管理 ● デバイス メンテナンス
15 キーボード	<p>この製品は物理キーボードを搭載しています。キーは、製品のコントロールパネルでの仮想キーボードのマッピング方法と同じ方法で、使用する言語にマッピングされています。仮想キーボードに別のキーボードを選択した場合、仮想キーボードのキーのマップは新しい設定に合わせて変更されます。</p>
16 イージーアクセス USB ポート	<p>USB フラッシュ ドライブを挿入するだけで、コンピュータを使わずに印刷やスキャンを行ったり、ファームウェアをアップグレードすることができます。</p> <p>注記：管理者がポートを有効にしておく必要があります。</p>

プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール

基本的なセットアップ手順については、プリンタに同梱されているハードウェアのインストールガイドを参照してください。詳細な手順については、WebのHPサポートを確認してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorljMFPM680 にアクセスし、お使いの製品に関するHPの包括的なヘルプを参照してください。

米国以外の場合は、次の手順を実行します。

1. www.hp.com/support にアクセスします。
2. 国/地域を選択します。
3. [トラブルシューティング] をクリックします。
4. プリンタ名 (HP Color LaserJet Enterprise MFP M680) を入力し、[検索] を選択します。

次のサポートを見つけます。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

2 給紙トレイ

- [トレイ 1 への用紙のセット](#)
- [トレイ 2 および 500 枚トレイのセット](#)
- [HP 1,500 枚大容量給紙トレイのセット](#)
- [ステイプル留めメールボックス アクセサリの設定](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorljMFPM680 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。[トラブルシューティング] をクリックします。製品名を入力して、[検索] を選択します。

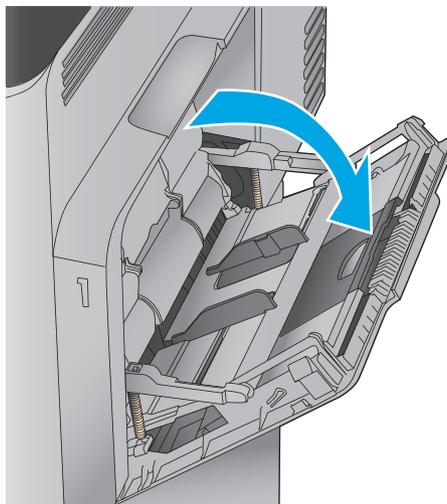
お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

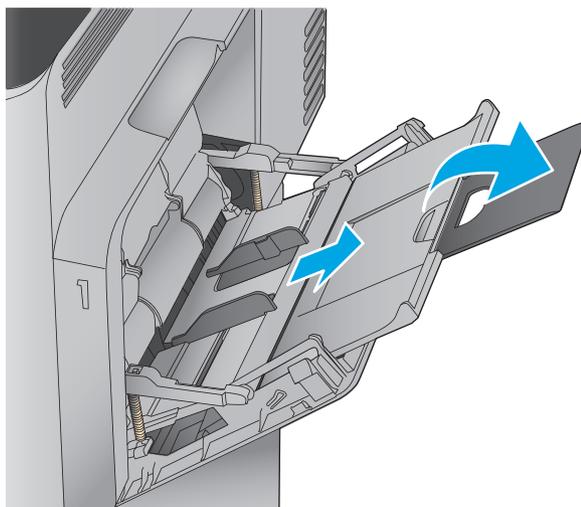
トレイ 1 への用紙のセット

⚠ 注意：紙詰まりを避けるために、印刷中はトレイ 1 に用紙を追加したり、トレイ 1 から用紙を取り除いたりしないでください。

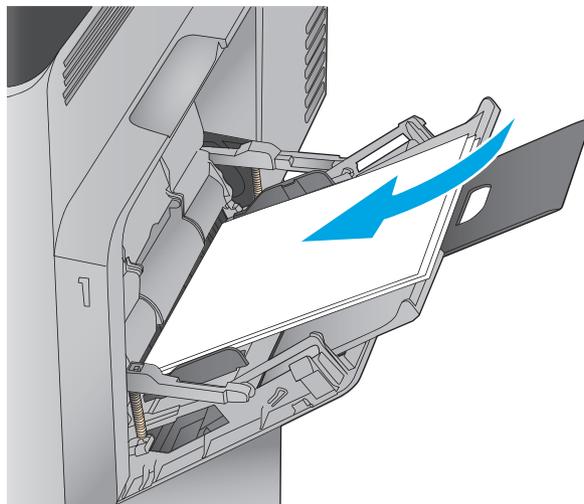
1. トレイ 1 を開きます。



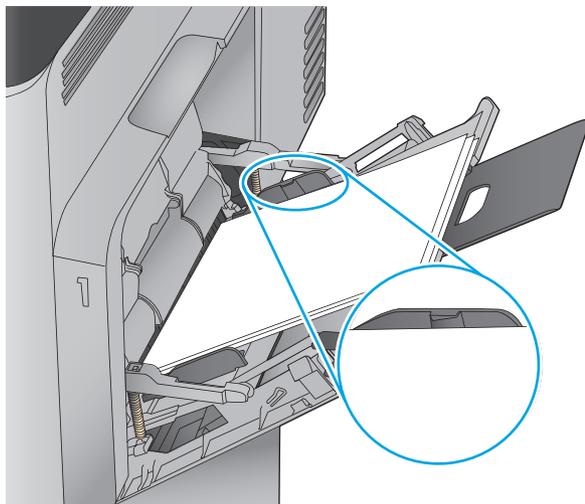
2. 用紙をサポートしているトレイ拡張部を引き出します。



3. トレイに用紙をセットします。用紙の向きの詳細については、[17 ページの表 2-1 「トレイ 1 の用紙の向き」](#)を参照してください。



4. 用紙が用紙幅ガイドの上限ライン以内に収まっていることを確認します。



5. 両側のガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。

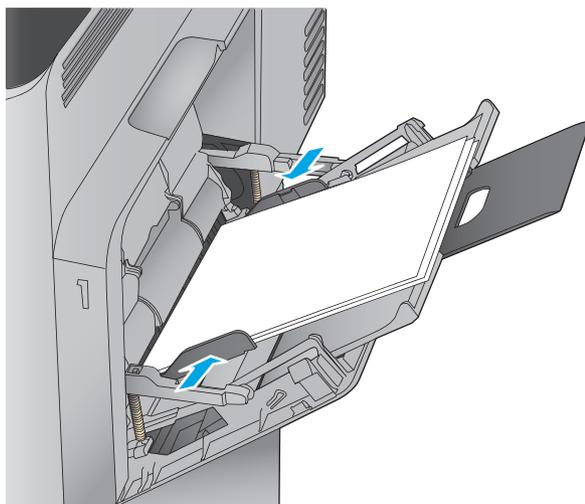


表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き

用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法
印刷済みまたはレターヘッド	縦	片面印刷	下向き 下端からプリンタに挿入
		自動両面印刷	上向き 下端からプリンタに挿入
	横	片面印刷	下向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット
		自動両面印刷	上向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット

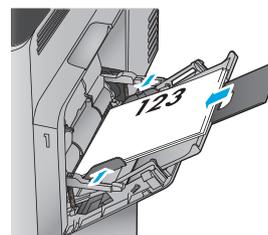
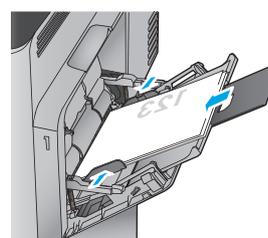
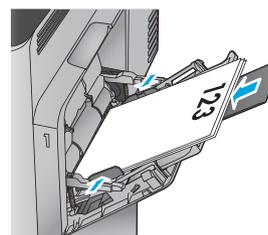
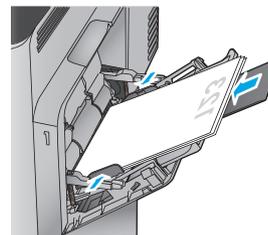
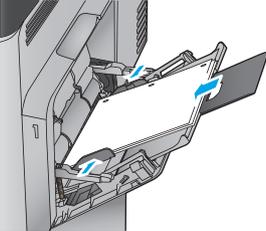
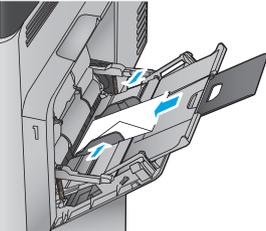
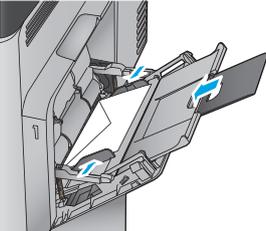


表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き (続き)

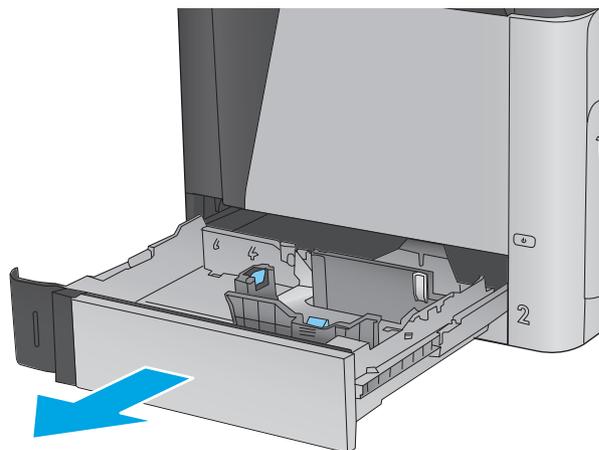
用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法
穴あき用紙	縦または横	片面または両面印刷	穴をプリンタの背面に向けてセット
			
封筒	横 封筒の短辺をプリンタに向けてセット	片面印刷	下向き 用紙の上端をプリンタの正面に向けてセット
			
	縦 封筒の長辺をプリンタに向けてセット	片面印刷	下向き 用紙の上端をプリンタの奥側に向けてセット
			

トレイ 2 および 500 枚トレイのセット

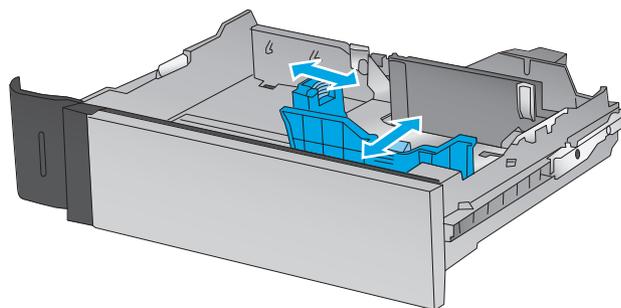
 **注記**：500 枚トレイの用紙セット方法はトレイ 2 と同じです。ここではトレイ 2 の図で説明します。

1. トレイを引き出します。

注記：プリンタの使用中はトレイを引き出さないでください。



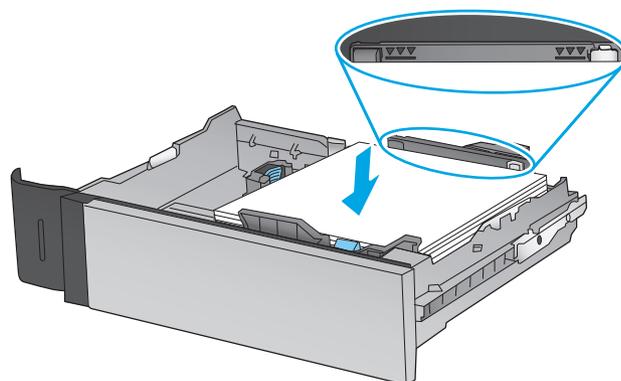
2. 縦方向用紙ガイドと横方向用紙ガイドの調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



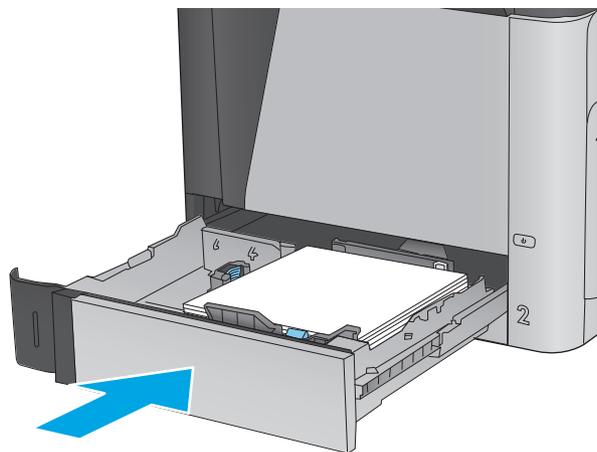
3. トレイに用紙をセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。用紙の向きの詳細については、[21 ページの表 2-2 「トレイ 2 および 500 枚トレイの用紙の向き」](#)を参照してください。

注記：トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

注記：トレイを正しく調整しないと、印刷中にエラーメッセージが表示される場合や紙詰まりが発生する場合があります。

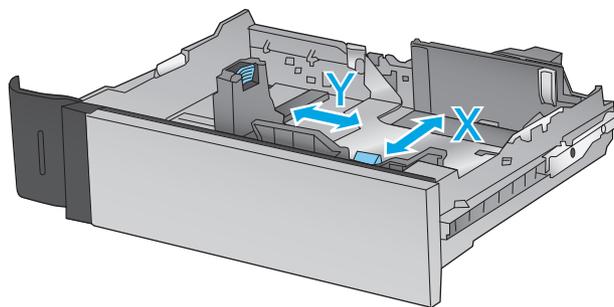


4. トレイを閉めます。



5. プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
6. **OK** ボタンをタッチして検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンをタッチして別のサイズまたはタイプを選択します。

カスタム サイズの用紙の場合、プリンタのコントロールパネルにメッセージが表示された場合は、**X**および**Y**方向の寸法を指定する必要があります。



7. 正しいタイプとサイズを選択して、**OK** ボタンをタッチします。

表 2-2 トレイ 2 および 500 枚トレイの用紙の向き

用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法
印刷済みまたはレターヘッド	縦	片面印刷	上向き 用紙の上端をトレイ左側に向けてセット
		自動両面印刷	下向き 用紙の上端をトレイ左側に向けてセット
	横	片面印刷	上向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット

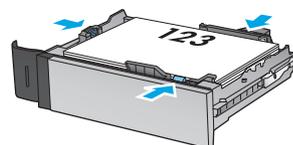
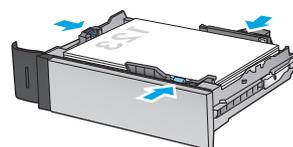
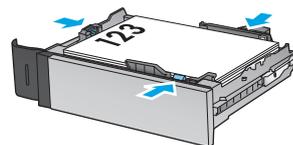
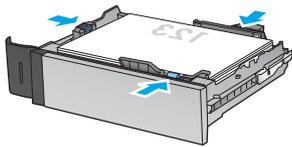
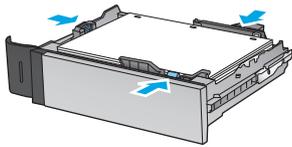


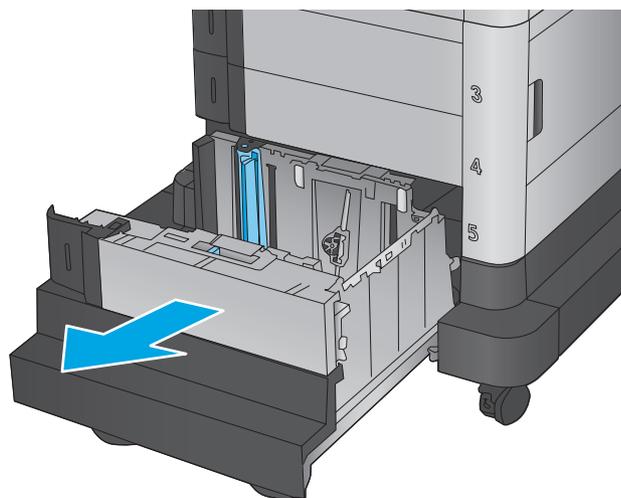
表 2-2 トレイ 2 および 500 枚トレイの用紙の向き (続き)

用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法
		自動両面印刷	下向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット
			
穴あき用紙	縦または横	片面または両面印刷	穴をトレイの後ろ側に向けてセット
			

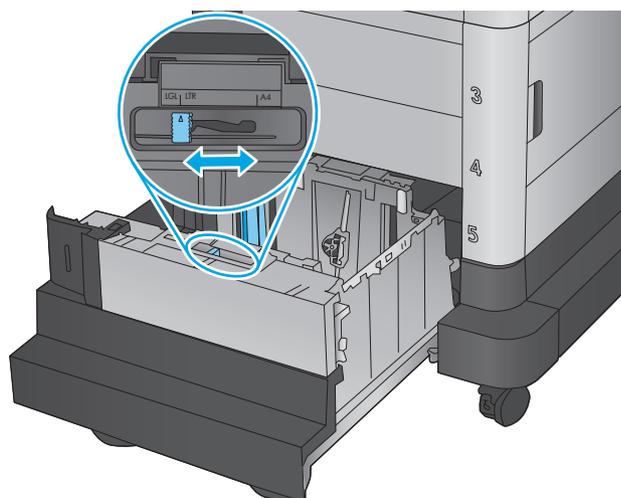
HP 1,500 枚大容量給紙トレイのセット

1. トレイを引き出します。

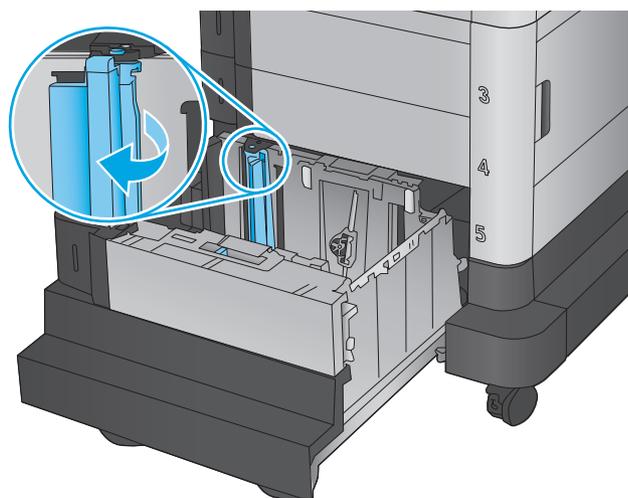
注記：プリンタの使用中はトレイを引き出さないでください。



2. 用紙の幅ガイドの位置を調整して、セットした用紙に適切な位置まで動かします。



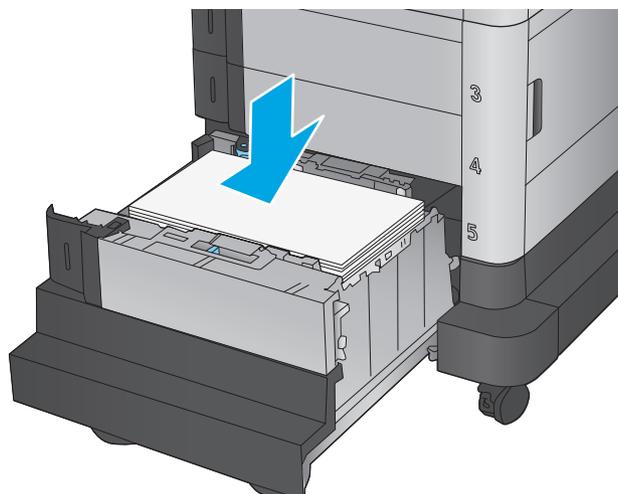
3. 用紙固定レバーを回転させ、セットした用紙に適切な位置まで動かします。



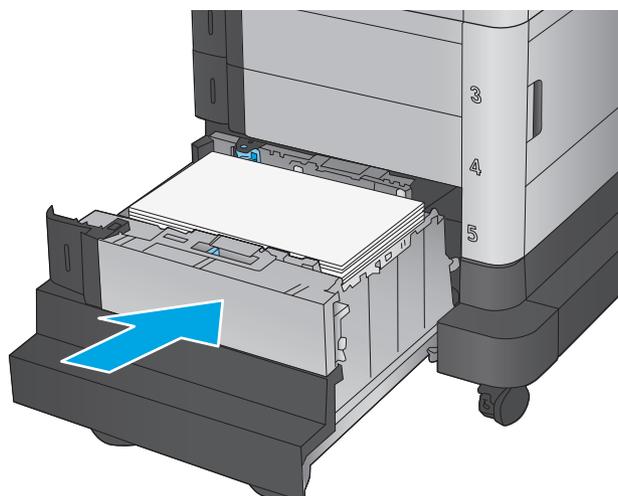
4. トレイに用紙をセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。

注記：トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

注記：トレイを正しく調整しないと、印刷中にエラーメッセージが表示される場合や紙詰まりが発生する場合があります。



5. トレイを閉めます。



6. プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
7. **OK** ボタンをタッチして検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンをタッチして別のサイズまたはタイプを選択します。
8. 正しいタイプとサイズを選択して、**OK** ボタンをタッチします。

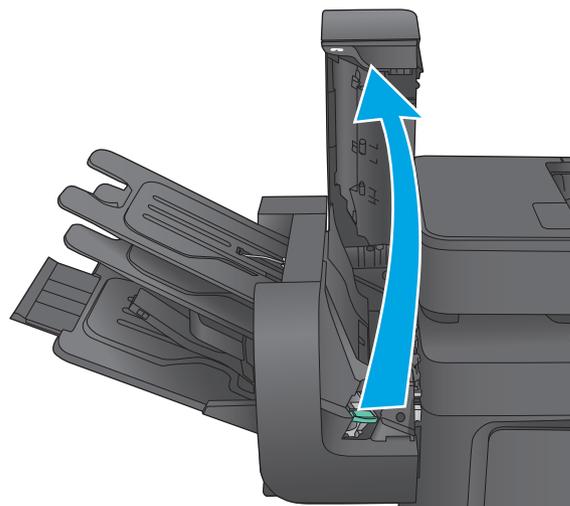
ステイプル留めメールボックス アクセサリの設定

ステイプル留めメールボックス アクセサリは、文書を左上隅または右上隅でステイプル留めができ、**3**つの排紙ビンに**900**枚まで積み重ねることができます。排紙ビンには、スタッカモード、メールボックスモード、機能セパレータモードの**3**つのモード設定オプションがあります。

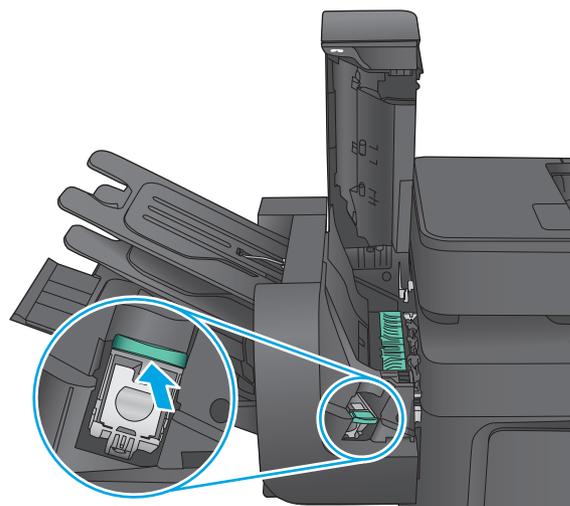
- [ステイプルのセット](#)
- [デフォルトのステイプルの位置の設定](#)
- [動作モードの設定](#)

ステイプルのセット

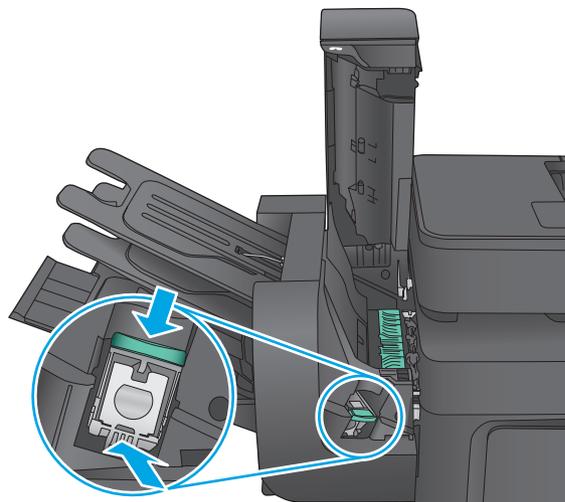
1. ステイプラの前面にある灰色のラッチを持ち上げ、ステイプラカバーを開きます。



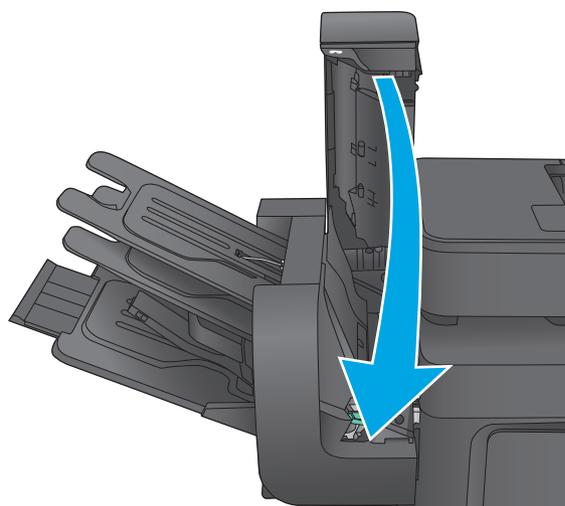
2. ステイプルカートリッジの緑のつまみを持ち上げ、ステイプルカートリッジをまっすぐに引き出します。



3. 新しいステイプルカートリッジをステイプラーに挿入して、カチッと音がしてカートリッジがはまるまで緑のハンドルを押し下げます。

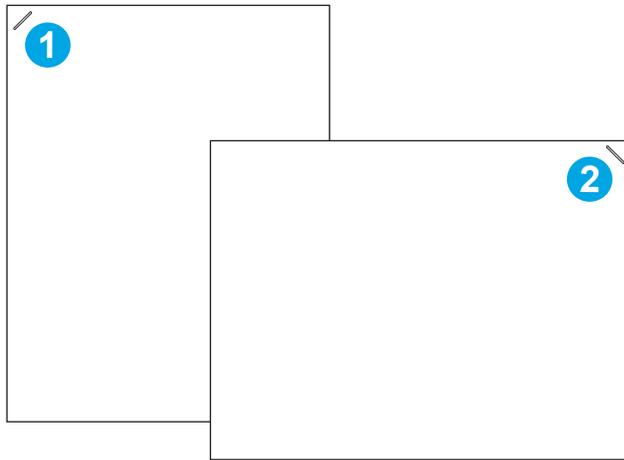


4. ステイプラーカバーを閉じます。



デフォルトのステイプルの位置の設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **ステイプラー スタッカの設定**
 - **綴じ方**
3. オプションからステイプルの位置を選択し、**保存** ボタンをタッチします。次のオプションがあります。
 - **なし**：ステイプルされません。
 - **左上または右上**：文書の向きが縦の場合、用紙の短辺の左上隅がステイプルでとめられます。文書の向きが横の場合、用紙の長辺の右上隅がステイプルでとめられます。
 - **左上**：用紙の短辺の左上隅がステイプルでとめられます。
 - **右上**：用紙の長辺の右上隅がステイプルでとめられます。



-
- | | |
|---|-----------|
| 1 | 用紙の短辺の左上隅 |
| 2 | 用紙の長辺の右上隅 |
-

動作モードの設定

この手順を使用して、プリンタがジョブを排紙ビンでソートする方法を設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **ステイプラ スタッカの設定**
 - **動作モード**
3. オプションからモードを選択し、**保存** ボタンをタッチします。次のオプションがあります。
 - **スタッカ**：プリンタはジョブを下から上に排紙ビンに積み重ねます。
 - **メールボックス**：プリンタは送信者別に異なる排紙ビンにジョブを配置します。
 - **機能セパレータ**：プリンタは印刷ジョブ、コピー ジョブ、ファックス ジョブなどの機能別に異なる排紙ビンにジョブを配置します。

3 部品、サプライ品、アクセサリ

- [部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文](#)
- [トナーカートリッジの交換](#)
- [トナー回収ユニットの交換](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorljMFPM680 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。[トラブルシューティング] をクリックします。製品名を入力して、[検索] を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文 注文

サプライ品や用紙の注文	www.hp.com/go/suresupply
HP 純正の部品やアクセサリの注文	www.hp.com/buy/parts
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使った注文	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP SureSupply Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

予備部品およびサプライ品

このプリンタでは、次の部品が利用できます。

- セルフ交換が**必須**と表示されている部品は、お客様が取り付けることになっています。ただし、HP のサービス担当者に有償で修理を依頼する場合は除きます。こうした部品の場合、現在の HP プリンタの保証ではオンサイト サポートおよび引き取りサポートは提供されません。
- セルフ交換が**オプション**と表示されている部品は、お客様の要求時に HP のサービス担当者によって取り付けられます。プリンタの保証期間内であれば、追加費用は発生しません。

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
保守/フューザキット 110V	交換用 110V フューザ	必須	CE246A
保守/フューザキット 220V	交換用 220V フューザ	必須	CE247A
HP 補充用ステイプルカートリッジ	交換用ステイプルカートリッジ	必須	C8091A
文書フィーダのローラー保守キット	文書フィーダの交換用ローラー	必須	L2718A
イメージトランスファーキット	交換用イメージトランスファーベルトおよびローラー	必須	CE249A
トナー回収ユニット	交換用トナー回収ユニット	必須	CE265A
HP 653X 黒 LaserJet トナーカートリッジ、大量 20k 印刷寿命	交換用の大量トナーカートリッジ	必須	CF320X
HP 652A 黒 LaserJet トナーカートリッジ、11k 印刷寿命	交換用トナーカートリッジ	必須	CF320A
HP 653A シアン LaserJet トナーカートリッジ、16k 印刷寿命	交換用トナーカートリッジ	必須	CF321A
HP 653A イエロー LaserJet トナーカートリッジ、16k 印刷寿命	交換用トナーカートリッジ	必須	CF322A

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
HP 653A マゼンタ LaserJet トナーカートリッジ、16k印刷寿命	交換用トナーカートリッジ	必須	CF323A
HP LaserJet ポストカードメディアインサートトレイ	交換用ポストカードメディアインサートトレイ	必須	CC497A

アクセサリ

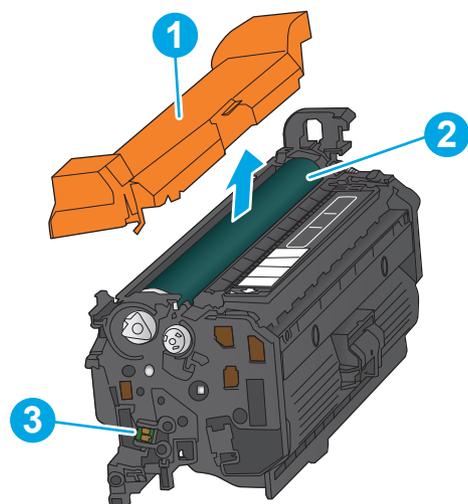
項目	説明	製品番号
500 枚給紙トレイ	給紙トレイ アクセサリ	CZ261
500 枚用紙フィーダとキャビネット	給紙トレイと保管キャビネット アクセサリ	CZ262
2 x 500 枚、1,500 枚大容量給紙フィーダ、およびスタンド	2,500 枚収納フィーダ アクセサリ	CZ263
900 枚 3 ビン ステイプル留めメールボックス	ステイプル留めメールボックス アクセサリ	CZ264
HP LaserJet MFP Analog Fax Accessory 500	アナログファックス アクセサリ	CC487A
HP LaserJet ポストカードメディアインサートトレイ	小型用紙の印刷用トレイ インサート	CC497A
HP Jetdirect 2800w NFC & Wireless Direct Accessory	モバイルデバイスからワイヤレスで直接印刷ができる「タッチ」アクセサリ付属	J8029A

トナーカートリッジの交換

プリンタは4色を使用し、色ごとにトナーカートリッジがあります。イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C)、および黒 (K) のインクカートリッジがあります。トナーカートリッジは正面ドア内にあります。

トナーカートリッジの残量が少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの残り寿命は異なる場合があります。この時点でトナーカートリッジを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った場合に、交換用カートリッジの取り付けをご確認ください。

次の図は、トナーカートリッジコンポーネントを示しています。

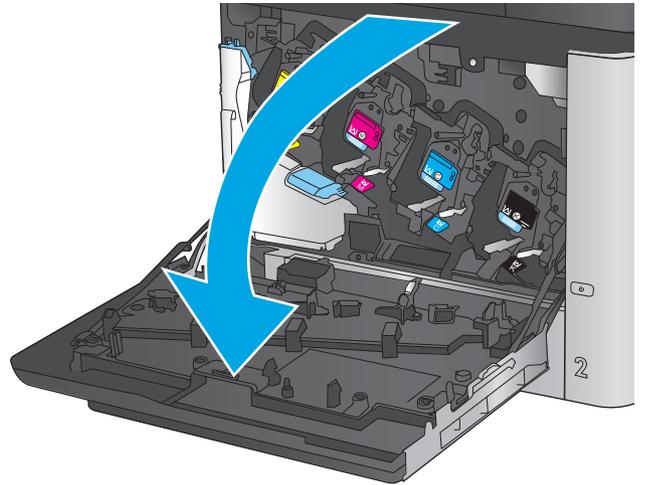


1	プラスチックシールド
2	イメージングドラム
3	メモリチップ

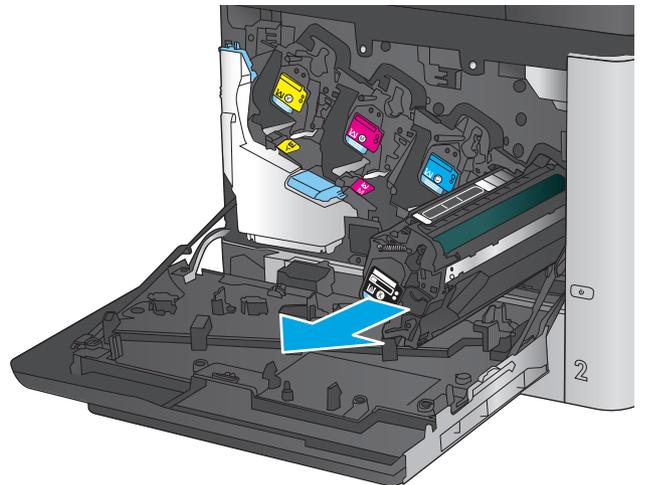
⚠ 注意： トナーが服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗ってください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

📖 注記： 使用済みトナーカートリッジのリサイクルの詳細は、トナーカートリッジの箱に記載されています。

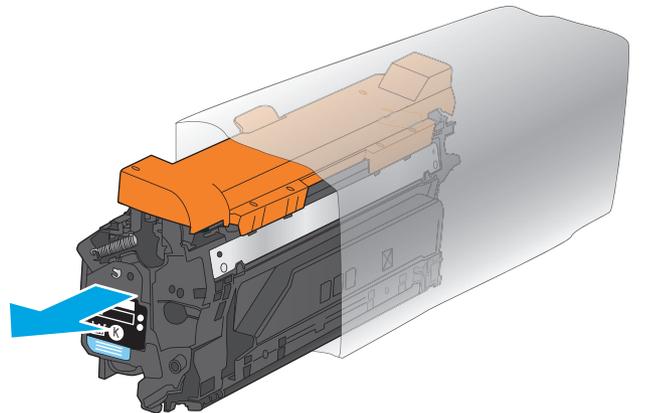
1. 正面のドアを開きます。



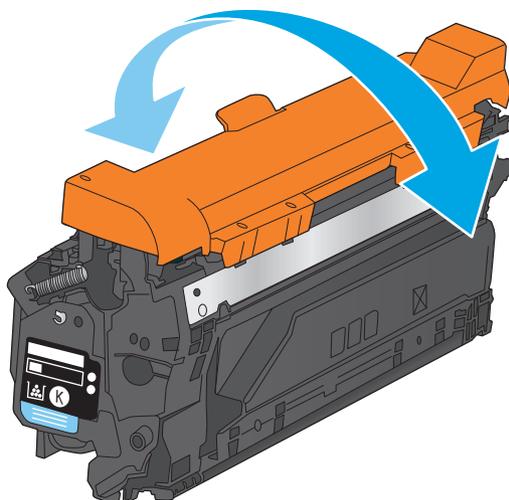
2. トナーカートリッジに付いているハンドルをつかみ、引き出します。



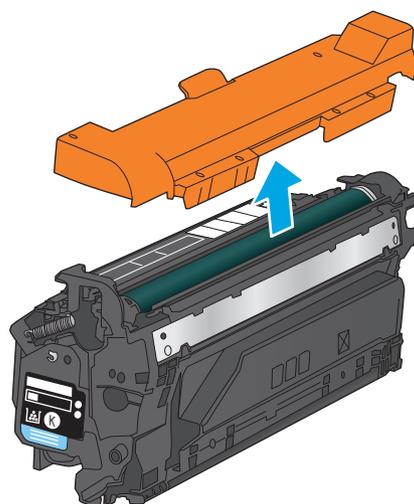
3. 保護用の袋から新しいトナーカートリッジを取り出します。



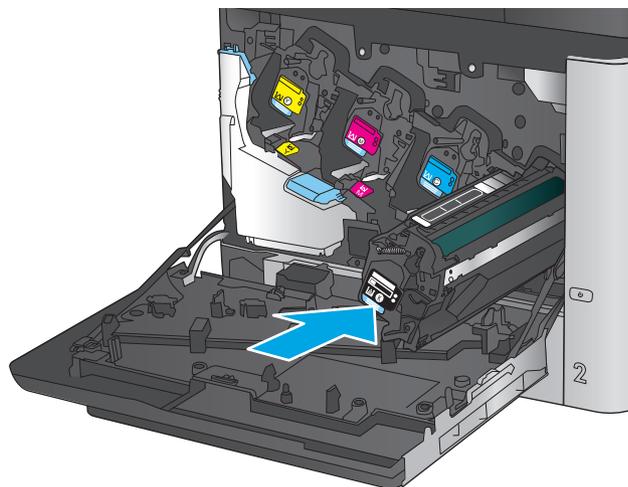
4. トナーカートリッジの両側を持ち、5～6回振り回します。



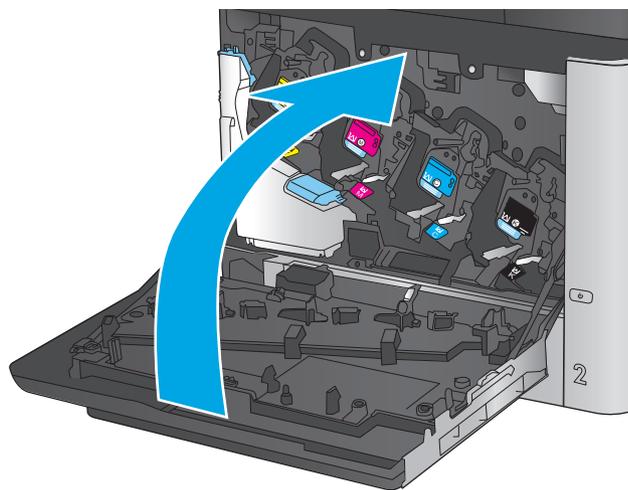
5. トナーカートリッジから保護用シールドを剥がします。



6. トナーカートリッジをスロットに合わせて本体に挿入します。



7. 正面ドアを閉じます。



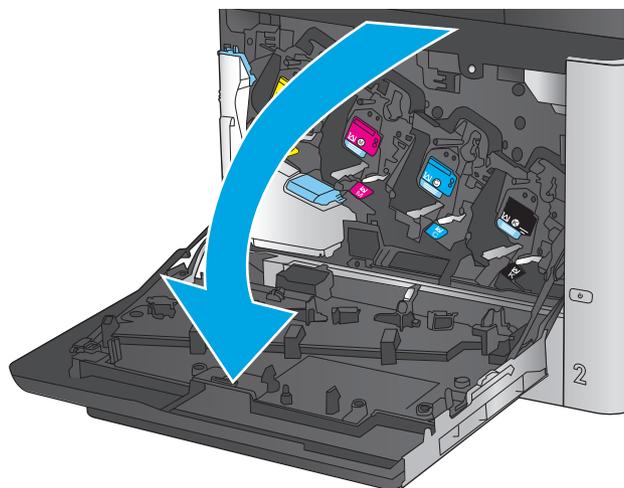
トナー回収ユニットの交換

トナー回収ユニットの交換を促すメッセージがコントロールパネルに表示されたら、トナー回収ユニットを交換してください。

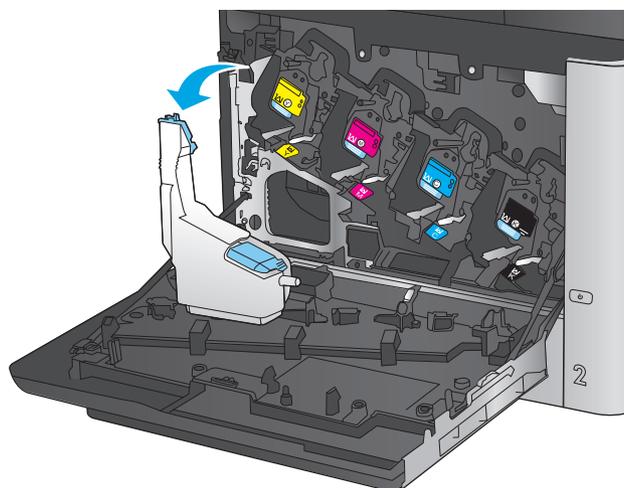
 **注記：**トナー回収ユニットは、使い捨てです。トナー回収ユニットを空にしてから再使用しないでください。再使用すると、トナーがプリンタ内部に漏れ、印刷品質が低下する場合があります。使用後は、リサイクルのため HP の Planet Partners を利用してトナー回収ユニットをご返却ください。

 **注意：**トナーが服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗ってください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

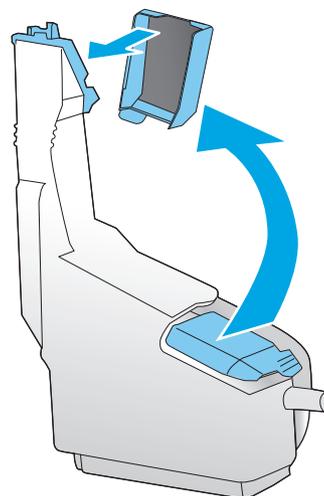
1. 正面のドアを開きます。



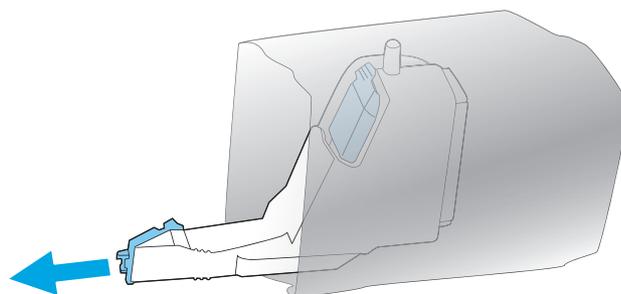
2. トナー回収ユニットの上部をしっかりと持って、プリンタから取り外します。



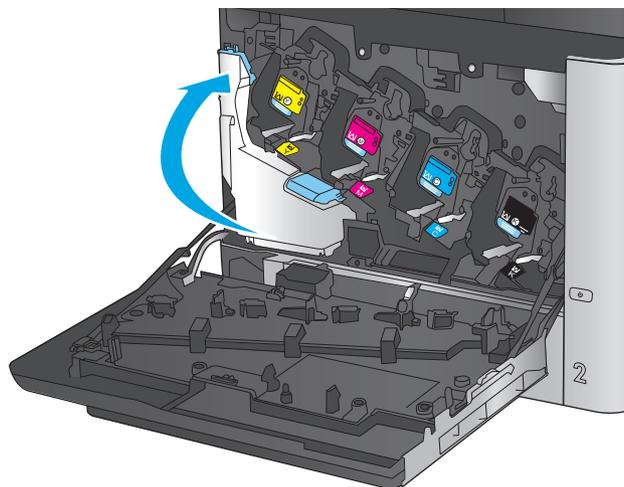
3. ユニット上部の開口部に付属のキャップをはめます。



4. パッケージから新しいトナー回収ユニットを取り出します。



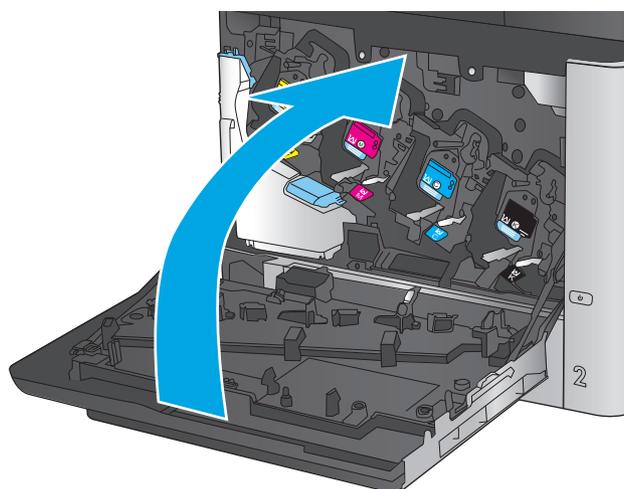
5. 新しいユニットの下部からプリンタに挿入し、カチッと音がするまでユニットの上部を押し込みます。



6. 正面ドアを閉じます。

注記：トナー回収ユニットを正しく取り付けないと、正面ドアが完全に閉まりません。

使用済みトナー回収ユニットのリサイクルについては、新しいトナー回収ユニットに付属している指示書に従ってください。



4 印刷

- [印刷タスク \(Windows\)](#)
- [印刷タスク \(Mac OS X\)](#)
- [後で印刷するためにプリンタに印刷ジョブを保存します](#)
- [モバイル印刷](#)
- [USB ポートからの印刷](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorljMFPM680 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。[トラブルシューティング] をクリックします。製品名を入力して、[検索] を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

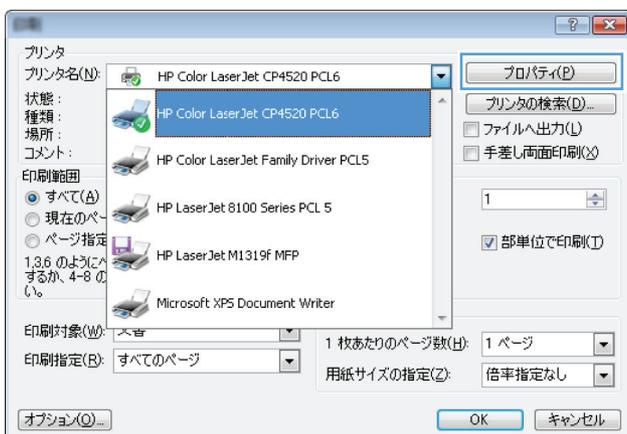
印刷タスク (Windows)

印刷する方法 (Windows)

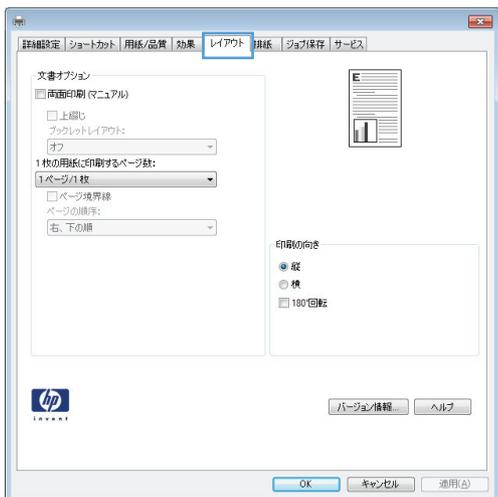
次の手順では **Windows** 用の基本的な印刷プロセスについて説明します。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択します。設定を変更するには、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。



3. プリント ドライバのタブをクリックまたはタップし、使用可能なオプションを設定します。たとえば、用紙の向きは **[仕上げ]** タブで設定し、給紙方法、用紙タイプ、用紙サイズ、品質設定は **[用紙/品質]** タブで設定します。



4. **[OK]** ボタンをクリックまたはタップして、**[印刷]** ダイアログ ボックスに戻ります。この画面から印刷する部数を選択します。
5. ジョブを印刷するには、**[OK]** ボタンをクリックまたはタップします。

自動両面印刷 (Windows の場合)

自動両面印刷ユニットがインストールされている製品でこの手順を実行します。製品に自動両面印刷ユニットがインストールされていない場合、または両面印刷ユニットがサポートしない用紙タイプに印刷する場合は、手動で両面に印刷します。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

3. **[仕上げ]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[両面印刷]** チェック ボックスをオンにします。**[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
5. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

手動両面印刷 (Windows)

この手順は、自動両面印刷ユニットが取り付けられていないプリンタの場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙に印刷する場合に使用します。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

3. **[仕上げ]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[手動両面印刷]** チェック ボックスをオンにします。ジョブの片面を印刷するには、**[OK]** ボタンをクリックします。
5. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、トレイ 1 に入れます。
6. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロール パネル ボタンをタッチして操作を続けます。

1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

3. **[仕上げ]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[用紙あたりのページ数]** ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. **[ページ境界線]**、**[ページの順序]**、**[印刷の向き]** で適切なオプションを選択します。**[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
6. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

用紙タイプの選択 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

3. **[用紙/品質]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストから、**[詳細...]** をクリックします。
5. **[用紙の種類 : 1]** オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択し、**[OK]** ボタンをクリックします。
8. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

トレイを設定する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。

9. 指定されたタイプとサイズの用紙をトレイにセットし、トレイを閉めます。
10. **OK** ボタンをタッチして検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンをタッチして別のサイズまたはタイプを選択します。
11. 正しいタイプとサイズを選択して、**OK** ボタンをタッチします。

補足的な印刷タスク

米国の場合は、www.hp.com/support/colorljMFPM680 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。**[トラブルシューティング]** をクリックします。製品名を入力して、**[検索]** を選択します。

たとえば、次のような印刷タスクの実行手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズを選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

印刷タスク (Mac OS X)

印刷方法 (Mac OS X)

次の手順では、Mac OS X の基本的な印刷プロセスについて説明します。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、このプリンタを選択します。
3. ドロップダウン リスト メニューを開くか、または **[詳細表示]** をクリックし、その他のメニューを選択して印刷設定を調整します。
4. **[印刷]** ボタンをクリックします。

自動両面印刷 (Mac OS X)

 **注記:** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、このプリンタを選択します。
3. ドロップダウン リスト メニューを開くか、または **[詳細表示]** をクリックし、次に **[レイアウト]** メニューをクリックします。
4. **[両面印刷]** ドロップダウン リストから **[綴じ込み]** オプションを選択します。
5. **[印刷]** ボタンをクリックします。

手動両面印刷 (Mac OS X)

 **注記:** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、本製品を選択します。
3. ドロップダウン リスト メニューを開くか、または **[詳細表示]** をクリックし、次に **[手動両面印刷]** メニューをクリックします。
4. **[手動両面印刷]** ボックスをクリックし、**[綴じ込み]** オプションを選択します。
5. **[印刷]** ボタンをクリックします。
6. プリンタを確認し、トレイ 1 に入っている用紙をすべて取り出します。
7. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を下向きにして給紙トレイにセットします。
8. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロール パネル ボタンをタッチして操作を続けます。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する (Mac OS X の場合)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. [プリンタ] メニューで、このプリンタを選択します。
3. ドロップダウンリストメニューを開くか、または [詳細表示] をクリックし、次に [レイアウト] メニューをクリックします。
4. [用紙あたりのページ数] ドロップダウンリストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. [レイアウト方向] 領域で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
6. [境界線] メニューで、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。
7. [印刷] ボタンをクリックします。

用紙タイプの選択 (Mac OS X)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. [プリンタ] メニューで、このプリンタを選択します。
3. ドロップダウンリストメニューを開くか、または [詳細表示] をクリックし、次に [仕上げ] メニューをクリックします。
4. [メディアタイプ] ドロップダウンリストからタイプを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

補足的な印刷タスク

米国の場合は、www.hp.com/support/colorljMFP680 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。[トラブルシューティング] をクリックします。製品名を入力して、[検索] を選択します。

たとえば、次のような印刷タスクの実行手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズの選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

後で印刷するためにプリンタに印刷ジョブを保存します

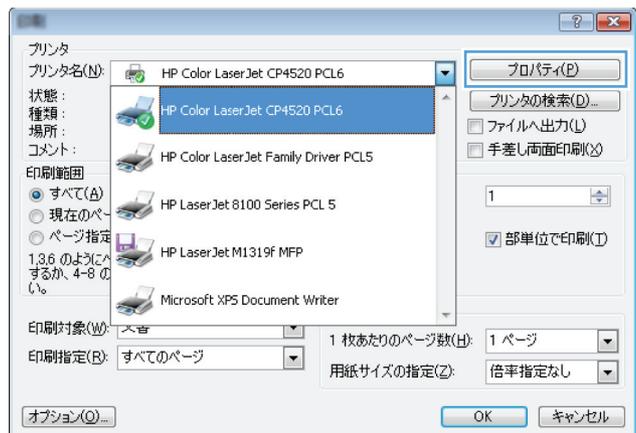
- [保存ジョブの作成 \(Windows の場合\)](#)
- [保存ジョブの作成 \(Mac OS X の場合\)](#)
- [保存ジョブの印刷](#)
- [保存したジョブの削除](#)

保存ジョブの作成 (Windows の場合)

プリンタにジョブを保存すると、いつでも印刷できます。

 **注記:** ご利用のプリント ドライバで実際に表示される内容は下図とは異なる場合がありますが、手順は同じです。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** (名前はソフトウェアプログラムによって異なります) を選択します。



3. **[ジョブ保存]** タブをクリックします。



4. [ジョブ保存モード] オプションを選択します。

- **[試し刷り後に保留]**: ジョブを1部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
- **[個人ジョブ]**: 保存ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか1つを選択できます。個人識別番号(PIN)をジョブに割り当てる場合は、コントロールパネルで必要なPINを入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、コントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。
- **[クイックコピー]**: 指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
- **[保存ジョブ]**: プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか1つを選択できます。個人識別番号(PIN)をジョブに割り当てた場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要なPINを入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。

5. カスタムユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[ユーザー設定]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

別の保存ジョブに同じ名前が付いている場合に使用するオプションを選択します。

- **[ジョブ名と1～99までの数値を使用する]**: 固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
- **[既存のファイルを置換]**: 既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。

6. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

保存ジョブの作成 (Mac OS X の場合)

プリンタにジョブを保存すると、いつでも印刷できます。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、このプリンタを選択します。

3. デフォルトで、プリント ドライバに **[部数とページ]** メニューが表示されます。メニューのドロップダウンリストを開いて、**[ジョブ保存]** メニューをクリックします。
4. **[モード]** ドロップダウンリストで、保存するジョブの種類を選択します。
 - **[試し刷り後に保留]**：ジョブを 1 部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
 - **[個人ジョブ]**：保存ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。
 - **[クイックコピー]**：指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
 - **[保存ジョブ]**：プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てた場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。
5. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[ユーザー設定]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

別の保存ジョブが同じ名前の場合に使用するオプションを選択します。

 - **[ジョブ名と 1 ～ 99 までの数値を使用する]**：固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
 - **[既存のファイルを置換]**：既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。
6. 手順 3 で **[保存ジョブ]** または **[個人ジョブ]** オプションを選択した場合、PIN でジョブを保護できます。**[印刷用の PIN を使用]** フィールドに 4 桁の番号を入力します。他のユーザーがこのジョブを印刷しようとする、この PIN 番号の入力を求められます。
7. **[印刷]** ボタンをクリックして、ジョブを処理します。

保存ジョブの印刷

次の手順に従って、プリンタのメモリに保存されているジョブを実行します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**デバイス メモリから取得** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. ジョブが保存されているフォルダの名前を選択します。
3. ジョブの名前を選択します。ジョブがプライベートであるか暗号化されている場合、PIN またはパスワードを入力する必要があります。
4. 部数を調整し、スタート ボタン  をタッチしてジョブを印刷します。

保存したジョブの削除

保存するジョブをプリンタのメモリに送信する際に、ユーザー名とジョブ名が一致するジョブが既に存在している場合、そのジョブは上書きされます。プリンタの空き容量が不足している場合に新規の保存ジョブを送信すると、最も古い保存ジョブから順に削除されます。保存できるジョブ数は、プリンタのコントロールパネルの **全般的な設定** メニューから変更できます。

次の手順に従って、プリンタのメモリに保存されているジョブを削除します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**デバイスメモリから取得** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. ジョブが保存されているフォルダの名前を選択します。
3. ジョブの名前を選択し、**削除** ボタンをタッチします。
4. ジョブがプライベートまたは暗号化されている場合には、**PIN** またはパスワードを入力して、**削除** ボタンをタッチします。

モバイル印刷

HP は、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイルデバイスから HP プリンタへのワイヤレス印刷を可能にする複数のモバイルおよび ePrint ソリューションを提供します。最適な選択を行うには、www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting (英語のみ) にアクセスしてください。

- [HP ワイヤレスダイレクト印刷と NFC 印刷](#)
- [HP ePrint \(電子メール使用\)](#)
- [HP ePrint ソフトウェア](#)
- [AirPrint](#)

HP ワイヤレスダイレクト印刷と NFC 印刷

HP は、HP Jetdirect 2800w NFC & Wireless Direct Accessory (製品番号：J8029A) が搭載されたプリンタなど、特定の HP LaserJet プリンタ (プリンタのドキュメントを確認してください) に HP ワイヤレスダイレクト印刷および NFC (近距離無線通信) 印刷を提供しています。HP Jetdirect 2800w NFC & Wireless Direct Accessory についての詳細は、www.hp.com/go/jd2800wSupport を参照してください。

HP ワイヤレスダイレクトを使用すると、以下のデバイスからワイヤレスに印刷できます。

- Apple AirPrint アプリまたは HP ePrint アプリを使用する iPhone、iPad、iPod touch
- HP ePrint アプリまたは Android 内蔵プリントソリューションを使用する Android モバイルデバイス
- HP ePrint Home & Biz アプリを使用する Symbian モバイルデバイス
- HP ePrint ソフトウェアを使用する PC デバイスと Mac デバイス

HP ワイヤレスダイレクト印刷の詳細については、www.hp.com/go/wirelessprinting にアクセスし、左側のナビゲーションバーにある [HP ワイヤレスダイレクト] をクリックしてください。

NFC および HP ワイヤレスダイレクト機能の有効/無効を切り替えるには、プリンタのコントロールパネルを使用します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** メニューまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [ネットワーク設定](#)
 - [ワイヤレスメニュー](#)
 - [ワイヤレスダイレクト](#)
3. **オン** メニュー項目をタッチします。

 **注記:** 2つ以上の同一製品モデルがインストールされた環境では、HP ワイヤレスダイレクト印刷で製品を識別しやすくするために各製品に固有の SSID を指定すると便利です。SSID (サービスセット識別子) は、製品コントロールパネルのホーム画面からネットワーク  ボタンをタッチして [接続方法ページ](#) でもアクセスできます。

製品の SSID を変更するには、次の手順に従ってください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理**メニューまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ネットワーク設定
 - ワイヤレスメニュー
 - ワイヤレスダイレクト
 - SSID
3. **SSID名**の領域にタッチします。
4. キーボードを使用して名前を変更します。
5. **OK**にタッチします。

HP ePrint (電子メール使用)

HP ePrint を使用すると、電子メール対応デバイスからプリンタの電子メールアドレスに電子メールの添付ファイルとして文書を送信し、印刷できます。

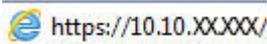
 **注記**：この機能を使用するには、ファームウェアの更新が必要な場合があります。

HP ePrint を使用するには、プリンタが次の要件を満たしている必要があります。

- プリンタが有線ネットワークかワイヤレスネットワークに接続されていて、インターネットにアクセスできる必要があります。
- **[HP Web サービス]**をプリンタで有効にし、**HP**に接続してプリンタを登録する必要があります。

以下の手順を使用して、**HP Web サービス**を有効にし、**HP**に接続してプリンタを登録します。

1. **HP 内蔵 Web サーバ (EWS)**を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**ネットワーク**  ボタンをタッチして、**IP アドレス**または**ホスト名**を表示します。
 - b. **Web ブラウザ**を開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ**IP アドレス**または**ホスト名**をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。**EWS**が開きます。



2. **[HP Web サービス]** タブをクリックします。
3. **Web サービス**を有効にするオプションを選択します。

 **注記**：Web サービスを有効にするのに数分かかる場合があります。

4. www.hpconnected.com にアクセスして **HP ePrint** アカウントを作成し、セットアップ手順を完了します。

HP ePrint ソフトウェア

HP ePrint ソフトウェアを使用すると、Windows または Mac デスクトップ コンピュータまたはノートパソコンから HP ePrint 対応のプリンタで簡単に印刷することが可能です。このソフトウェアにより、お使いの HP 接続アカウントに登録されている HP ePrint 対応プリンタを簡単に見つけられます。目的の HP プリンタはオフィスにあるかもしれませんが、世界各地に散らばっているかもしれません。

- **Windows** : ソフトウェアのインストール後に、お使いのアプリケーションから **[印刷]** オプションを選択して、設置されているプリンタのリストから **[HP ePrint]** を選択します。 **[プロパティ]** ボタンをクリックし、印刷オプションを設定します。
- **Mac** : ソフトウェアのインストール後、 **[ファイル]**、 **[印刷]** の順に選択し、 **[PDF]** (ドライバ画面の左下) の横にある矢印を選択します。 **[HP ePrint]** を選択します。

Windows の場合、HP ePrint ソフトウェアは、ネットワーク (LAN または WAN) 上のローカル ネットワーク プリンタ、または UPD PostScript® に対応するプリンタへの TCP/IP 印刷をサポートします。

Windows と Mac は両方とも、LAN または WAN ネットワークに接続された ePCL 対応プリンタへの IPP 印刷をサポートしています。

また、Windows と Mac はどちらも、公共の印刷施設への PDF ドキュメントの出力や、クラウドを通じ電子メールを介して HP ePrint を使用した印刷もサポートしています。

ドライバと詳細については、 www.hp.com/go/eprintsoftware にアクセスしてください。

 **注記** : HP ePrint ソフトウェアは、Mac の PDF ワークフロー ユーティリティであり、厳密にいうとプリンタ ドライバではありません。

 **注記** : HP ePrint ソフトウェアは USB 印刷をサポートしません。

AirPrint

Apple の AirPrint を使用した直接印刷は、iOS 4.2 以降でサポートされています。次のアプリケーションで、iPad、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からプリンタに直接印刷するには、AirPrint を使用します。

- メール
- 写真
- Safari
- iBooks
- 選択したサードパーティのアプリケーション

AirPrint を使用するには、プリンタが Apple デバイスと同じワイヤレス ネットワークに接続されている必要があります。AirPrint の使用方法と AirPrint に対応する HP プリンタの詳細については、本プリンタのサポート Web サイトを参照してください。

- 米国の場合は、 www.hp.com/support/colorljMFPM680 にアクセスし、
- 米国以外の場合は、 www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。 **[トラブルシューティング]** をクリックします。製品名を入力して、 **[検索]** を選択します。

 **注記** : AirPrint では USB 接続がサポートされません。

USB ポートからの印刷

このプリンタは **easy-access USB** を使用した印刷の機能を備えているため、コンピュータからファイルを送信せずにはばやくファイルを印刷できます。プリンタの正面にある **USB** ポートには、標準の **USB** ストレージアクセサリを接続できます。印刷できるファイルの種類は以下のとおりです。

- .pdf
- .prn
- .pcl
- .ps
- .cht

USB ポートを有効化して印刷

この機能を使用するには、**USB** ポートを有効にする必要があります。次の手順に従って、プリンタのコントロールパネルメニューでポートを有効にしてください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **全般的な設定**
 - **[USB から取得]の有効化**
3. **有効** オプションを選択し、**保存** ボタンをタッチします。

USB からの文書の印刷

1. **USB** フラッシュ ドライブをイーザーアクセス **USB** ポートに挿入します。

 **注記** : USB ポートからカバーを取り外す必要があることがあります。カバーは、まっすぐに抜いて取り外します。

2. プリンタで **USB** フラッシュ ドライブが検出されます。**OK** ボタンをタッチしてドライブにアクセスします。または、表示された場合は、使用できるアプリケーションのリストから **USB から取得** オプションを選択します。**USB から取得** 画面が開きます。
3. 印刷する文書の名前を選択します。

 **注記** : 文書はフォルダ内にある場合があります。必要に応じてフォルダを開きます。

4. 部数を調整するには、**部数** フィールドをタッチしてから、キーパッドを使用して部数を選択します。
5. **スタート** ボタン  をタッチして、文書を印刷します。

5 コピー

- [コピーする](#)
- [両面コピーする](#)
- [テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorljMFPM680 にアクセスし、

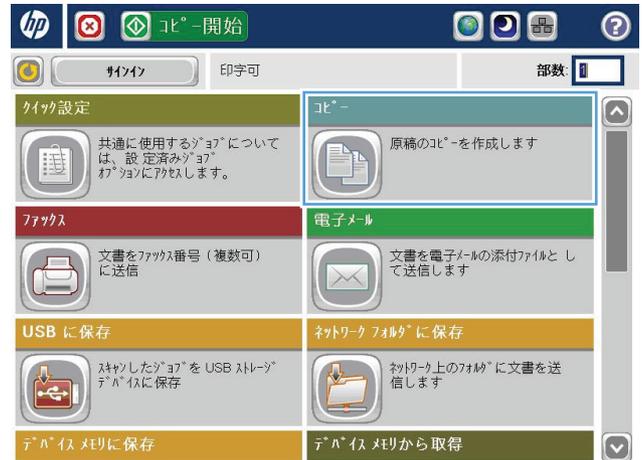
米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。[トラブルシューティング] をクリックします。製品名を入力して、[検索] を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

コピーする

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。



3. 部数を調整するには、**部数** フィールドをタッチしてキーパッドを開きます。



4. 部数を入力し、OK ボタンをタッチします。



5. スタート ボタン  をタッチします。



両面コピーする

自動両面コピー

1. 原稿を文書フィーダに上向きに、ページの上部をプリンタに向けてセットします。文書サイズに合わせて、用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
3. **面** ボタンをタッチします。
4. 片面印刷の原稿から両面にコピーする場合は、**片面の文書を両面コピー** ボタンをタッチします。
両面印刷の原稿から両面にコピーする場合は、**両面の文書を両面コピー** ボタンをタッチします。
両面印刷の原稿から片面にコピーする場合は、**両面の文書を片面コピー** ボタンをタッチします。
5. **OK** ボタンをタッチします。
6. スタート ボタン  をタッチします。

手差しでの両面コピー

1. プリンタのインジケータに従って、文書をスキヤナのガラスにセットします。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
3. **面** ボタンをタッチします。
4. 片面印刷の原稿から両面にコピーする場合は、**片面の文書を両面コピー** ボタンをタッチします。
両面印刷の原稿から両面にコピーする場合は、**両面の文書を両面コピー** ボタンをタッチします。
両面印刷の原稿から片面にコピーする場合は、**両面の文書を片面コピー** ボタンをタッチします。
5. **OK** ボタンをタッチします。
6. スタート ボタン  をタッチします。
7. 次の原稿をセットするよう指示されます。原稿をスキヤナのガラス面に置いて、**スキャン** ボタンをタッチします。
8. プリンタには、一時的にスキャンしたイメージが保存されます。**終了** ボタンをタッチして、コピーの印刷を終了します。

テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する

コピー中の次の画像タイプに合わせてコピー ジョブを最適化します：テキスト、グラフィックス、写真。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
2. **その他のオプション** ボタンをタッチして、**テキスト/画像の最適化** ボタンをタッチします。
3. 定義済みのオプションのいずれかを選択するか、または、**マニュアル調整** ボタンをタッチして**最適化** 領域のスライダを調整します。**OK** ボタンをタッチします。
4. **スタート** ボタン  をタッチします。

 **注記**：これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

6 スキャン/送信

- [\[電子メールをスキャン\]のセットアップ](#)
- [\[ネットワーク フォルダに保存\]のセットアップ](#)
- [\[USB に保存\]のセットアップ](#)
- [\[SharePoint® に保存\]のセットアップ \(flow モデルのみ\)](#)
- [クイック設定の作成](#)
- [スキャンした文書を1つ以上の電子メールアドレスに送信](#)
- [スキャンした文書をネットワーク フォルダに保存する](#)
- [HP Flow CM ソリューションの使用 \(Flow モデルのみ\)](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorljMFPM680 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。[トラブルシューティング] をクリックします。製品名を入力して、[検索] を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

【電子メールをスキャン】のセットアップ

このプリンタは、ファイルをスキャンして、そのスキャンデータを1つ以上の電子メールアドレスに送信できます。以下の情報を使用して、【電子メールをスキャン】機能を設定してください。

- [【電子メールセットアップウィザード】の使用](#)
- [HP 内蔵 Web サーバによる【電子メールをスキャン】機能のセットアップ](#)
- [個人用連絡先とネットワーク連絡先のセットアップ](#)
- [Microsoft Outlook での Google Gmail の設定](#)

【電子メールセットアップウィザード】の使用

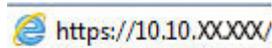
一部の HP プリンタではソフトウェア CD からドライバをインストールできます。このインストールの最後で、**[Setup Scan to Folder and Email]** (フォルダへのスキャンと電子メールのセットアップ) オプションを使用できます。このオプションにより、プリンタの HP 内蔵 Web サーバ (EWS) にあるセットアップウィザードが開かれます。このセットアップウィザードには、基本的な設定のためのオプションが含まれます。

まず、**[電子メールセットアップウィザード]** をクリックします。画面の指示に従います。**[次へ]** をクリックし、ウィザードで次の手順に進みます。

セットアップ情報についての詳細は、【電子メールをスキャン】の一連のオプションを通じて、この機能を設定するために表示されるセクションを参照してください。

HP 内蔵 Web サーバによる【電子メールをスキャン】機能のセットアップ

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[ネットワーク]**  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



2. **[ネットワーク]** タブをクリックします。
3. **[TCP/IP Settings]** (TCP/IP 設定) が選択されていない場合は、左側のナビゲーション ウィンドウでクリックします。
4. **[ネットワーク ID]** タブをクリックします。
5. **[TCP/IP Domain Suffix]** (TCP/IP ドメイン サフィックス) 領域で、使用する電子メールクライアントの DNS サフィックスが表示されていることを確認します。DNS サフィックスの形式は、<会社名>.com、gmail.com などの形式になります。

DNS サフィックスが表示されていない場合は、**[追加]** ボタンの左側にあるフィールドに DNS サフィックスを入力します。**[追加]** をクリックします。追加する必要がある各 DNS サフィックスに対してこの手順を繰り返します。

6. **[適用]** をクリックします。

7. [スキャン/デジタル送信] タブをクリックします。
8. 左側のナビゲーション ウィンドウで、[電子メール セットアップ] リンクをクリックします。
9. [電子メール セットアップ] ダイアログで、[電子メールへの送信の有効化] チェック ボックスをオンにします。[送信電子メール サーバ (SMTP)] で [追加] をクリックします。
10. [送信電子メール サーバ (SMTP)] ダイアログで、次のいずれかを実行します。
 - [SMTP サーバアドレスまたはホスト名 (わかっている場合)] を選択し、情報を入力して、[次へ] をクリックします。[送信電子メール サーバ (SMTP)] ダイアログが更新されます。
 - [送信電子メール サーバのネットワークを検索] を選択し、[次へ] をクリックして、[SMTP サーバを検出しています] の一覧から適切なサーバーを選択し、[次へ] をクリックします。[送信電子メール サーバ (SMTP)] ダイアログが更新されます。

 **注記:** このオプションを使用すると、ファイアウォール内の送信 SMTP サーバーのみ検出されます。

11. [サーバに接続するために必要な基本情報を設定します] ダイアログで、使用するオプションを設定します。[次へ] をクリックします。

 **注記:** ポート番号はデフォルトで 25 に設定されています。この番号は変更する必要はありません。

 **注記:** 電子メール サービスに Google™ Gmail を使用している場合は、[SMTP SSL プロトコルの有効化] チェック ボックスをオンにします。Microsoft® Outlook で Google™ Gmail 電子メール サービスを使用している場合は、[66 ページの Microsoft Outlook での Google Gmail の設定](#)の指示も実行してください。

12. [サーバ認証要件] ダイアログで、電子メール サーバーで認証が必要かどうかを選択します。[次へ] をクリックします。
13. [サーバ使用状況] ダイアログで、適切な使用状況オプションを選択します。[次へ] をクリックします。
14. [概要およびテスト] ダイアログで、[テスト電子メールの宛先] フィールドに有効な電子メール アドレスを入力し、[テスト] をクリックします。
15. [サマリ] ダイアログを確認し、[終了] をクリックします。
16. [電子メール セットアップ] ダイアログで、[適用] をクリックしてセットアップを完了します。

個人用連絡先とネットワーク連絡先のセットアップ

受信者のリストに電子メールを送信するには、アドレス帳を使用します。プリンタの設定に基づいて、次のアドレス帳表示オプションのうち 1 つ以上が表示されます。

- **すべての連絡先:** 送信可能なすべての連絡先が一覧表示されます。
- **担当者:** 自分のユーザー名に関連付けられているすべての連絡先が一覧表示されます。これらの連絡先は、このプリンタを使用する他のユーザーに対しては表示されません。

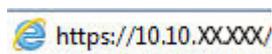
 **注記:** 担当者 リストを表示するには、プリンタにサインインする必要があります。

- **連絡先 (ローカル):** プリンタのメモリに保存されているすべての連絡先が一覧表示されます。これらの連絡先は、このプリンタを使用するすべてのユーザーに対して表示されます。

この機能を使用するには、最初に HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使用して個人用連絡先およびネットワーク連絡先のアドレス帳を有効にします。次の手順でシステム管理者にサポートを依頼します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。

- a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



2. [スキャン/デジタル送信] タブをクリックします。
3. 左側のナビゲーションウィンドウで、[アドレス帳] リンクをクリックします。
4. [ネットワーク連絡先のセットアップ] 領域で、[個人用連絡先を有効にする] と [ネットワーク連絡先を有効にする] の各チェックボックスをオンにします。ネットワーク連絡先で、LDAP サーバが一覧表示されない場合は、[追加] をクリックし、指示に従って LDAP サーバを追加します。
5. 画面の一番下にある [適用] ボタンをクリックします。

プリンタのコントロールパネルで連絡先をアドレス帳に追加する

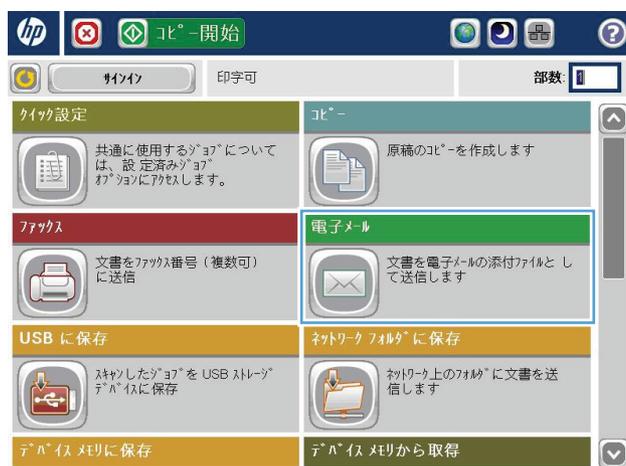
プリンタにサインインしている場合、アドレス帳に追加した連絡先は、このプリンタを使用する他のユーザーに対しては表示されません。

プリンタにサインインしていない場合、アドレス帳に追加した連絡先は、このプリンタを使用するすべてのユーザーに対して表示されます。

 **注記：** HP 内蔵 Web サーバを使用してアドレス帳を作成および管理することもできます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**電子メール** ボタンをタッチします。

注記： ユーザー名とパスワードの確認メッセージが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。



2. 宛先：フィールドの横にあるアドレス帳ボタンをタッチし、アドレス帳画面を開きます。



3. 画面の左下隅にある追加ボタンをタッチします。



4. 名前 フィールドに連絡先名を入力します。

The screenshot shows a contact form titled '追加' (Add) with a question mark icon. On the left, there is a list of required fields: '名前' (Name), '電子メールアドレス' (Email address), 'ファックス番号' (Fax number), 'ネットワーク フォーム アドレス' (Network form address), and '姓' (Surname). The '名前' field is selected with a radio button and contains the text 'ADMINISTRATOR'. Below the form is a virtual keyboard with a Japanese layout, including a 'かな' (Kana) key.

5. メニュー リストで **電子メールアドレス** オプションを選択し、連絡先の電子メールアドレスを入力します。

OK ボタンをタッチし、連絡先をリストに追加します。

The screenshot shows the same contact form. The '電子メールアドレス' field is now selected with a radio button and contains the text 'cto@business.com'. The virtual keyboard below has switched to an English layout, with an '@' key visible.

Microsoft Outlook での Google Gmail の設定

Google™ Gmail 電子メール サービスを使用しており、Microsoft® Outlook を電子メール インタフェースとして使用している場合、【電子メールをスキャン】機能を使用するには追加の設定が必要です。

 **注記** : 以下の手順は Microsoft Outlook 2007 用です。

1. Outlook で [ツール] メニューをクリックします。
2. [アカウント設定] をクリックします。
3. 一覧から電子メール アカウントを選択して、[変更] をクリックします。
4. 【電子メール アカウントの変更】画面で、[詳細設定] をクリックします。
5. [インターネット電子メール設定] 画面で、[詳細設定] タブをクリックします。
6. 受信サーバーと送信サーバーに次のポート設定を使用します。
 - 受信サーバー (IMAP): 993

使用する暗号化接続の種類：SSL

- 送信サーバー (SMTP): 587

使用する暗号化接続の種類：TLS

7. **[OK]** をクリックします。
8. アカウント設定画面で **[次へ]** をクリックします。
9. **[電子メールアカウントの変更]** 画面で、**[完了]** をクリックしてセットアップを完了します。

【ネットワーク フォルダに保存】のセットアップ

以下の情報を使用して、【ネットワーク フォルダに保存】のクイック セットを設定してください。

- [【Save to Network Folder Quick Set Wizard】\(【ネットワーク フォルダに保存】のクイック セット ウィザード\)の使用](#)
- [HP 内蔵 Web サーバによる【ネットワーク フォルダに保存】のセットアップ](#)
- [宛先フォルダの設定](#)

【Save to Network Folder Quick Set Wizard】(【ネットワーク フォルダに保存】のクイック セット ウィザード)の使用

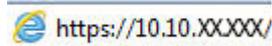
一部の HP プリンタではソフトウェア CD からドライバをインストールできます。このインストールの最後で、**【Setup Scan to Folder and Email】**(フォルダへのスキャンと電子メールのセットアップ)オプションを使用できます。このオプションにより、プリンタの HP 内蔵 Web サーバ (EWS) にあるセットアップ ウィザードが開かれます。このセットアップ ウィザードには、基本的な設定のためのオプションが含まれます。

まず、**【Save to Network Folder Quick Set Wizard】**(【ネットワーク フォルダに保存】のクイック セット ウィザード)をクリックします。画面の指示に従います。**【次へ】**をクリックし、ウィザードで次の手順に進みます。

セットアップ情報についての詳細は、【ネットワーク フォルダに保存】の一連のオプションを通じて、この機能を設定するために表示されるセクションを参照してください。

HP 内蔵 Web サーバによる【ネットワーク フォルダに保存】のセットアップ

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**【ネットワーク】**  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



2. **【スキャン/デジタル送信】** タブをクリックします。
3. 左側のナビゲーションメニューで、**【ネットワーク フォルダに送信】のセットアップ** リンクをクリックします。
4. **【ネットワーク フォルダに送信】のセットアップ** ダイアログで、**【ネットワーク フォルダへの保存を有効化】** チェック ボックスをオンにします。

 **注記** : 【ネットワーク フォルダに保存】機能は、このチェック ボックスをオンにすることで、クイック セットを作成しなくても最小限の設定を行うことができます。ただし、この基本的な設定の場合、ユーザーはコントロールパネルで各スキャン ジョブの宛先フォルダの情報を入力する必要があります。クイック セットには、【ネットワーク フォルダに保存】のメタデータを含める必要があります。

5. **【クイック セット】**セクションで **【追加】** をクリックします。

6. [クイック設定用のボタンの場所とコントロールパネルでのユーザー操作のオプションを設定します] ダイアログで、[ネットワーク フォルダに保存]のクイックセットのタイトルと説明を入力します。クイックセットのボタンの場所とクイックセット開始オプションを選択します。
[次へ]をクリックします。
 7. [フォルダ設定] ダイアログで、[追加]をクリックして宛先フォルダを作成します。使用するオプションを設定して、[次へ]をクリックします。
-
-  **注記：** フォルダ設定についての追加のヘルプ情報は、[69 ページの宛先フォルダの設定](#)を参照してください。
-
8. [通知設定] ダイアログで、スキャンステータスの通知設定を選択します。[次へ]をクリックします。
 9. [ファイル設定] ダイアログで、使用するファイル設定を選択します。[次へ]をクリックします。
 10. [サマリ] ダイアログを確認し、[終了]をクリックします。
 11. [[ネットワーク フォルダに送信]のセットアップ] ダイアログで、[適用]をクリックしてクイックセットを保存します。

宛先フォルダの設定

以下の情報を使用して、共有フォルダまたは FTP フォルダの宛先フォルダの設定を行ってください。これらのオプションを使用して、HP 内蔵 Web サーバでクイックセットを使用してネットワークフォルダを設定することができます。

 **注記：** 同じようなオプションを使用して、コントロールパネルからフォルダの宛先を設定できます。

[フォルダ設定] ダイアログで、次のいずれかのオプションを選択します。

1. [共有フォルダまたは FTP フォルダに保存] ([追加] をクリックして宛先フォルダを作成します)
 2. [個人用共有フォルダに保存]
 - このオプションは、管理者が各ユーザーの共有フォルダを設定するドメイン環境で使用します。この設定を適用する場合、Windows または LDAP 認証が必要です。個人用共有フォルダのアドレスは、プリンタにサインインしているユーザーによって指定されます。
 - Microsoft Active Directory でユーザーのホーム フォルダを指定します。ユーザーがこのホームフォルダのネットワーク上の場所を把握していることを確認します。
 - ユーザーはコントロールパネルで Windows 認証を使用してサインインする必要があります。ユーザーがサインインしてネットワーク フォルダ プログラムを開かない場合、この選択肢はリストに表示されません。このプログラムでは、ユーザーのホーム フォルダを取得するためにユーザーのアカウントをクエリする必要があります。
- [ネットワーク フォルダ パスの追加 - 標準共有ネットワーク フォルダに保存](#)
 - [ネットワーク フォルダ パスの追加 - FTP サーバーに保存](#)
 - [読み取り/書き込みアクセス権を持つフォルダにのみ送信](#)
 - [書き込みアクセス権のみを持つフォルダへの送信を許可](#)

ネットワーク フォルダ パスの追加 - 標準共有ネットワーク フォルダに保存

[UNC フォルダ パス]: このフィールドには次のいずれかを入力します。

- 完全修飾ドメイン名 (FQDN)
- サーバーの IP アドレス

FQDN は IP アドレスより信頼性が高いです。サーバーが DHCP を通じて IP アドレスを取得する場合、IP アドレスは変更可能です。

IP アドレスを使用する場合、プリンタは DNS を使用して宛先サーバーを確認する必要がないため、接続速度が速くなることがあります。

例:

- FQDN: \\servername.us.companyname.net\scans
- IP アドレス: \\16.88.20.20\scans

[カスタム サブフォルダ]: このオプションを使用すると、宛先フォルダにスキャン用のサブフォルダが自動的に作成されます。一覧からサブフォルダ名の形式を選択してください。

[サブフォルダへのアクセスをユーザーに限定]: このオプションを選択して、サブフォルダへのアクセスをスキャン ジョブを作成するユーザーに限定できます。

[フォルダ パス プレビュー]: **[プレビューを更新]** をクリックして、スキャン ジョブの完全なフォルダパスを表示できます。

[認証設定]: この認証設定では、プリンタにサインインしているユーザーの認証情報を使用するか、固定の認証情報を使用するかを指定します。

- **[Use credentials of User] (ユーザー認証情報を使用する):** ユーザーのログイン認証情報を使用する場合は、このオプションを選択します。この認証情報は通常、Windows のログイン認証情報です。また、プリンタのユーザーは、認証情報が適用される共有フォルダへのアクセス権限を持っている必要があります。
- **[常にこれらの認証情報を使用する] (固定の認証情報):** 共有フォルダにアクセスするための有効な認証情報を入力する場合は、このオプションを選択します。このオプションを選択すると、プリンタにアクセスできるすべてのユーザーがフォルダに送信できます。

[Windows ドメイン]: このフィールドには Windows ドメイン名を入力します。

次の情報は、ドメイン上にない環境に適用されます。

- 共有フォルダにすべてのユーザーがアクセスできるように設定されている場合、クイックセットの保存でワークグループ名 (デフォルトは「Workgroup」です)、ユーザー名、およびパスワードフィールドの値を入力する必要があります。ただし、通常はどのような値でも問題ありません。

☞ **ヒント:** これらのフィールドは **[認証設定]** で固定の認証情報を使用する場合に入力できます。フォルダが公開フォルダでなく特定のユーザーのフォルダ内に存在する場合、そのユーザーの認証情報を使用する必要があります。

- コンピュータ名の代わりに、IP アドレスが必要になる場合があります。多くのホーム ルーターではコンピュータ名を処理できることが少なく、ドメイン ネーム サーバー (DNS) もありません。この場合、新しい IP アドレスを割り当てる DHCP の問題を軽減するため、共有 PC に静的 IP アドレスを設定することをお勧めします。通常のホーム ルーターでこの設定を行うには、同じサブネット上にあるが DHCP アドレス範囲内にはない静的 IP アドレスを設定します。

ネットワーク フォルダ パスの追加 - FTP サーバーに保存

FTP サーバーを保存先の宛先として設定するには、次のフィールドを指定します。

- FTP サーバー名
- ポート
- FTP フォルダ パス
- カスタム サブフォルダ (サブフォルダの命名規則)
- FTP 転送モード
- ユーザー名およびパスワード

[**アクセスの確認**] をクリックして、宛先にアクセスできることを確認します。[**OK**] をクリックします。

 **注記** : FTP サイトがファイアウォール内でない場合、ネットワーク設定でプロキシサーバーを指定する必要があります。これらの設定は、EWS の [ネットワーク] タブの [詳細設定] オプションにあります。

読み取り/書き込みアクセス権を持つフォルダにのみ送信

このオプションは、読み取りおよび書き込みアクセス権が設定されているフォルダに対して選択します。また、このオプションでは、フォルダ アクセス検証およびジョブ通知をサポートし、サブフォルダ名にユーザー名を含めることができます。

[ジョブ開始前のフォルダ アクセスの確認]

- このチェック ボックスをオンにすると、デバイスでスキャン ジョブを開始する前にフォルダ アクセスを確認します。
- スキャン ジョブを高速で完了する場合は、このチェック ボックスをオフにします。フォルダにアクセスできない場合、ジョブは失敗します。

書き込みアクセス権のみを持つフォルダへの送信を許可

このオプションは、(このフォルダの種類に必要な) 書き込みアクセス権のみ設定されているフォルダに対して選択します。

 **注記** : このオプションを選択すると、プリンタではスキャン ファイル名の数を増やすことができません。すべてのスキャンに同じファイル名を送信します。

スキャン ファイル名の時刻関連のファイル名プレフィックスまたはサフィックスを選択し、各スキャンが一意的なファイルとして保存され、前のファイルを上書きしないようにします。このファイル名は、クイック セット ウィザードの [ファイル設定] ダイアログの情報によって指定されます。

[USBに保存]のセットアップ

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[ネットワーク]  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

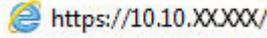


2. [スキャン/デジタル送信] タブをクリックします。
3. [[USBに保存]のセットアップ] リンクをクリックします。
4. [USBへの保存の有効化] チェックボックスを選択します。
5. ページの一番下にある [適用] ボタンをクリックします。

[SharePoint® に保存] のセットアップ (flow モデルのみ)

 **注記** : この手順を実行する前に、スキャンするファイルを保存する宛先フォルダが SharePoint® サイト上に存在することを確認し、その宛先フォルダへの書き込みアクセス権を持っている必要があります。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[ネットワーク]  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

2. [スキャン/デジタル送信] タブをクリックします。
3. 左側のナビゲーションウィンドウで、[SharePoint® に保存] リンクをクリックします。
4. [SharePoint® に保存] ダイアログで、[Enable Save to SharePoint®] (SharePoint® への保存を有効化) チェックボックスをオンにします。
5. この機能を使用するには、各 SharePoint® サイトにクイックセットを設定します。[クイックセット] 領域の [追加] ボタンをクリックして [クイック設定ウィザード] を起動します。
6. [クイック設定用のボタンの場所とコントロールパネルでのユーザー操作のオプションを設定します] ダイアログで、次の情報を指定します。
 - [クイックセットタイトル]: このタイトルは、プリンタのコントロールパネルの新しいクイックセットのボタンに表示されます。
 - [クイックセットの説明]: この短い説明は、コントロールパネルの新しいクイックセットのボタンのタイトルの横に表示されます。
 - [ボタンの場所]: 新しいクイックセットのボタンをホーム画面に直接表示するか、コントロールパネルの [クイックセット] アプリケーション内に表示するかを選択します。
 - [クイックセット開始オプション]: 以下のオプションのいずれかを選択します。
 - [ユーザーは、アプリケーションに入って [スタート] を押します]: プリンタではクイックセットのスキャンアプリケーションを開くため、**スタート** ボタンを押してジョブを開始する前に、設定を確認および変更できます。
 - [選択後、直ちに開始します]: クイックセットのボタンをタッチすると、ジョブがすぐに開始します。

[次へ] をクリックします。

7. [SharePoint® Destination Settings] (SharePoint® の宛先設定) ダイアログで、[追加] をクリックして新しい宛先を作成し、[Add SharePoint® Path] (SharePoint® パスの追加) ダイアログの上部にある指示に従います。

- a. 別のブラウザ ウィンドウを開き、SharePoint® スキャン宛先フォルダに移動します。宛先パスをコピーし、そのパスを **[Add SharePoint® Path] (SharePoint® パスの追加)** ダイアログの **[SharePoint® パス]** フィールドに貼り付けます。
- b. **[ショート URL を生成]** ボタンをクリックして短縮 URL を作成します。これはプリンタのコントロールパネルに表示されます。この手順は必須です。
- c. **[認証設定]** フィールドで、この SharePoint® フォルダにアクセスするには、ユーザーがコントロールパネルに認証情報を入力してサインインする必要があるかどうか、またはログイン認証情報はフォルダに移動したときと常に同じにするかどうかを選択します。

 **注記:** **[認証設定]** ドロップダウンリストで **[コントロールパネルでのサインイン後に、ユーザー認証情報を使用して接続する]** を選択した場合、ログインするユーザーは指定された SharePoint® サイトへの書き込みアクセス権を持っている必要があります。

- d. **[OK]** をクリックします。
8. **[SharePoint® Destination Settings] (SharePoint® の宛先設定)** ダイアログで、必要に応じて **[ジョブ開始前のフォルダ アクセスの確認]** チェック ボックスをオンにして、**[次へ]** をクリックします。
9. **[通知設定]** ダイアログで、スキャン ステータスの通知設定を選択して、**[次へ]** をクリックします。
10. **[スキャン設定]** ダイアログで、使用するスキャン設定を選択します。**[次へ]** をクリックします。
11. **[ファイル設定]** ダイアログで、使用するファイル設定を選択します。**[次へ]** をクリックします。
12. **[サマリ]** ダイアログを確認し、**[終了]** をクリックします。
13. **[SharePoint® に保存]** ダイアログの一番下にある **[適用]** をクリックしてクイック セットを保存します。

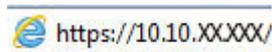
クイック設定の作成

クイック設定機能を使用して、設定済みのジョブ オプションに簡単にアクセスすることができます。プリンタの管理者は、HP 内蔵 Web サーバを使用してクイック設定を作成できます。これは、コントロールパネルのホーム画面にある **[クイック設定]** メニューから使用できます。クイック設定は、次のスキャン/送信機能で使用できます。

- 電子メール
- ネットワーク フォルダに保存
- USB に保存
- SharePoint® に保存

次の手順でシステム管理者にサポートを依頼します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



2. **[一般]** タブをクリックします。
3. 左側のナビゲーション ウィンドウで、**[クイック設定セットアップ]** リンクをクリックします。
4. **[クイック設定]** ダイアログで、**[追加]** をクリックします。
5. **[アプリケーションの選択]** ダイアログで、クイック設定を作成するアプリケーションを選択します。**[次へ]** をクリックします。
6. **[クイック設定用のボタンの場所とコントロールパネルでのユーザー操作のオプションを設定します]** ダイアログで、次の情報を入力します。
 - **[クイック設定 タイトル]** : プリンタのコントロールパネルで、新しいクイック設定のボタンにこのタイトルが表示されます。
 - **[クイック設定の説明]** : コントロールパネルで、新しいクイック設定のボタンのタイトルの横にこの短い説明が表示されます。
 - **[ボタンの場所]** : 新しいクイック設定のボタンをホーム画面に直接表示するか、またはコントロールパネルのクイック設定 アプリケーション内に表示するかを選択します。
 - **[クイック設定開始オプション]** : 以下のオプションのいずれかを選択します。
 - **[ユーザーは、アプリケーションに入って【スタート】を押します。]** : プリンタでクイック設定のスキャンアプリケーションが開くので、**スタート** ボタンを押してジョブを開始する前に設定の確認や変更を行えます。
 - **[選択後、直ちに開始します。]** : **[クイック設定]** ボタンをタッチすると、直ちにジョブが開始されます。

[次へ] をクリックします。

7. 次に表示されるいくつかのダイアログは、手順 5 で選択したアプリケーションによって異なります。
 - [電子メール] を選択した場合に表示されるダイアログ：[アドレス/メッセージフィールド制御]、[署名と暗号化]
 - [ファックス] を選択した場合に表示されるダイアログ：[ファックス宛先の選択]
 - [ネットワーク フォルダに保存] を選択した場合に表示されるダイアログ：[フォルダ設定]
 - [USB に保存] を選択した場合に表示されるダイアログ：[USB ストレージ デバイスにファイルを保存する場所を設定します。]
 - [SharePoint® に保存] を選択した場合に表示されるダイアログ：[SharePoint® の宛先設定]、[SharePoint® パスの追加]、[SharePoint® の宛先設定]

 **注記：** [SharePoint® に保存] 機能は、HP LaserJet flow MFP の全機種、Scanjet 8500 fn1、Scanjet 7000nx (ファームウェアのデータ コード 20120119 以降) で使用できます。

宛先固有のダイアログを続行します。[次へ] をクリックして次のダイアログに進みます。

8. [通知設定] ダイアログで、スキャン ステータスの通知設定を選択し、[次へ] をクリックします。
9. [スキャン設定] ダイアログで、使用するスキャン設定を選択します。[次へ] をクリックします。
10. [ファイル設定] ダイアログで、使用するファイル設定を選択します。[次へ] をクリックします。
11. [サマリ] ダイアログを確認し、[終了] をクリックします。
12. クイック設定固有のダイアログで、ウィンドウ下部の [適用] をクリックしてクイック設定を保存します。

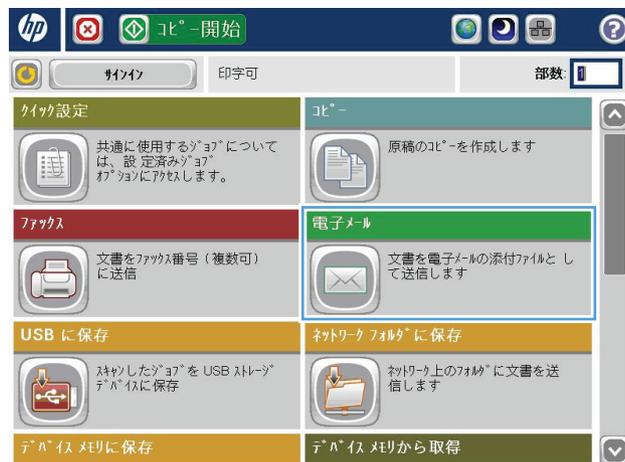
スキャンした文書を1つ以上の電子メールアドレスに送信

- [手動で電子メールアドレスを入力して電子メールを送信](#)
- [アドレス帳を使用して電子メールを送信](#)

手動で電子メールアドレスを入力して電子メールを送信

1. 文書をスキャナ ガラスに下向きにセットするか文書フィーダに上向きにセットし、文書のサイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**電子メール** ボタンをタッチします。

注記：プロンプトが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。

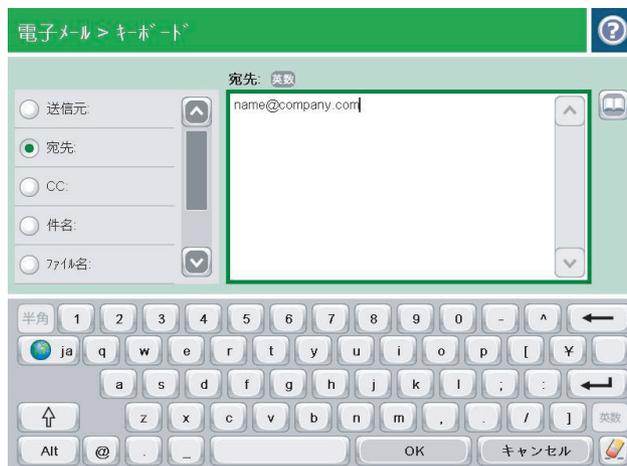


3. **宛先：**フィールドをタッチして、キーパッドを開きます。

注記：プリンタにサインインしている場合、ユーザー名などのデフォルト情報が**差出人：**フィールドに表示されることがあります。この場合、その情報を変更できないことがあります。



4. 電子メールアドレスを入力します。複数の電子メールアドレスに送信する場合は、アドレス間をセミコロンで区切るか、または各アドレスの入力後にタッチスクリーンキーボードの **Enter** ボタンをタッチします。



5. フィールドにタッチし、タッチスクリーンキーボードを使用して、**CC:**、**件名:**、および**ファイル名:** フィールドに情報を入力します。フィールドに情報を入力したら、**OK** ボタンをタッチします。

6. 文書の設定を変更するには、**その他のオプション** ボタンをタッチします。



7. 両面印刷文書を送信する場合は、**原稿側の面数:** メニューを選択し、**両面** を選択します。**OK** ボタンをタッチします。



- スタート ボタン  をタッチして送信します。

注記：アドレス帳に電子メールアドレスを追加するよう指示されることがあります。

注記：画面の右上隅にある **プレビュー** ボタンをタッチすれば、いつでもイメージをプレビューできます。この機能の詳細を確認するには、プレビュー画面にあるヘルプ ボタン  をタッチします。

- 別の電子メール ジョブをセットアップするには、ステータス画面の **OK** ボタンをタッチします。

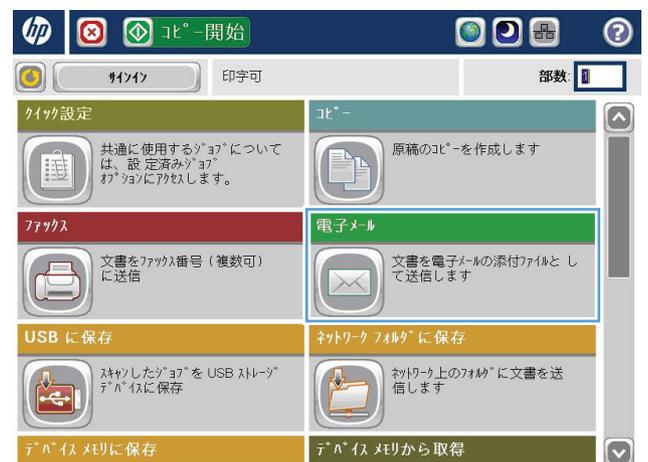
注記：このジョブの設定を保持して、次のジョブでも使用することができます。



アドレス帳を使用して電子メールを送信

- 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
- プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**電子メール** ボタンをタッチします。

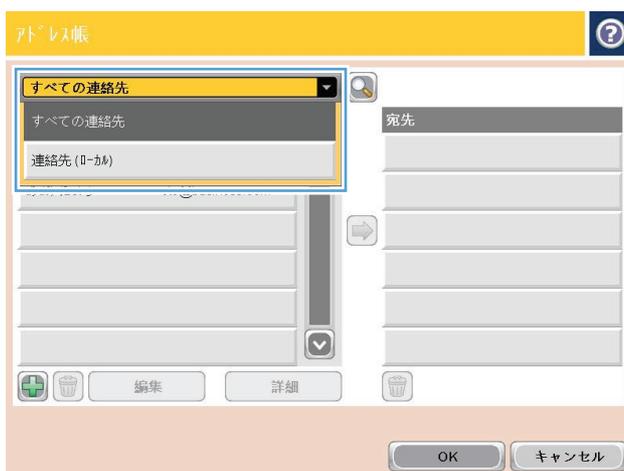
注記：ユーザー名とパスワードの確認メッセージが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。



3. 宛先：フィールドの横にあるアドレス帳ボタンをタッチし、アドレス帳画面を開きます。



4. ドロップダウンリストで、使用するアドレス帳ビューを選択します。



- 連絡先のリストで名前を選択し、右向き矢印ボタン  をタッチし、その名前を受信者リストに追加します。

受信者ごとにこのステップを実行した後、OK ボタンをタッチします。



- スタート ボタン  をタッチして送信します。

注記: 画面の右上隅にある **プレビュー** ボタンをタッチすれば、いつでもイメージをプレビューできます。この機能の詳細を確認するには、プレビュー画面にあるヘルプ ボタン  をタッチします。



スキャンした文書をネットワーク フォルダに保存する

ファイルをスキャンし、それをネットワークのフォルダに保存できます。この機能は次のオペレーティングシステムでサポートされています。

- Windows Server 2003 (64 ビット)
- Windows Server 2008 (64 ビット)
- Windows XP (64 ビット)
- Windows Vista (64 ビット)
- Windows 7 (64 ビット)
- Novell v5.1 以降 (クイック設定 フォルダへのアクセスのみ)

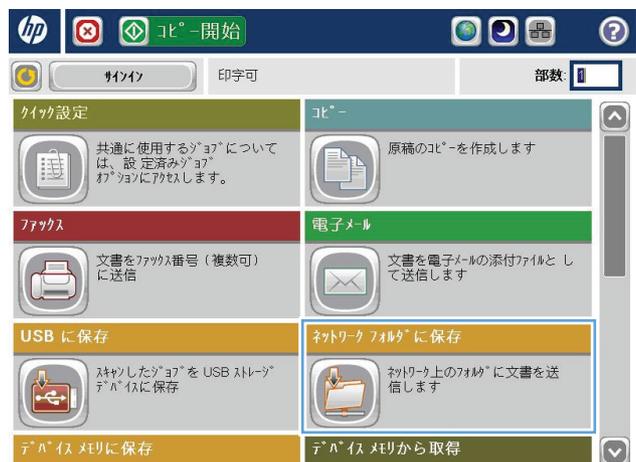
 **注記：**この機能は、Windows ファイル共有を設定している場合、Mac OS X バージョン 10.6 以前で使用できます。

 **注記：**この機能を使用するには、サインインすることを求められることがあります。

システム管理者は HP 内蔵 Web サーバを使用して定義済みの **クイック設定** フォルダを設定できます。または、別のネットワーク フォルダへのパスを入力することもできます。

1. 文書を下向きにしてスキヤナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**ネットワーク フォルダに保存** ボタンをタッチします。

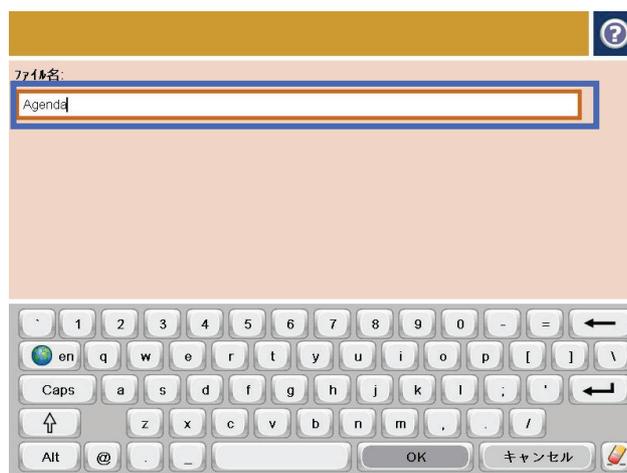
注記：プロンプトが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。



3. 設定済みジョブ設定を使用するには、**クイック設定** リストの項目を1つ選択します。



4. 新しいジョブを設定するには、**ファイル名** テキストフィールドをタッチしてキーボードを開き、ファイルの名前を入力します。**OK** ボタンをタッチします。



5. 必要に応じて、**ファイルタイプ** ドロップダウンメニューをタッチして、別の出力ファイル形式を選択します。



6. フォルダパスフィールドの下にある追加ボタンをタッチしてキーボードを開き、ネットワークフォルダのパスを入力します。パス名には次の形式を使用します：

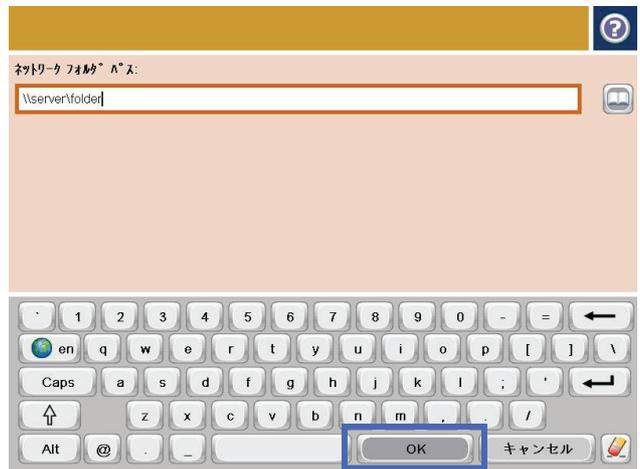
\\path\path

OK ボタンをタッチします。

7. 文書の設定を行うには、**その他のオプション** ボタンをタッチします。

8. スタート ボタンをタッチしてファイルを保存します。

注記：画面の右上隅にある **プレビュー** ボタンをタッチすれば、いつでもイメージをプレビューできます。この機能の詳細を確認するには、プレビュー画面にあるヘルプボタンをタッチします。



HP Flow CM ソリューションの使用 (Flow モデルのみ)

HP Flow CM Professional は、企業が安全に情報を保存し、それらにアクセスできるように設計された使いやすいクラウドベースのソリューションで、コラボレーションを向上します。このソリューションによって、場所を問わず Web ブラウザから実績あるドキュメント管理ツールの完全なセットにアクセスし、キャプチャ、保存、検索、取得、共有などの機能を使用できます。

ネットワーク接続されたスキャナや HP LaserJet Flow MFP (および一部のアップグレード可能な HP MFP) を使用して、HP Flow CM Professional ソリューションに迅速かつ簡単に紙のドキュメントを送信できます。PDF ドキュメントの取得と印刷、ディレクトリの設定、ファイル リポジトリの参照を Flow CM 対応製品のコントロールパネルから直接行うことができます。

HP Flow CM Professional についての詳細は、次の Web サイトを参照してください。

- HP Flow CM にログインするには、www.hpflowcm.com/login にアクセスしてください。
- HP Flow CM サポートを検索するには、help.hpflowcm.com にアクセスしてください。
- HP Flow CM の詳細について販売担当者に問い合わせるには、www.hp.com/go/flowcm にアクセスしてください。
- HP Flow CM Professional についての詳細は、www.hp.com/go/flow にアクセスしてください。
- HP Flow CM Enterprise についての詳細は、www.hp.com/go/flowcmenterprise にアクセスしてください。

7 ファックス

- [ファックス機能の設定](#)
- [ファックス設定の変更](#)
- [ファックスの送信](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorljMFPM680 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。[トラブルシューティング] をクリックします。製品名を入力して、[検索] を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

ファックス機能の設定

プリンタのファックス機能を設定する手順は、最初にプリンタのハードウェアを設定するか、ハードウェアが既に設定されているかによって異なります。

 **注記:** コントロールパネルでファックス設定ウィザードを使用して指定したセットアップは、HP 内蔵 Web サーバで行ったセットアップよりも優先します。

- [ファックス アクセサリを取り付けて、初めてプリンタの電源を投入する](#)
- [プリンタのハードウェアの初期セットアップ後](#)

ファックス アクセサリを取り付けて、初めてプリンタの電源を投入する

ファックス アクセサリを取り付けて、初めてプリンタの電源を投入するときは、次の手順を実行してファックス設定ウィザードにアクセスします。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[初期セットアップ](#) をタッチします。
2. [ファックス設定ウィザード](#) メニューをタッチします。
3. ファックス設定ウィザードの手順を実行して、必要なセットアップを行います。
4. ファックス設定ウィザードが完了したら、[初期セットアップ](#) ボタンを非表示にするオプションがホーム画面に表示されます。ファックスのセットアップが完了します。

 **注記:** 初めてファックス アクセサリを取り付けたときに製品からこうした設定の一部が読み取られて、値が既に設定されている場合があります。値を確認して、それらの値が正しいことを確かめます。

プリンタのハードウェアの初期セットアップ後

コントロールパネルによる初期セットアップの後にファックス設定ウィザードにアクセスするには、次の手順を実行します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[管理](#) までスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [ファックス設定](#)
 - [ファックス送信設定](#)
 - [ファックス送信のセットアップ](#)
 - [ファックス設定ウィザード](#)
3. ファックス設定ウィザードの手順を実行して、必要なセットアップを行います。ファックスのセットアップが完了します。

 **注記:** [ファックス設定] メニューがメニューリストに表示されない場合は、LAN ファックスまたはインターネット ファックスが有効になっている可能性があります。LAN ファックスまたはインターネット ファックスを有効にすると、アナログ ファックス アクセサリが無効になり、[ファックス設定] メニューは表示されません。LAN ファックス、アナログ ファックス、またはインターネット ファックスのいずれかのファックス機能のみを有効にすることができます。LAN ファックスが有効なときにアナログ ファックスを使用する場合は、[HP MFP Digital Sending](#) ソフトウェア設定ユーティリティまたは HP 内蔵 Web サーバを使用して LAN ファックスを無効にします。

ファックス設定の変更

 **注記:** コントロールパネルでファックス設定ウィザードを使用して指定したセットアップは、HP 内蔵 Web サーバで行ったセットアップよりも優先します。

- [ファックスダイアル設定](#)
- [全般的なファックス送信設定](#)
- [ファックス受信設定](#)

ファックスダイアル設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** までスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [ファックス設定](#)
 - [ファックス送信設定](#)
 - [ファックス送信のセットアップ](#)
 - [ファックスダイアル設定](#)

次の項目の値を設定します。

メニュー項目	説明
ファックスダイアル音量	ファックスの送信時にプリンタのダイアル音量レベルを設定するには、 ファックスダイアル音量 設定を使用します。
ダイアルモード	ダイアルモード 設定では、使用するダイアルタイプをトーン (プッシュホン) またはパルス (ダイアル式電話) のいずれかに設定します。
ファックス送信速度	ファックスの 送信速度 設定では、ファックス送信時のアナログファックスモデムのモデムビットレート (ビット/秒) を設定します。 <ul style="list-style-type: none">● 高速 (デフォルト) - v.34/最大 33,600bps● 中 - v.17/最大 14,400bps● 低速 - v.29/最大 9,600bps
リダイヤルの間隔	リダイヤル間隔 設定では、ダイアルした番号が通話中または応答しない場合、またはエラーが発生した場合のリダイヤル間隔を分単位で選択します。 注記: 通話中の場合のリダイヤルと無応答時のリダイヤル回数を両方もオフに設定すると、コントロールパネルにリダイヤルメッセージが表示されます。このエラーは、ファックスアクセサリが番号をダイアルし、接続を確立した後に、接続が切断されると発生します。このエラー状況の結果として、ファックスアクセサリはリダイヤル設定に関係なくリダイヤルを自動的に 3 回試行します。このリダイヤル操作中に、リダイヤル中であることを示すメッセージがコントロールパネルに表示されません。
エラー発生時のリダイヤル	エラー発生時のリダイヤル 機能では、ファックス送信中にエラーが発生したときの、ファックス番号のリダイヤル回数を設定します。

メニュー項目	説明
通話中の場合のリダイヤル	通話中の場合のリダイヤル 設定では、通話中の場合にファックス アクセサリがリダイヤルを行う回数 (0 ~ 9) を選択します。リダイヤルの間隔は【リダイヤルの間隔】設定で設定します。
無応答時のリダイヤル回数	無応答時のリダイヤル回数 設定では、ダイヤルした番号に応答がない場合にファックス アクセサリがリダイヤルを行う回数を選択します。リダイヤルの回数は、国/地域の設定に応じて 0 ~ 1 (米国で使用) または 0 ~ 2 のいずれかです。リダイヤルの間隔は【リダイヤルの間隔】設定で設定します。
ダイヤル トーンを検出	ダイヤル トーンを検出 設定では、ファックスを送信する前にダイヤル トーンを確認するかどうかを決定します。
プレフィックスのダイヤル	ダイヤルプレフィックス 設定では、ダイヤル時の局番 (外線発信時の「9」など) を入力できます。ダイヤル時には、この局番がすべての電話番号に自動的に追加されます。

全般的なファックス送信設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** までスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ファックス設定
 - ファックス送信設定
 - ファックス送信のセットアップ
 - 全般的なファックス送信設定

次の項目の値を設定します。

メニュー項目	説明
ファックス番号の確認	ファックス番号の確認 機能が有効になっている場合、正しく入力されているかどうかを確認するために、ファックス番号を 2 回入力する必要があります。この機能は、デフォルトで無効です。
PC ファックス送信	PC からファックスを送信するには、PC ファックス送信 機能を使用します。この機能は、デフォルトで有効になっている。
ファクス ヘッド	ファクス ヘッド 機能を使用して、先頭にヘッドを付加して内容を下に下げるか、前のヘッドにヘッドをオーバーレイするかを設定します。
JBIG 圧縮	JBIG 圧縮 機能を有効にすると、ファックスの伝送時間を短縮して電話料金を削減できるので便利です。ただし、JBIG 圧縮 機能を使用すると、旧式のファックス装置と通信するときに互換性の問題が発生する場合があります。このような場合は無効にする必要があります。 注記 : JBIG 圧縮 機能を使用できるのは、送信側と受信側の両方がこの機能に対応している場合に限られます。

メニュー項目	説明
エラー修正モード	<p>通常、ファックス アクセサリではファックスの送受信中に電話線の信号が監視されます。エラー修正モード 設定がオンになっている場合にファックス アクセサリによって伝送時のエラーが検出されると、ファックスのエラー箇所の再送信が要求されます。</p> <p>デフォルトでは、エラー修正モード 機能が有効になっています。ファックスの送受信に問題がある場合と、伝送時のエラーや予想される画質品質の低下を許容する場合にのみオフにします。海外とファックスを送受信する場合や、衛星電話を接続している場合は、この設定をオフにすると便利です。</p> <p>注記：一部の VoIP プロバイダは、エラー修正モード 設定を無効に設定するように推奨しています。しかし、通常、この操作は不要です。</p>
短縮ダイヤルに一致したファックス番号	<p>短縮ダイヤルに一致したファックス番号 を有効にすると、ファックスのダイヤル時に役立ちます。</p> <p>ファックス番号を手動でダイヤルした際、保存されている短縮ダイヤル エントリに、入力した番号に一致する番号がないか確認されます。これにより、ダイヤル処理の速度が向上し、指定したファックス番号の短縮ダイヤル エントリ番号を覚えていない場合に役立ちます。</p> <p>手動で入力したファックス番号に一致する短縮ダイヤル エントリが見つかった場合、はい をタッチしてその番号にファックスを送信するか、またはその番号をファックス配信リストに追加することができます。</p>

ファックス受信設定

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、**管理** までスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **ファックス設定**
 - **ファックス受信設定**
 - **ファックス受信のセットアップ**

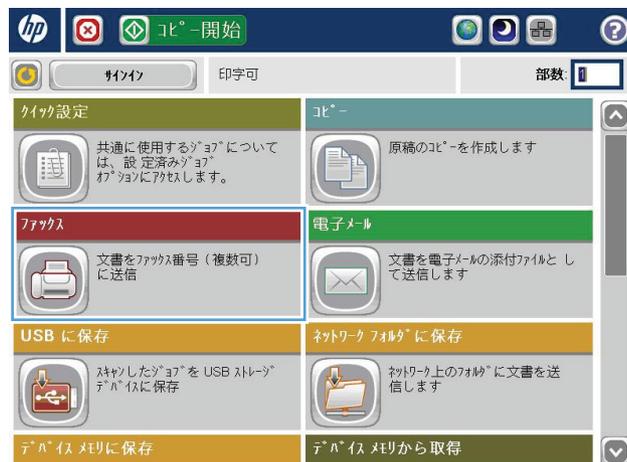
次の項目の値を設定します。

メニュー項目	説明
呼び出し音量	<p>呼び出し音量 ドロップダウン メニューをタッチして、呼び出し音量の設定を調整します。</p>
応答するまでの呼び出し回数	<p>応答するまでの呼び出し回数 設定では、ファックス アクセサリが応答するまでに呼び出し音が鳴る回数を決定します。</p> <p>注記：応答するまでの呼び出し回数 設定で選択可能なオプションのデフォルト範囲は、国/地域によって異なります。可能な 応答するまでの呼び出し回数 オプションの範囲は、国/地域によって制限されます。</p> <p>ファックス アクセサリの応答で問題が発生しており、応答するまでの呼び出し回数 が 1 に設定されている場合は、2 の設定を試してください。</p>

メニュー項目	説明
ファックス受信速度	<p>ファックスの受信速度 ドロップダウンメニューをタッチして、次のいずれかのオプションを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高速 (デフォルト) - v.34/最大 33,600bps ● 中 - v.17/最大 14,400bps ● 低速 - v.29/最大 9,600bps
呼び出し間隔	<p>呼び出し間隔 見出しの下のボックスをタッチして、キーパッドを開きます。キーパッドで呼び出し間隔の値を入力し、OK ボタンをタッチします。呼び出し間隔のデフォルト設定は 600 ms です。</p>
呼び出し音の周波数	<p>呼び出し回数 見出しの下のボックスをタッチして、キーパッドを開きます。キーパッドで呼び出し音の周波数の値を入力し、OK ボタンをタッチします。呼び出し音の周波数のデフォルト設定は 68 Hz です。これにより、最大 68 Hz の呼び出し音を検出できます。</p>

ファクスの送信

1. 文書を下向きにしてスキヤナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**ファックス** ボタンをタッチします。ユーザ一名とパスワードの入力が要求されることがあります。



3. **その他のオプション** ボタンをタッチします。設定が原稿の設定と一致していることを確認します。すべての設定が完了したら、上向き矢印をタッチしてメインの **ファックス** 画面までスクロールします。



4. **ファックス番号** フィールドをタッチしてキーパッドを開きます。



5. 電話番号を入力し、OK ボタンをタッチします。



6. スタートボタン  をタッチして、ファックスを送信します。

注記: 画面の右上隅にある **プレビュー** ボタンをタッチすれば、いつでもイメージをプレビューできます。この機能の詳細を確認するには、プレビュー画面にあるヘルプボタン  をタッチします。



8 プリンタの管理

- [IP ネットワークの設定](#)
- [HP ユーティリティ \(Mac OS X\)](#)
- [HP 内蔵 Web サーバー](#)
- [HP Web Jetadmin](#)
- [プリンタのセキュリティ機能](#)
- [エコノミー設定](#)
- [ソフトウェアおよびファームウェアの更新](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorljMFPM680 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。[トラブルシューティング] をクリックします。製品名を入力して、[検索] を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

IP ネットワークの設定

- [プリンタ共有の免責条項](#)
- [ネットワーク設定の表示または変更](#)
- [ネットワーク上でのプリンタ名の変更](#)
- [コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する](#)
- [コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する](#)

プリンタ共有の免責条項

HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティング システムの機能であり、HP プリンタ ドライバの機能ではありません。Microsoft のウェブサイト www.microsoft.com にアクセスしてください。

ネットワーク設定の表示または変更

HP 内蔵 Web サーバを使用して、IP 設定を表示または変更します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[ネットワーク]  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

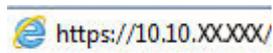


2. [ネットワーク] タブをクリックし、ネットワーク情報を取得します。必要に応じて設定を変更できます。

ネットワーク上でのプリンタ名の変更

プリンタを一意に識別できるように、ネットワーク上でプリンタ名を変更する場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[ネットワーク]  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



2. [一般] タブを開きます。

3. [デバイス情報] ページの [デバイス名] フィールドにデフォルトのプリンタ名が表示されています。プリンタを一意に識別するために、この名前を変更できます。

 **注記:** このページの他のフィールドへの入力省略可能です。

4. 変更を保存するには、[適用] ボタンをクリックします。

コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロールパネルの **管理** メニューを使用して IPv4 アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを手動で設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ネットワーク設定
 - Jetdirect メニュー
 - TCP/IP
 - IPV 4 設定
 - 設定方法
3. **手動** オプションを選択し、**保存** ボタンをタッチします。
4. **手動設定** メニューを開きます。
5. **IPアドレス**、**サブネットマスク** または **デフォルトゲートウェイ** オプションをタッチします。
6. 最初のフィールドをタッチしてキーパッドを開きます。フィールドに正しい数字を入力して、**OK** ボタンをタッチします。

このプロセスをフィールドごとに繰り返した後、**保存** ボタンをタッチします。

コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロールパネルの **管理** メニューを使用して、IPv6 アドレスを手動で設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 手動設定を有効にするため、次の各メニューを開きます。
 - ネットワーク設定
 - Jetdirect メニュー
 - TCP/IP
 - IPV6 設定
 - アドレス
 - 手動設定
 - 有効

文書を印刷する用紙 オプションを選択し、保存 ボタンをタッチします。

3. アドレスを設定するには、アドレス ボタンをタッチした後、フィールドをタッチしてキーパッドを開きます。
4. キーパッドを使用してアドレスを入力し、OK ボタンをタッチします。
5. [保存] ボタンをタッチします。

HP ユーティリティ (Mac OS X)

製品のステータスを確認したり、コンピュータからプリンタの設定を表示または変更するには、**HP ユーティリティ (Mac OS X の場合)**を使用します。

HP ユーティリティは、プリンタが **USB** ケーブルを使用して接続されているか、**TCP/IP** ベースのネットワークに接続されている場合に使用できます。

HP ユーティリティを開く

Finder を開き、**[アプリケーション]**、**[Hewlett-Packard]** の順にクリックし、**[HP ユーティリティ]** をクリックします。

HP ユーティリティが **[ユーティリティ]** リストに表示されない場合は、次の手順に従って開きます。

1. コンピュータで、アップルメニュー  を開き、**[システム環境設定]** メニューをクリックし、**[プリントとファックス]** または **[プリントとスキャン]** アイコンをクリックします。
2. ウィンドウの左側でプリンタを選択します。
3. **[オプションとサプライ]** をクリックします。
4. **[ユーティリティ]** タブをクリックします。
5. **[プリンタ ユーティリティを開く]** ボタンをクリックします。

HP ユーティリティの機能

HP ユーティリティ ツールバーが各ページの上部に表示されます。このツールバーには、次の項目が含まれています。

- **[デバイス]** : HP ユーティリティで見つかった **Mac** 製品を画面の左側の **[プリンタ]** ウィンドウに表示または非表示にするには、このボタンをクリックします。
- **[すべての設定]** : HP ユーティリティのメインページに戻るには、このボタンをクリックします。
- **[アプリケーション]** : HP ツールと HP ユーティリティのどちらを **Dock** に表示するかを管理するには、このボタンをクリックします。
- **[HP サポート]** : ブラウザを開いて、プリンタの **HP サポートの Web サイト** にアクセスするには、このボタンをクリックします。
- **[サプライ用品]** : **HP SureSupply Web サイト** を開くには、このボタンをクリックします。
- **[登録]** : **HP の登録 Web サイト** を開くには、このボタンをクリックします。
- **[リサイクル]** : **HP Planet Partners Recycling Program の Web サイト** を開くには、このボタンをクリックします。

HP ユーティリティは複数のページで構成されています。各ページを開くには、**[すべての設定]** リストの項目をクリックします。次の表に、**HP ユーティリティ**を使用して実行できるタスクを示します。

メニュー	項目	説明
[情報およびサポート]	[サプライ品のステータス]	プリンタのサプライ品のステータスを示し、オンラインでサプライ品を注文できるリンクが表示されます。

メニュー	項目	説明
	[デバイス情報]	現在選択されているプリンタに関する情報を表示します。
	[ファイルのアップロード]	コンピュータからプリンタにファイルを転送します。
	[フォントのアップロード]	コンピュータからプリンタにフォント ファイルを転送します。
	[HP 接続]	HP 接続の Web サイトにアクセスします。
	[ファームウェアを更新]	ファームウェア更新ファイルをプリンタに転送します。 注記: このオプションは、 [表示] メニューを開いて [詳細オプションの表示] 項目を選択した場合のみ使用できます。
	[コマンド]	印刷ジョブ終了後、特殊文字または印刷コマンドをプリンタに送信します。 注記: このオプションは、 [表示] メニューを開いて [詳細オプションの表示] 項目を選択した場合のみ使用できます。
[プリンタ設定]	[サプライ品管理]	サプライ品の推定寿命が近づいた場合の動作方法を設定します。
	[トレイの設定]	デフォルトのトレイ設定を変更します。
	[排紙デバイス]	オプションの排紙アクセサリの設定を管理します。
	[両面印刷]	自動両面印刷モードをオンにします。
	[Protect Direct Ports]	USB ポートまたはパラレル ポートからの印刷を無効にします。
	[保存ジョブ]	プリンタのハードディスクに保存されている印刷ジョブを管理します。
	[ネットワーク設定]	IPv4 および IPv6 などのネットワーク設定を行います。
	[詳細設定]	HP 内蔵 Web サーバーにアクセスできるようにします。
[スキヤンの設定]	[スキヤンして電子メールで送信]	HP 内蔵 Web サーバのページを開いて、電子メールへのスキヤン設定を指定します。 注記: USB 接続はサポートされていません。
	[ネットワーク フォルダにスキヤン]	HP 内蔵 Web サーバのページを開いて、ネットワーク フォルダへのスキヤン設定を指定します。 注記: USB 接続はサポートされていません。

HP 内蔵 Web サーバー

- [HP 内蔵 Web サーバ \(EWS\) へのアクセス方法](#)
- [HP 内蔵 Web サーバーの機能](#)

HP 内蔵 Web サーバを使用して、プリンタのコントロールパネルでなくコンピュータから印刷機能を管理します。

- 製品のステータス情報の表示
- すべてのサプライ品の寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイの設定を表示および変更します。
- プリンタのコントロールパネルのメニュー構成を表示および変更します。
- 内部ページを表示および印刷します。
- プリンタおよびサプライ品のイベント通知を受信します。
- ネットワークの設定の表示および変更

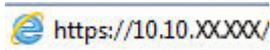
HP 内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。IPX ベースの接続では機能しません。HP 内蔵 Web サーバを起動して使用するために、インターネットに接続する必要はありません。

プリンタをネットワークに接続すると、自動的に HP 内蔵 Web サーバが使えるようになります。

 **注記：** ネットワーク ファイアウォールを越えて HP 内蔵 Web サーバにアクセスすることはできません。

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 `https://10.10.XX.XXX/`

HP 内蔵 Web サーバを使用するには、ブラウザが次の要件を満たしている必要があります。

- Windows : Microsoft Internet Explorer 5.01 以降または Netscape 6.2 以降
- Mac OS X : Bonjour または IP アドレスを使用する Safari または Firefox
- Linux : Netscape Navigator のみ
- HP-UX 10 および HP-UX 11 : Netscape Navigator 4.7

HP 内蔵 Web サーバーの機能

- [情報タブ](#)

- [一般 タブ](#)
- [印刷 タブまたは コピー/印刷 タブ](#)
- [スキャン/デジタル送信 タブ \(MFP モデルのみ\)](#)
- [ファックス タブ \(MFP モデルのみ\)](#)
- [トラブルシューティング タブ](#)
- [セキュリティ タブ](#)
- [HP Web サービス タブ](#)
- [Networking \(ネットワーキング\) タブ](#)
- [その他のリンク のリスト](#)

[情報] タブ

表 8-1 HP 内蔵 Web サーバの [情報] タブ

メニュー	説明
[デバイスのステータス]	プリンタのステータスと HP サプライ品の推定寿命を表示します。各トレイにセットされている用紙のタイプとサイズも表示されます。デフォルトの設定を変更する場合は、 [設定の変更] リンクをクリックします。
[ジョブ ログ]	プリンタで処理したすべてのジョブの概要を示します。
[設定ページ]	設定ページの情報を表示します。
[サプライ品ステータス ページ]	プリンタのサプライ品のステータスを表示します。
[イベント ログ ページ]	プリンタのすべてのイベントとエラーの一覧を表示します。 [HP Instant Support] リンク (HP 内蔵 Web サーバのすべてのページにある [その他のリンク] 領域) を使用して、問題の解決に役立つ一連の動的 Web ページに接続します。これらのページでも、製品で使用できる追加サービスが表示されます。
[使用状況ページ]	用紙のサイズ、種類、および用紙印刷経路別に、印刷したページ数を表示します。
[デバイス情報]	プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報を表示します。この情報をカスタマイズする場合は、 [一般] タブの [デバイス情報] をクリックします。
[コントロールパネルのスナップショット]	コントロールパネルディスプレイに現在の画面のイメージを表示します。
[印刷]	印刷するために、コンピュータから印刷準備の整ったファイルをアップロードします。ファイルの印刷には、デフォルトの印刷設定が使用されます。
[印刷可能なレポートとページ]	プリンタの内部のレポートおよびページを表示します。印刷または表示する項目を 1 つ以上選択してください。

[一般] タブ

表 8-2 HP 内蔵 Web サーバの [一般] タブ

メニュー	説明
[コントロールパネルのカスタマイズ]	コントロールパネルディスプレイで機能の並べ替え、表示、非表示を設定します。 デフォルトの表示言語を変更します。
[クイックセット設定]	プリンタのコントロールパネルのホーム画面にある クイックセット 領域で印刷可能なジョブを設定します。
[アラート]	さまざまなプリンタやサプライ品に関する電子メール警告を設定します。
[コントロールパネル管理メニュー]	コントロールパネルの 管理 メニューのメニュー構造を表示します。 注記: この画面で設定できますが、HP 内蔵 Web サーバには、 管理 メニューから利用できる高度な設定オプションが用意されています。
[AutoSend]	プリンタの設定とサプライ品に関する自動電子メールを特定の電子メールアドレスに送信するように設定します。
[その他のリンクの編集]	別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズします。このリンクは、HP 内蔵 Web サーバのすべてのページの [その他のリンク] 領域に表示されます。
[アクセサリおよびサプライ品の購入について]	交換用プリントカートリッジの注文に関する情報を入力します。この情報はサプライ品ステータス ページに表示されます。
[デバイス情報]	プリンタに名前を付け、アセット番号を割り当てます。プリンタに関する情報を受信するユーザーの名前を入力します。
[言語]	HP 内蔵 Web サーバの情報を表示する言語を設定します。
[日付と時刻]	日時を設定したり、ネットワーク タイム サーバと同期したりします。
[エネルギー設定]	プリンタの復帰時刻、スリープ時刻、およびスリープ遅延を設定または編集します。各曜日および休日に異なるスケジュールを設定します。 プリンタをスリープモードから復帰させる操作を設定します。
[バックアップと復元]	プリンタデータとユーザーデータを格納するバックアップファイルを作成します。必要に応じて、このファイルを使用してプリンタにデータを復元します。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。
[ソリューションインストーラ]	プリンタ機能を拡張できるサードパーティ製のソフトウェアプログラムをインストールします。
[ファームウェアアップグレード]	プリンタのファームウェアアップグレードファイルをダウンロードしてインストールします。
[クォータサービスと統計サービス]	サードパーティのジョブ統計サービスについての接続情報を示します。

[印刷] タブまたは [コピー/印刷] タブ

 **注記:** MFP モデルの場合、タブの名前は **[コピー/印刷]** となっています。

表 8-3 HP 内蔵 Web サーバの [コピー/印刷] タブ

メニュー	説明
[Retrieve from USB Setup (USB から取得セットアップ)]	コントロールパネルの USB から取得 メニューを有効または無効にします。
[保存ジョブの管理]	プリンタのメモリにジョブを保存する機能を有効または無効にします。 ジョブ保存オプションを設定します。
[用紙の種類調節]	特定の用紙の種類を使用すると印刷品質に問題がある場合、出荷時のデフォルトモード設定を無視します。
[カラー印刷の制限]	カラー印刷およびカラーコピーを許可または制限します。 個々のユーザーまたは特定のソフトウェアプログラムから送信されたジョブの権限を指定します。
[全般的な印刷設定]	コピージョブまたは受信ファックスなど、すべての印刷ジョブの設定を指定できます。
[コピー設定] (MFP モデルのみ)	コピージョブのデフォルトオプションを設定します。
[トレイの管理]	用紙トレイの設定を指定します。

[スキャン/デジタル送信] タブ (MFP モデルのみ)

表 8-4 HP 内蔵 Web サーバの [スキャン/デジタル送信] タブ

メニュー	説明
[ネットワークフォルダへのメール送信と保存のクイック設定ウィザード]	スキャンしたイメージが電子メール添付ファイルとして送信されるようにプリンタを設定します。 スキャンしたイメージがネットワークフォルダクイックセットに保存されるようにプリンタを設定します。クイックセットでは、ネットワーク上に保存されているファイルに簡単にアクセスできます。
[アドレス帳]	次を含め、アドレス帳を管理します。 <ul style="list-style-type: none"> 一度に1つずつ電子メールアドレスを追加します。 [インポート/エクスポート] タブを使用すれば、頻繁に使用する電子メールアドレスの大きなリストを、一度に1つずつではなく一括でロードすることができます。 プリンタに保存されている電子メールアドレスを編集します。
[電子メールセットアップ]	以下をはじめとする、デジタル送信用の電子メールのデフォルト設定を指定します。 <ul style="list-style-type: none"> 送信メール (SMTP) サーバの設定 電子メールクイックセットジョブのデフォルトの設定 デフォルトのメッセージ設定 (「送信元」アドレス、件名など) デジタル署名と暗号化の設定 電子メール通知の設定 電子メールジョブのデフォルトのスキャン設定 電子メールジョブのデフォルトのファイル設定

表 8-4 HP 内蔵 Web サーバの [スキャン/デジタル送信] タブ (続き)

メニュー	説明
[[ネットワーク フォルダに送信]の セットアップ]	<p>以下をはじめとする、デジタル送信用のネットワーク フォルダを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ネットワーク フォルダに保存されているクイック セット ジョブのデフォルトの設定 通知の設定 ネットワーク フォルダに保存されているジョブのデフォルトのスキャン設定 ネットワーク フォルダに保存されているジョブのデフォルトのファイル設定
[[USB に保存]のセットアップ]	<p>以下をはじめとする、デジタル送信用の USB を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> USB フラッシュ ドライブに保存されているクイック セット ジョブのデフォルトの設定 通知の設定 USB フラッシュ ドライブに保存されているジョブのデフォルトのスキャン設定 USB フラッシュ ドライブに保存されているジョブのデフォルトのファイル設定
[[OXPd : ワークフロー]	サードパーティ製のワークフロー ツールを使用します。
[[デジタル送信ソフトウェア セット アップ]	オプションのデジタル送信ソフトウェアの使用に関連する項目を設定します。

[ファックス] タブ (MFP モデルのみ)

表 8-5 HP 内蔵 Web サーバの [ファックス] タブ

メニュー	説明
[[ファックス送信のセットアップ]	<p>以下をはじめとする、ファックス送信を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 送信ファックスのデフォルトの設定 内蔵ファックス モデムによるファックス送信のデフォルトの設定 LAN ファックス サービスの使用の設定 インターネット ファックス サービスの使用の設定
[[短縮ダイヤル]	<p>次を含め、短縮ダイヤル番号を管理します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子メール アドレス、ファックス番号、ユーザー レコードなどを含む .CSV ファイルをインポートして、プリンタからアクセスできるようにします。 プリンタからコンピュータ上のファイルにデータ バックアップとして電子メール、ファックス、またはユーザー レコードをエクスポートしたり、別の HP 製品にレコードをインポートします。
[[ファックス受信のセットアップ]	受信ファックスに関するデフォルトの印刷オプション、および、ファックス印刷スケジュールを設定します。

表 8-5 HP 内蔵 Web サーバの [ファックス] タブ (続き)

メニュー	説明
[ファックスのアーカイブと転送]	<p>ファックス アーカイブおよびファックス転送を有効または無効にし、それぞれの基本項目を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ファックス アーカイブとは、送受信ファックスのすべてのコピーを電子メールアドレスに送信する方法です。 ファックス転送とは、受信ファックスを別のファックス デバイスに転送する方法です。
[ファックス使用状況ログ]	このプリンタで送受信されたファックスが一覧表示されます。

[トラブルシューティング] タブ

表 8-6 HP 内蔵 Web サーバの [トラブルシューティング] タブ

メニュー	説明
[一般的なトラブルシューティング]	プリンタに関する問題の解決に役立つ、さまざまなレポートとテストから選択します。
[診断データの取得]	プリンタの情報をファイルにエクスポートして、詳細な問題分析に利用することができます。
注記: この項目は、管理者パスワードを [セキュリティ] タブで設定した場合だけ選択できます。	
[校正/クリーニング]	自動クリーニング機能を有効にしたり、クリーニング ページを作成して印刷したり、プリンタを直ちに校正するオプションを選択したりできます。
[ファームウェア アップグレード]	プリンタのファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードしてインストールします。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

[セキュリティ] タブ

表 8-7 HP 内蔵 Web サーバの [セキュリティ] タブ

メニュー	説明
[一般セキュリティ]	<p>次を含む、一般セキュリティの設定です。</p> <ul style="list-style-type: none"> プリンタの特定の機能の利用を制限するために管理者パスワードを設定します。 PJL コマンドを処理するための PJL パスワードを設定します。 ファイル システム アクセスとファームウェア アップグレードのセキュリティを設定します。 コンピュータから直接印刷するための、コントロール パネルのホスト USB ポートまたはフォーマットの USB 接続ポートを有効または無効にします。 すべてのセキュリティ設定のステータスを表示します。
[アクセス制御]	特定の個人またはグループに対して製品機能へのアクセスを設定し、個人が製品へのサインインに使用する方法を選択します。

表 8-7 HP 内蔵 Web サーバの [セキュリティ] タブ (続き)

メニュー	説明
[保存データの保護]	プリンタの内蔵ハードドライブを設定および管理します。このプリンタには、セキュリティを最大にするための暗号化ハードドライブが搭載されています。 プリンタのハードドライブに格納されているジョブを設定します。
[証明書の管理]	プリンタおよびネットワークにアクセスするためのセキュリティ証明書をインストールおよび管理します。
[Web サービス セキュリティ]	別のドメインからの Web ページによる本製品のリソースへのアクセスを許可します。リストに追加されたサイトがない場合、すべてのサイトが信頼されたサイトとなります。
[セルフテスト]	セキュリティ機能が、目的のシステムパラメータに応じて実行されていることを確認します。

[HP Web サービス] タブ

[HP Web サービス] タブでは、この製品用に HP Web サービスを設定して有効にします。HP ePrint 機能を使用するには、HP Web サービスを有効にする必要があります。

表 8-8 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーキング] タブ

メニュー	説明
[Web Services Setup (Web サービスの設定)]	HP Web サービスを有効にして、この製品を Web の HP ePrintCenter に接続します。
[Web Proxy (Web プロキシ)]	HP Web サービスの有効化や製品とインターネットの接続に問題がある場合は、プロキシサーバを設定します。

[Networking] (ネットワーキング) タブ

[ネットワーキング] タブでは、製品が IP ベースのネットワークに接続されている場合に、製品のネットワーク設定を指定して保護します。このタブは、プリンタが別のタイプのネットワークに接続されている場合は表示されません。

表 8-9 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーキング] タブ

メニュー	説明
[TCP/IP 設定]	IPv4 および IPv6 ネットワークの TCP/IP 設定を設定します。 注記: 使用可能な設定オプションは、お使いのプリントサーバモデルによって異なります。
[ネットワーク設定]	プリントサーバモデルに応じて、IPX/SPX、AppleTalk、DLC/LLC、SNMP 設定を設定します。
[その他の設定]	プリントサーバでサポートされる全般的な印刷プロトコルとサービスを設定します。使用可能なオプションはプリントサーバのモデルによって異なりますが、ファームウェア更新、LPD キュー、USB 設定、サポート情報、リフレッシュ速度が含まれることがあります。
[AirPrint]	Apple 対応製品からのネットワーク印刷を有効化、設定、または無効化します。

表 8-9 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーク] タブ (続き)

メニュー	説明
[言語の選択]	HP 内蔵 Web サーバにより表示される言語を変更します。このページは、Web ページで複数の言語がサポートされている場合に使用可能です。または、ブラウザの言語の優先順位設定を使用して、サポートする言語を選択します。
[設定]	現在のセキュリティ設定を表示し、出荷時の設定に戻します。 セキュリティ設定ウィザードを使用してセキュリティ設定を行います。 注記： HP Web Jetadmin などのネットワーク管理アプリケーションを使用してセキュリティを設定している場合は、セキュリティ設定ウィザードを使用しないでください。
[許可]	次を含め、設定管理と本製品の使用を制御します。 <ul style="list-style-type: none"> 管理者パスワードを設定または変更して、設定パラメータへのアクセスを制御します。 HP Jetdirect プリント サーバでのデジタル証明書の要求、インストール、および管理を行います。 アクセス制御リスト (ACL) を通して本製品へのホストアクセスを制限します (IPv4 ネットワーク上の選択したプリント サーバのみ)。
[管理 プロトコル]	次を含め、本製品のセキュリティ プロトコルを設定管理します。 <ul style="list-style-type: none"> HP 内蔵 Web サーバのセキュリティ管理レベルを設定し、HTTP および HTTPS 上のトラフィックを制御します。 SNMP (Simple Network Management Protocol) の動作を設定します。プリント サーバで SNMP v1/v2c エージェントや SNMP v3 エージェントを有効または無効にします。 印刷プロトコル、印刷サービス、検出プロトコル、名前の解決サービス、設定管理プロトコルなど、安全性が確約されていないプロトコルを通じたアクセスを制御します。
[802.1X Authentication]	ネットワーク上のクライアント認証に必要な Jetdirect プリント サーバの 802.1X 認証設定を設定したり、802.1X 認証設定を出荷時の設定に戻したりします。 注意： 802.1X 認証設定を変更すると、製品の接続が失われることがあります。再接続するために、プリントサーバを出荷時の状態にリセットし、製品を再インストールする必要がある場合があります。
[IPsec/ファイアウォール]	ファイアウォール ポリシーまたは IPsec/ファイアウォール ポリシーを表示または設定します (選択した HP Jetdirect モデルに対してのみ)。
[通知エージェント]	HP デバイス通知エージェントを有効または無効にします。証明書による相互認証を設定します。
[ネットワーク統計]	HP Jetdirect プリント サーバに収集して保存されているネットワーク統計を表示します。
[プロトコル情報]	プロトコル別に HP Jetdirect プリント サーバのネットワーク設定のリストを表示します。
[設定ページ]	ステータスおよび設定情報が記載された HP Jetdirect 設定ページを表示します。

[その他のリンク] のリスト

 **注記** : [一般] タブの [その他のリンクの編集] メニューを使用して、[その他のリンク] のリストにどのリンクを表示するかを設定します。以下の項目は、デフォルトのリンクです。

表 8-10 HP 内蔵 Web サーバ [その他のリンク] のリスト

メニュー	説明
[製品のサポート]	製品のサポート サイトに接続し、さまざまなヘルプ トピックを検索します。
[サプライ品の購入]	HP SureSupply Web サイトに接続し、HP 純正サプライ品 (例 : トナー カートリッジ、用紙) の購入情報を取得します。
[HP Instant Support]	問題の解決方法が掲載されている HP の Web サイトに接続します。

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は高い評価を得ている業界最高水準のツールであり、ネットワーク接続された多様な HP 製品 (例: プリンタ、多機能装置、デジタル送信装置) を効率的に管理できます。このソフトウェア 1 つで、印刷/画像処理環境におけるリモートインストール、監視、保守、トラブルシューティング、セキュリティ確保の各作業を行うことができます。これにより、時間の節約、コストの抑制、および既存資産の有効利用が可能になるので、業務の生産性が向上します。

特定のプリンタ機能をサポートする、HP Web Jetadmin の更新プログラムが随時提供されています。更新プログラムの詳細については、www.hp.com/go/webjetadmin にアクセスし、[セルフ ヘルプおよびドキュメント] リンクをクリックしてください。

プリンタのセキュリティ機能

- [セキュリティステートメント](#)
- [IPセキュリティ](#)
- [プリンタへのサインイン](#)
- [システムパスワードの割り当て](#)
- [暗号化サポート：HP ハイパフォーマンスセキュアハードディスク](#)
- [フォーマッタのロック](#)

セキュリティステートメント

この製品では、製品の安全な状態の維持、ネットワーク上の重要な情報の保護、および製品の監視と管理方法の効率化に役立つセキュリティ規格および推奨プロトコルをサポートしています。

HP の安全なイメージングおよび印刷ソリューションの詳細については、www.hp.com/go/secureprinting をご覧ください。このサイトには、セキュリティ機能に関する白書や FAQ ドキュメントへのリンクがあります。

IP セキュリティ

IP セキュリティ (IPsec) は、IP ベースのネットワーク上でプリンタの送受信トラフィックを制御するプロトコルです。ネットワーク通信において、ホスト間の認証、データの整合性チェック、および暗号化を行います。

ネットワーク接続されて HP Jetdirect プリント サーバが取り付けられているプリンタの場合は、HP 内蔵 Web サーバで **[Networking]** タブを使用して、IPsecn を設定できます。

プリンタへのサインイン

コントロールパネルの一部の機能はセキュリティで保護されているので、権限のないユーザーは利用できません。セキュリティで保護されている機能を利用しようとする、サインインを要求されます。要求される前にサインインするには、ホーム画面で **サインイン** ボタンをタッチします。

通常は、ネットワーク上のコンピュータにサインインする際に使用するのと同じユーザー名およびパスワードを使用します。使用する資格情報について不明な点がある場合は、このプリンタを管理しているネットワーク管理者に問い合わせてください。

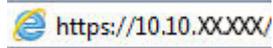
プリンタにサインインすると、コントロールパネルに **サインアウト** ボタンが表示されます。プリンタのセキュリティを維持するには、プリンタ使用後に **サインアウト** ボタンをタッチします。

システムパスワードの割り当て

プリンタおよび HP 内蔵 Web サーバにアクセスするための管理者パスワードを割り当てて、権限のないユーザーがプリンタの設定を変更できないようにします。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[ネットワーク]** ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



2. **[セキュリティ]** タブをクリックします。
3. **[一般セキュリティ]** メニューを開きます。
4. **[ユーザー名]** フィールドに、パスワードを関連付ける名前を入力します。
5. **[新しいパスワード]** フィールドにパスワードを入力し、**[パスワードの確認]** フィールドにパスワードを再度入力します。

 **注記:** 既存のパスワードを変更する場合は、最初に既存のパスワードを **[古いパスワード]** フィールドに入力する必要があります。

6. **[適用]** をクリックします。パスワードをメモして、安全な場所に保管してください。

暗号化サポート：HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク

このハードディスクではハードウェアベースの暗号化が利用できるため、プリンタの性能に影響を与えることなく、機密性のあるデータを安全に保存できます。このハードディスクは、最新の **AES (Advanced Encryption Standard)** を使用し、汎用性のある時間節約機能と堅牢な機能を備えています。

HP 内蔵 Web サーバの **[セキュリティ]** メニューを使用して、このディスクを設定します。

フォーマッタのロック

フォーマッタにはセキュリティケーブルの接続に使用できるスロットがあります。フォーマッタをロックすることで大切なコンポーネントの取り外しを防止します。

エコノミー設定

- [最適速度またはエネルギー使用状況](#)
- [スリープモードの設定](#)
- [スリープスケジュールの設定](#)

最適速度またはエネルギー使用状況

デフォルトでは、スピードを最適化してジョブの最初のページの印刷時間を短縮するために、ジョブを実行していないときにもプリンタをウォームアップしています。エネルギーを節約するには、ジョブを実行していないときにクールダウンするようにプリンタを設定します。プリンタではスピードやエネルギー使用状況を最適化するために4段階の設定が用意されています。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[管理]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [全般的な設定](#)
 - [エネルギー設定](#)
 - [最適な速度/電力使用](#)
3. 使用するオプションを選択して、**[保存]** ボタンをタッチします。

 **注記:** デフォルトの設定は [最初のページ \(高速\)](#) です。

スリープモードの設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[管理]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [全般的な設定](#)
 - [エネルギー設定](#)
 - [スリープタイマ設定](#)
3. **[後、スリープモード/自動オフ]** をタッチしてオプションを選択します。
4. 適切な時間を選択し、**[保存]** ボタンをタッチします。

 **注記:** デフォルトのスリープモード時間は、**15分**です。

スリープスケジュールの設定

 **注記:** [\[スリープスケジュール\]](#) 機能を使用するには、日付と時刻の設定を行う必要があります。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[管理]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。

- 全般的な設定
 - 日付/時刻の設定
3. **【日付/時刻の形式】**メニューを開き、次の設定を行います。
 - 日付形式
 - 時刻形式
 4. **【保存】** ボタンをタッチします。
 5. **【日付/時刻】** メニューを開き、次の設定を行います。
 - 日付/時刻
 - タイムゾーン

夏時間を採用しているエリアにいる場合は、**【夏時間の調整】** ボックスを選択します。
 6. **【保存】** ボタンをタッチします。
 7. 戻る矢印ボタンをタッチして、**【管理】** 画面に戻ります。
 8. 以下のメニューを開きます。
 - 全般的な設定
 - エネルギー設定
 - スリープ スケジュール
 9. 追加ボタン  をタッチし、スケジューリングするイベントのタイプとして **【復帰】** または **【スリープ】** からスケジュールするイベントのタイプを選択します。
 10. 次の項目の値を設定します。
 - 時刻
 - イベントの日
 11. **【OK】** ボタンをタッチし、**【保存】** ボタンをタッチします。

ソフトウェアおよびファームウェアの更新

HPは、製品ファームウェアの機能を随時更新しています。最新機能を利用するには、製品ファームウェア更新処理を実行してください。最新のファームウェア更新ファイルを Web からダウンロードしてください。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorljMFPM680 にアクセスし、**[Drivers & Software]** をクリックします。

米国以外の場合は、次の手順を実行します。

1. www.hp.com/support にアクセスします。
2. 国/地域を選択します。
3. 次に **[ドライバー & ソフトウェア]** をクリックします。
4. 製品名 (HP Color LaserJet Enterprise MFP M680) を入力し、**[Search]** (検索) を選択します。

9 一般的な問題の解決

- [カスタマ サポート](#)
- [コントロールパネルのヘルプ システム](#)
- [出荷時のデフォルト設定に戻す](#)
- [「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される](#)
- [給紙されない、または給紙ミスが発生する](#)
- [紙詰まりの解消](#)
- [印刷品質の改善](#)
- [コピーのイメージ品質を向上させる](#)
- [スキャンのイメージ品質を向上させる](#)
- [ファックスのイメージ品質を向上させる](#)
- [有線ネットワークに関する問題の解決](#)
- [ファックスに関する問題を解決する](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorljMFP680 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。[トラブルシューティング] をクリックします。製品名を入力して、[検索] を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

カスタマ サポート

国/地域の電話サポートを受ける	国/地域の電話番号については、プリンタに同梱のお知らせまたは www.hp.com/support/ をご覧ください。
プリンタ名、シリアル番号、購入日、および問題の説明をご用意ください。	
24 時間のインターネット サポートを受ける	<ul style="list-style-type: none">• 米国の場合は、www.hp.com/support/colorijMFPM680 にアクセスします。• 米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に [製品サポート 保守情報] をクリックして、製品名を入力し、[検索] をクリックします。
ソフトウェア ユーティリティ、ドライバ、および電子情報をダウンロードする	<ul style="list-style-type: none">• 米国の場合は、www.hp.com/support/colorijMFPM680 にアクセスします。[ドライバー & ソフトウェア] をクリックします。• 米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に [ドライバー & ソフトウェア] をクリックして、製品名 (例: LaserJet M575) を入力し、[検索] をクリックします。
追加の HP サービス契約または保守契約を注文する	www.hp.com/go/carepack
製品の登録	www.register.hp.com

コントロールパネルのヘルプシステム

このプリンターには、各画面の使い方を説明するヘルプシステムが組み込まれています。ヘルプシステムを開くには、画面の右上隅のヘルプボタン  をタッチします。

一部の画面では、【ヘルプ】にタッチすると、特定のトピックを検索できるグローバルメニューが表示されることがあります。メニューのボタンにタッチして、メニュー構造を参照できます。

一部の【ヘルプ】画面には、紙詰まりの解消などの手順を示すアニメーションが含まれています。

個々のジョブの設定が含まれた画面では、【ヘルプ】にタッチすると、その画面のオプションについて説明するトピックが表示されます。

エラーや警告が通知されたら、ヘルプ  ボタンをタッチして、問題を説明するメッセージを表示します。このメッセージには、問題解決に役立つ手順も記載されています。

出荷時のデフォルト設定に戻す

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **全般的な設定**
 - **出荷時の設定に戻す**
3. リセット機能を実行するとデータの損失が起こる可能性があることを知らせる確認メッセージが表示されます。**リセット** ボタンをタッチして処理を完了します。

 **注記:** リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。

「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される

カートリッジ残量わずか：トナーカートリッジの残量が少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。今すぐトナーカートリッジを交換する必要はありません。

カートリッジ残量が非常にわずか：トナーカートリッジの残量が非常に少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナーカートリッジを交換する必要はありません。

HPのトナーカートリッジの残量が**非常にわずか**になったとき、このトナーカートリッジに対するHPのプレミアムプロテクション保証は終了します。

「非常にわずか」の設定の変更

サプライ品の状態が「非常にわずか」になったときのプリンタの動作方法を変更できます。これらの設定は、新しいトナーカートリッジを取り付けるときに再設定する必要はありません。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**サプライ品**までスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **サプライ品の管理**
 - **サプライ品の設定**
 - **黒カートリッジまたはカラーカートリッジ**
 - **非常にわずかの設定**
3. 以下のオプションから1つ選択してください。
 - カートリッジの残量が**【非常にわずか】**のしきい値に達したときに印刷を停止するようプリンタを設定するには、**停止** オプションを選択します。
 - カートリッジの残量が**【非常にわずか】**のしきい値に達したときに印刷を続行するようプリンタを設定するには、**続行を要求** オプションを選択します。メッセージを承認するか、またはカートリッジを交換して印刷を再開することができます。
 - カートリッジの残量が非常にわずかという警報を表示し、**【非常にわずか】**の設定を超えても操作なしで印刷を続けるようプリンタを設定するには、**継続** オプションを選択します。この場合、満足な印刷品質が得られないことがあります。

ファックス機能付きのプリンタの場合

プリンタが**停止**または**続行を要求**オプションに設定されている場合は、プリンタが印刷を再開しても、一部のファックスが印刷されなくなるリスクがあります。この問題は、プリンタが、待機中にメモリに保持できる容量より多くのファックスを受信した場合に発生する可能性があります。

トナーカートリッジに対して**継続**オプションを選択した場合は、「非常にわずか」のしきい値を超えても、中断することなくファックスを印刷できますが、印刷品質は劣化する可能性があります。

サプライ品の注文

サプライ品や用紙の注文	www.hp.com/go/suresupply
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って注文する	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP SureSupply Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

給紙されない、または給紙ミスが発生する

- [用紙がピックアップされない](#)
- [複数枚の用紙がピックアップされる](#)
- [文書フィーダで紙詰まり、スキューが起こったり、複数枚の用紙がピックアップされる](#)

用紙がピックアップされない

トレイから用紙がピックアップされない場合、次の解決策を試してください。

1. プリンタのカバーを開け、詰まっている用紙を取り除きます。
2. ジョブに適したサイズの用紙をトレイにセットします。
3. プリンタのコントロールパネルで用紙サイズと用紙タイプが正しく設定されていることを確認します。
4. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。
5. 用紙を手動で送るようという要求に対するユーザーの対応待ち状態であるかどうかを、コントロールパネルで確認します。用紙をセットして続行します。
6. トレイの上にあるローラーが汚れている可能性があります。水で湿らせた糸くずの出ない布でローラーを拭きます。

複数枚の用紙がピックアップされる

トレイから複数枚の用紙がピックアップされる場合、次の解決策を試してください。

1. トレイから用紙の束を取り出し、さばき、左右を入れ替え、裏返します。用紙に風をあてないでください。用紙の束をトレイに戻します。
2. このプリンタに関する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
3. しわ、折り目、損傷などが無い用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。
6. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

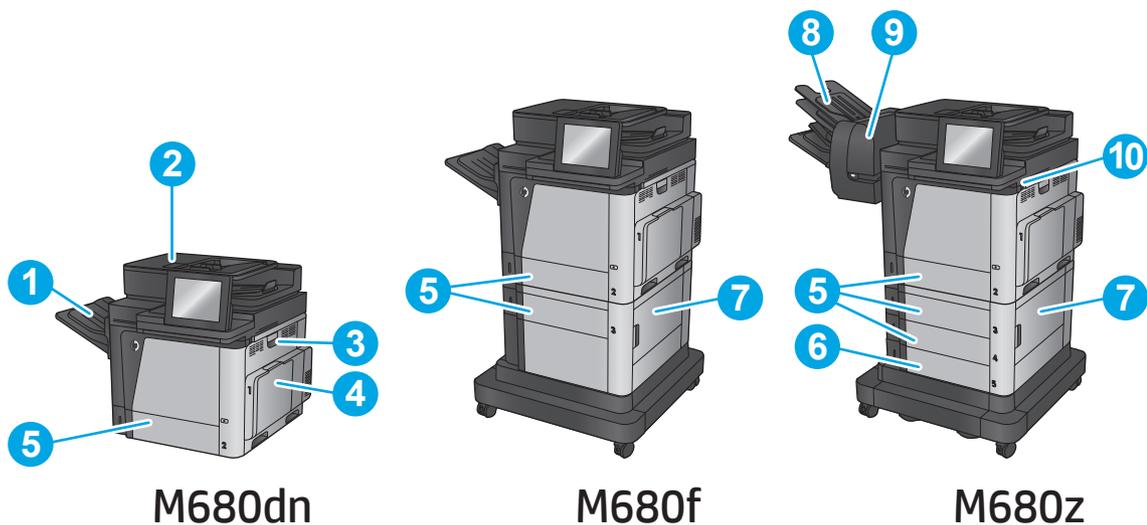
文書フィーダで紙詰まり、スキューが起こったり、複数枚の用紙がピックアップされる

 **注記**：この情報は、MFP 製品にのみ適用されます。

- 原稿にステイプルまたはシールなどが付着している可能性があります。これらは取り外す必要があります。
- すべてのローラーが正しい場所にあり、文書フィーダ内のローラー アクセス カバーが閉じていることを確認します。
- 文書フィーダの上部カバーが閉じていることを確認します。
- ページが正しくセットされていない可能性があります。ページをまっすぐにそろえて、スタックが中央になるように用紙ガイドを調整します。
- 用紙ガイドを適切に機能させるには、用紙ガイドが用紙スタックの両側に接触している必要があります。用紙スタックをまっすぐにそろえて、用紙ガイドを用紙スタックに合わせます。
- 文書フィーダの給紙トレイまたは排紙ビンに最大枚数を超えるページが置かれている可能性があります。用紙スタックが給紙トレイのガイドの下に収まっていることを確認し、排紙ビンからページを取り除きます。
- 紙の断片、ステイプル、クリップ、またはその他のごみが用紙経路にないことを確認します。
- 文書フィーダ ローラーと仕分けパッドをクリーニングします。エアスプレー、またはぬるま湯で湿らせた繊維の残らない布を使用します。それでも給紙ミスが解決しない場合は、ローラーを交換します。
- プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[サプライ品](#) ボタンまでスクロールしてタッチします。文書フィーダ キットのステータスを確認して、必要な場合には交換します。

紙詰まりの解消

紙詰まりの場所



1	排紙ビン	147 ページの排紙ビンの紙詰まりの除去 を参照してください。
2	文書フィーダ	143 ページの文書フィーダの紙詰まりを取り除く を参照してください。
3	右のドアおよびフューザエリア	139 ページの右のドアおよびフューザエリアから詰まりの除去 を参照してください。
4	トレイ 1	126 ページのトレイ 1 の詰まりの解消 を参照してください。
5	トレイ 2 および 500 枚トレイ	128 ページのトレイ 2 および 500 枚トレイの紙詰まりの解消 を参照してください。
6	1,500 枚大容量給紙トレイ	133 ページの 1,500 枚大容量給紙トレイおよび右下のドアの紙詰まりを取り除く を参照してください。
7	右下ドア	137 ページの右下ドアの紙詰まりの解消 を参照してください。
8	ステイプル留めメールボックスの排紙ビン	147 ページのステイプル留めメールボックス アクセサリの紙詰まりの解消 を参照してください。
9	ステイプラ	149 ページのステイプル留めメールボックス アクセサリのステイプル詰まりの解消 を参照してください。
10	上部カバー下	142 ページの上部カバーの下の紙詰まりを解消する を参照してください。

自動ナビゲーションによる紙詰まり解消

コントロールパネルに表示される操作手順によって、紙詰まり解消をサポートする機能です。手順にある操作手順を完了するまで、1つの手順を完了すると、次の手順に関する指示が表示されます。

紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する

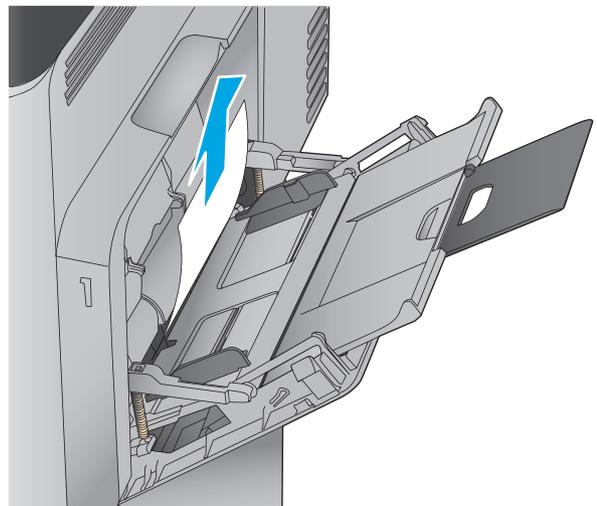
紙詰まりを減らすには、次の解決策を試してください。

1. このプリンタに関する **HP** の仕様を満たす用紙だけを使用します。
2. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
3. プリントまたはコピーされた用紙でない、新品の用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。
6. トレイがプリンタにしっかり挿入されているかどうかを確認します。
7. 厚紙、エンボス加工された用紙、またはミシン目が入っている用紙にプリントする場合、手動用紙送り機能を利用し、一度に **1** 枚ずつ用紙を送ります。
8. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**トレイ** ボタンまでスクロールしてタッチします。トレイが用紙のタイプとサイズに合わせて適切に設定されていることを確認します。
9. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

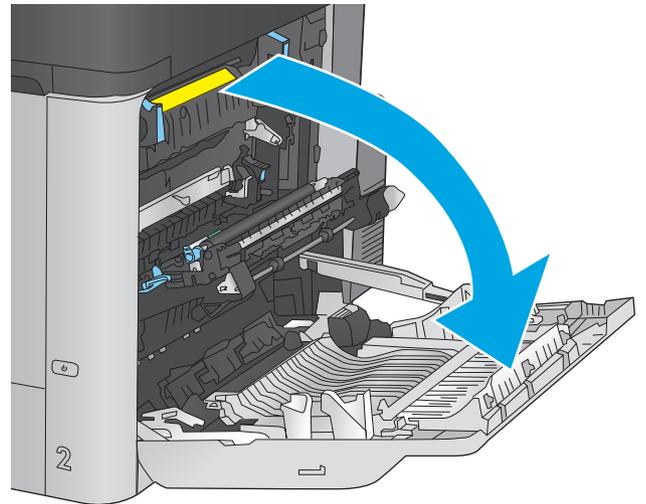
トレイ 1 の詰まりの解消

詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

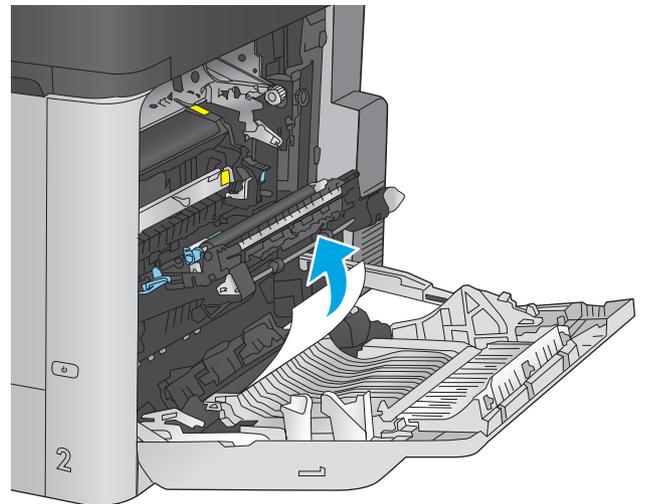
1. トレイ 1 に詰まっている用紙が見える場合は、用紙をゆっくりと引き出して紙詰まりを取り除きます。**[OK]** ボタンをタッチしてメッセージを消します。



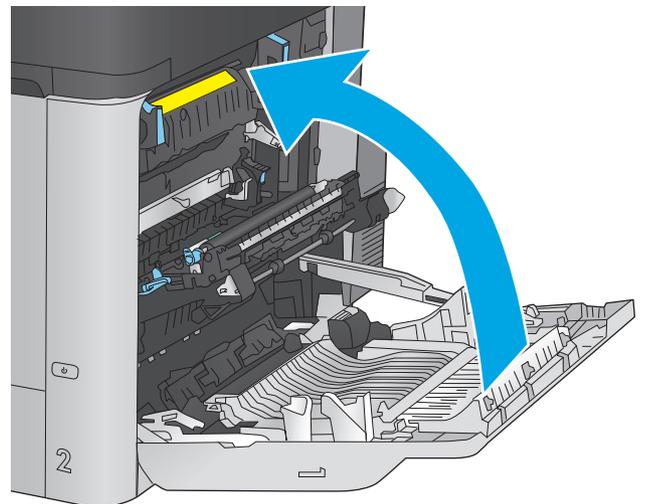
2. 用紙を取り除くことができない場合、またはトレイ 1 に詰まっている用紙が見えない場合は、トレイ 1 を閉じ、右のドアを開きます。



3. ピックアップローラーの周辺から用紙をゆっくりと引き出します。



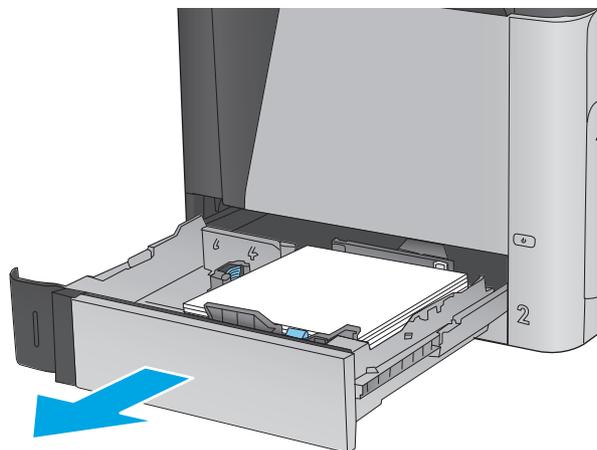
4. 右のドアを閉めます。



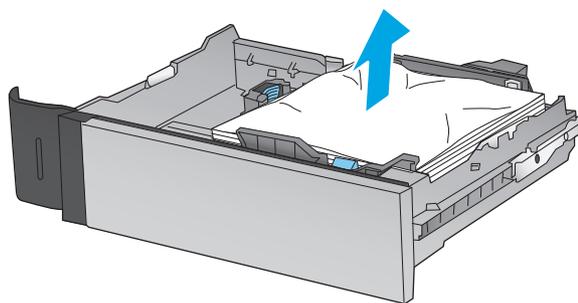
トレイ 2 および 500 枚トレイの紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、トレイ 2 および 500 枚トレイに関連する場所で詰まりが発生している可能性があるすべての場所の用紙を確認します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

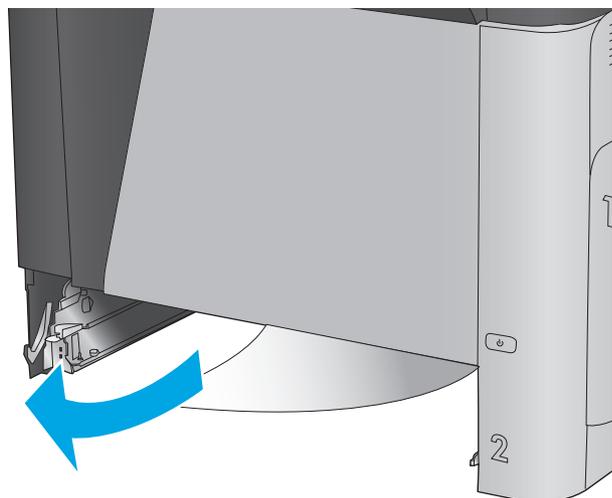
1. トレイを引き、軽く持ち上げてプリンタから取り外します。



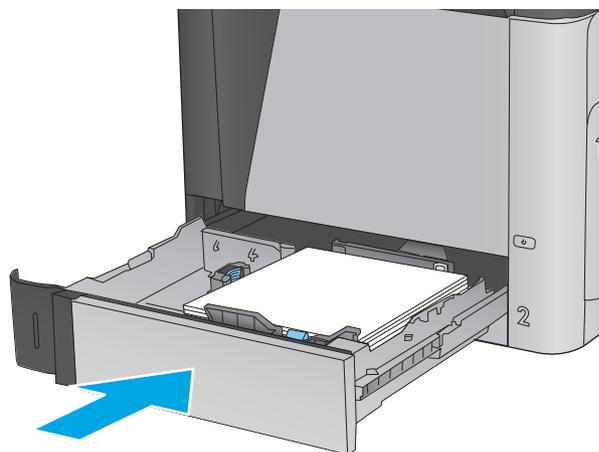
2. 詰まっている用紙や傷んだ用紙があれば取り除きます。



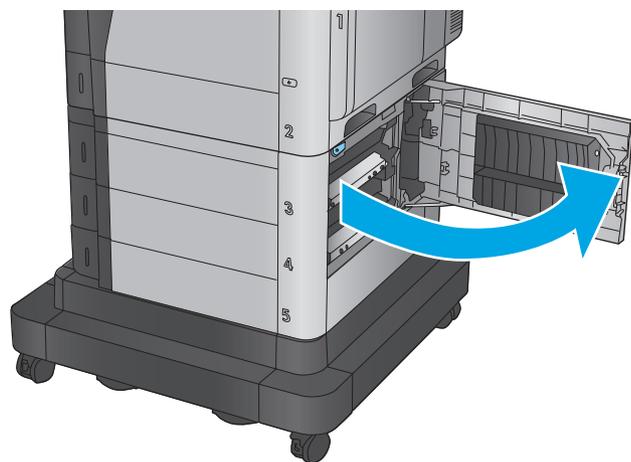
3. プリンタ内部のフィードローラーから用紙があれば取り除きます。



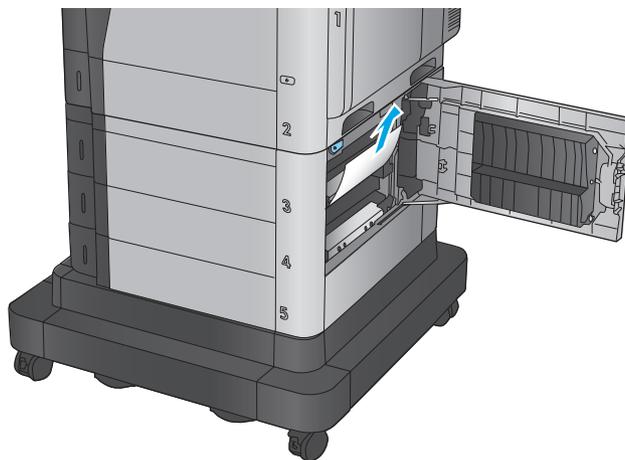
4. トレイを再度取り付けて閉じます。



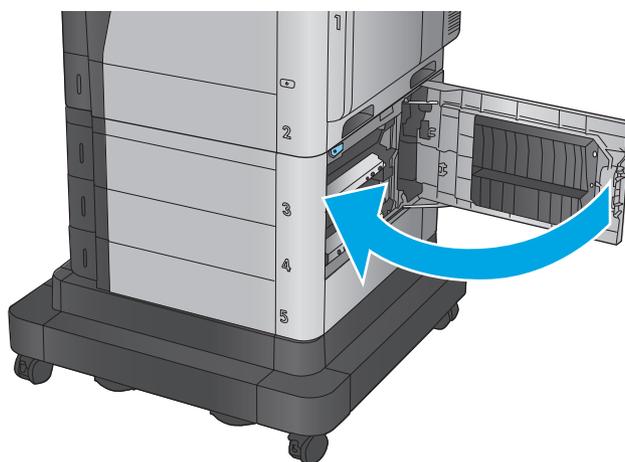
5. 右下のドアを開きます。



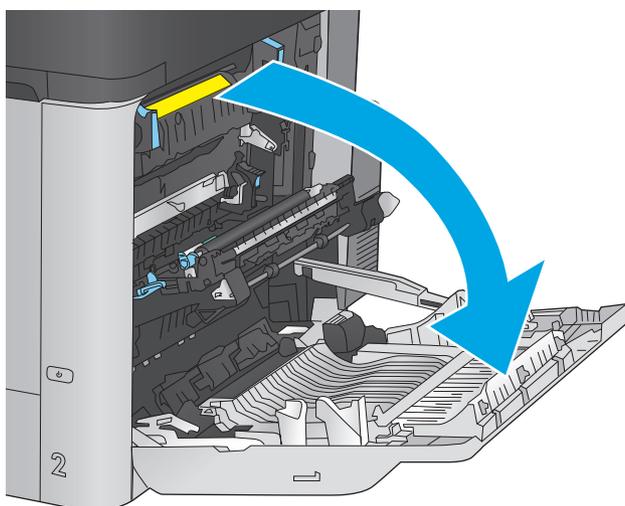
6. 紙詰まりがあればゆっくりと引き出します。



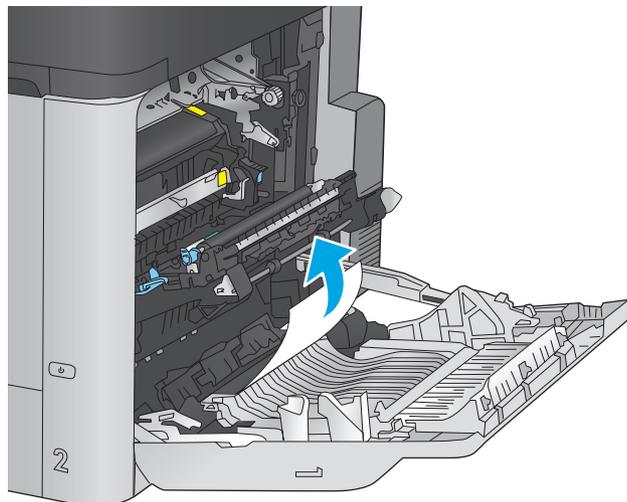
7. 右下のドアを閉じます。



8. 右のドアを開きます。

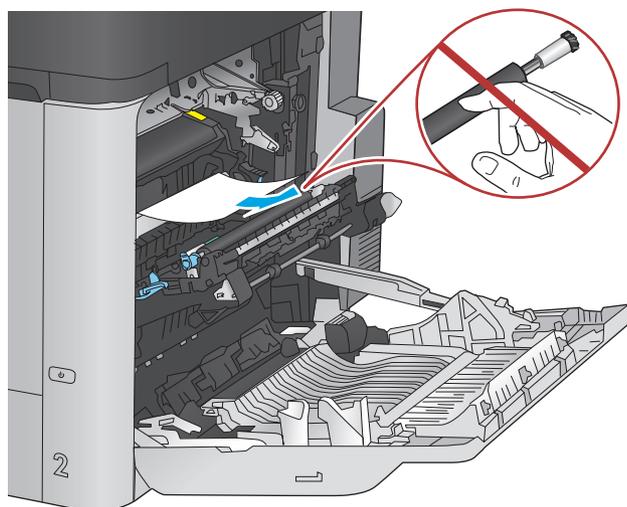


9. 紙詰まりがあればゆっくりと引き出します。

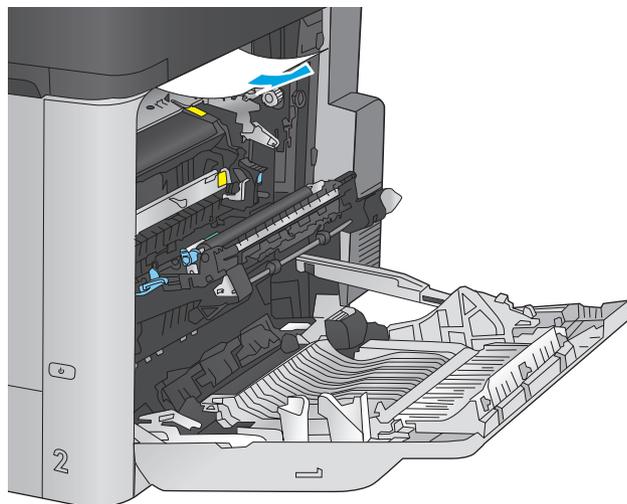


10. フューザの下部に詰まっている用紙が見える場合は、下方方向にゆっくりと引いて取り除きます。

注意：トランスファー ローラーのローラーに触らないようにしてください。汚れると印刷品質が低下するおそれがあります。

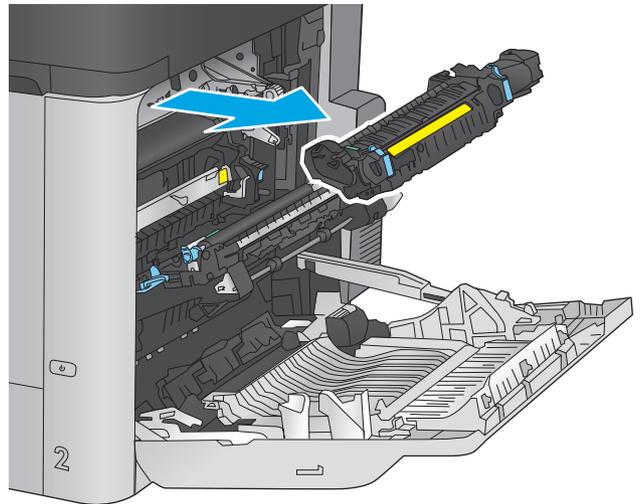


11. 排紙ビンに入りかけた用紙がある場合は、フューザを取り除き、用紙を下方方向にゆっくりと引いて取り除きます。



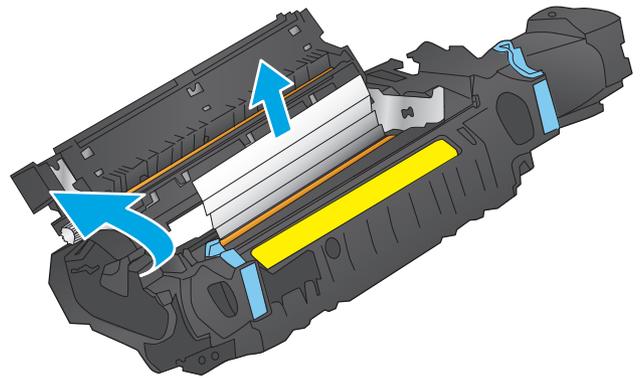
12. フューザ内部の見えないところに用紙が詰まっている場合があります。フューザハンドルをつかんで少し持ち上げてからまっすぐに引き、フューザを取り外します。

注意：プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待つてから作業を行ってください。

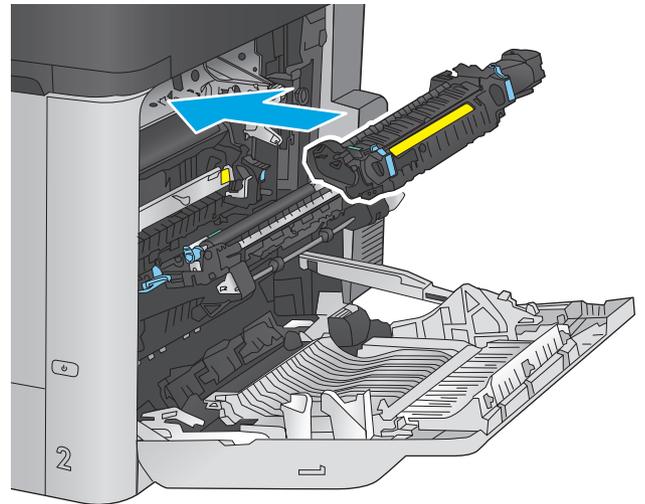


13. 紙詰まりアクセスドアを開きます。フューザ内部に用紙が詰まっている場合は、ゆっくりとまっすぐに引いて取り除きます。用紙が破れた場合は、紙片をすべて取り除いてください。

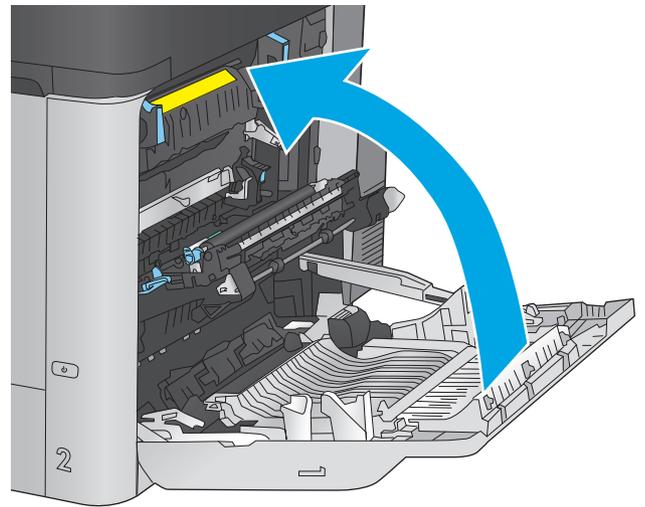
注意：フューザ本体が冷めていても、内部のローラーがまだ熱いことがあります。フューザローラーが冷めるまで、触らないようにしてください。



14. 紙詰まりアクセス ドアを閉じ、フューザをプリンタ内に完全に押し込みます。



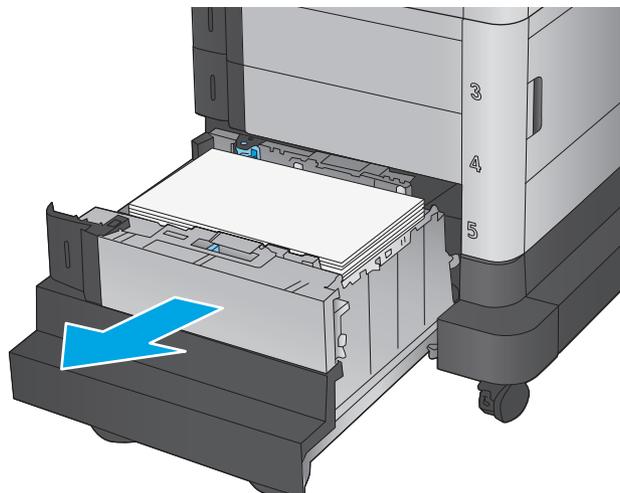
15. 右のドアを閉めます。



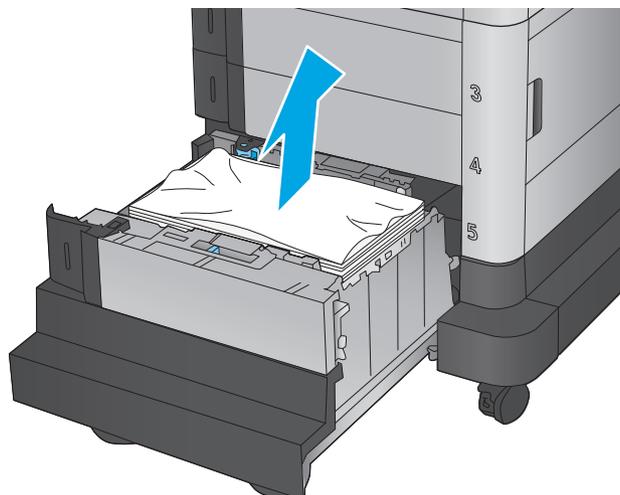
1,500 枚大容量給紙トレイおよび右下のドアの紙詰まりを取り除く

以下の手順を使用して、1,500 枚大容量給紙トレイに関連する場所で詰まりが発生している可能性があるすべての場所の用紙を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

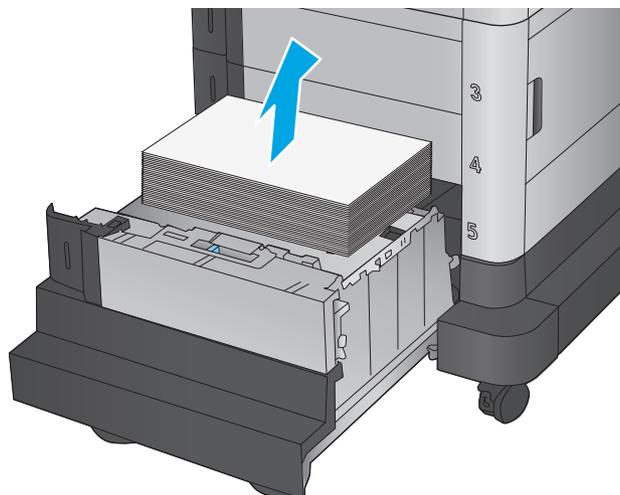
1. 1,500枚大容量給紙トレイを引き出します。



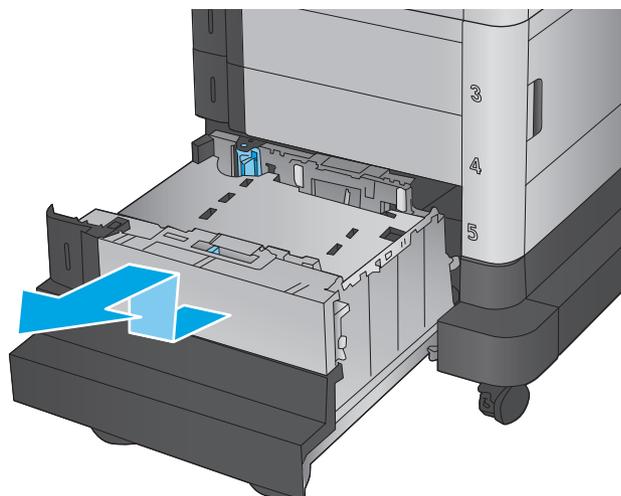
2. 破損した紙を取り除き、破棄します。



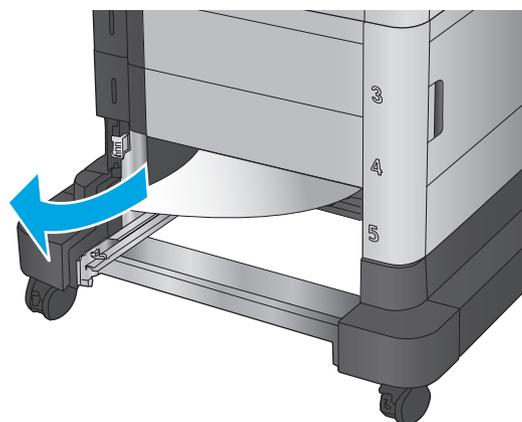
3. トレイから用紙を取り除きます。



4. トレイを持ち上げてまっすぐに引き、取り外します。

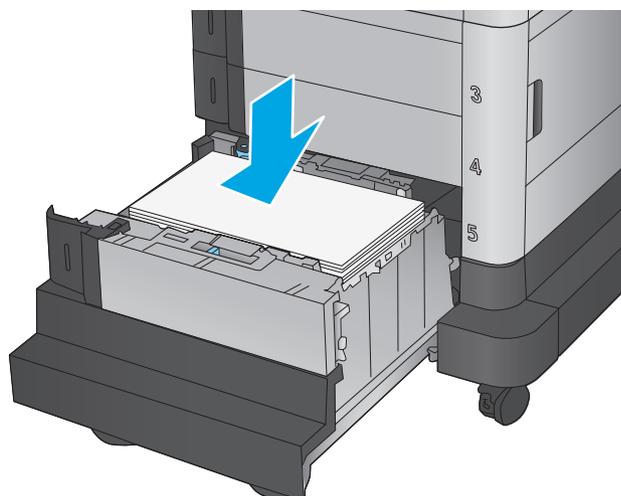


5. 給紙エリアに用紙がある場合は、引き出して取り除きます。

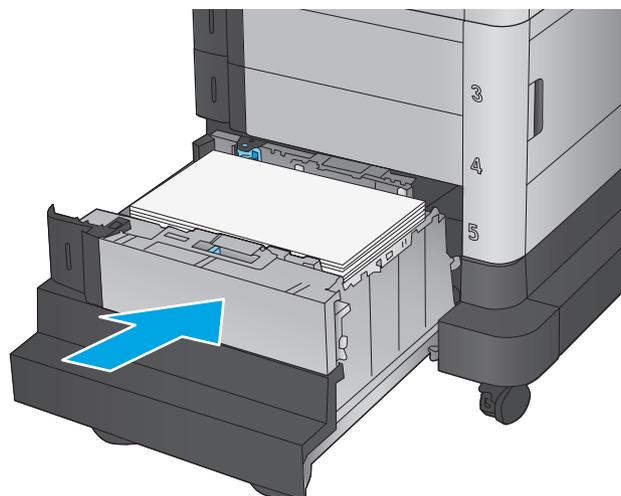


6. トレイを再度取り付け、十分な量の用紙をトレイにセットします。トレイは用紙を 1,500 枚まで収納できます。

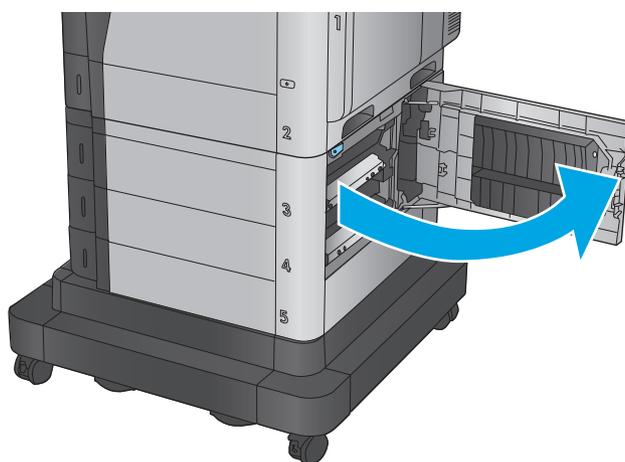
注記：最高の結果を得るには、用紙を束単位でまとめてセットしてください。何回かに分けてセットしないでください。



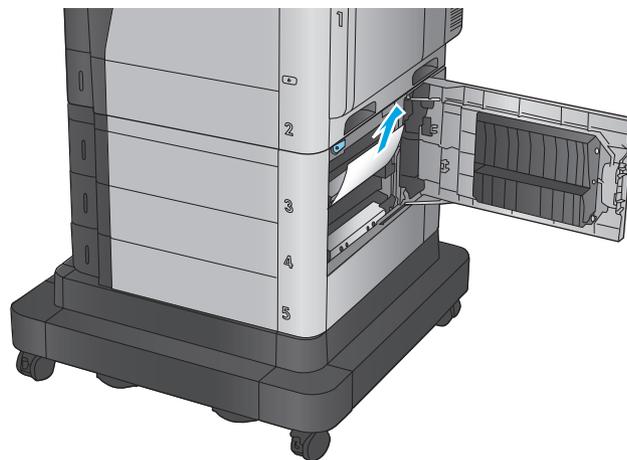
7. トレイを閉じます。



8. 右下のドアを開きます。

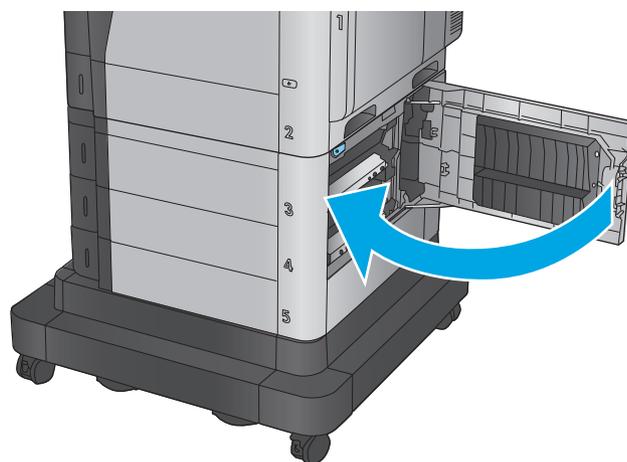


9. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



10. 右下のドアを閉じます。

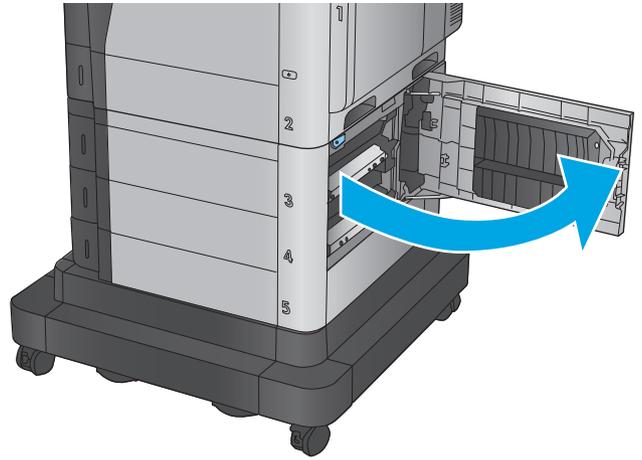
注記：紙詰まりを取り除いた後で、コントロールパネルのディスプレイにトレイに用紙が入っていないか、トレイに入っている用紙が多すぎることを知らせるメッセージが表示された場合は、もう一度トレイを取り外し、奥に紙が詰まって残っていないかどうかを確認してください。



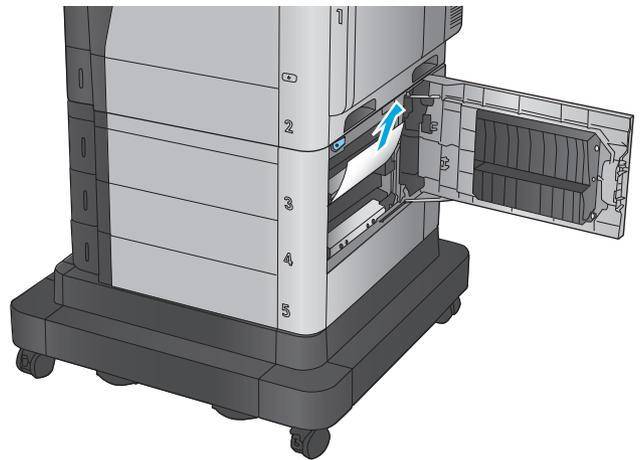
右下ドアの紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、右下ドア内部の用紙を確認します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

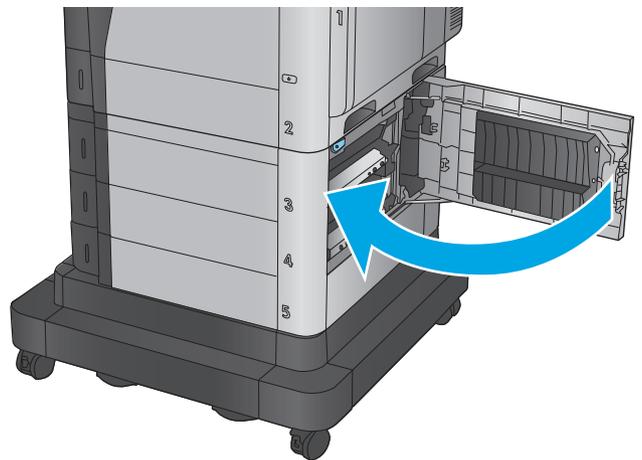
1. 右下のドアを開きます。



2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



3. 右下のドアを閉じます。

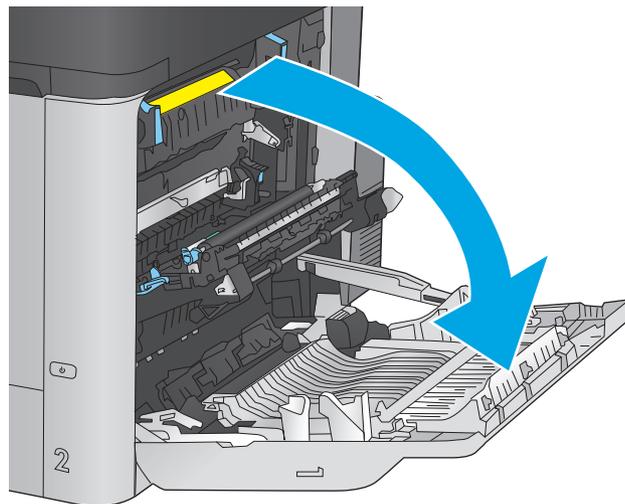


右のドアおよびフューザエリアから詰まりの除去

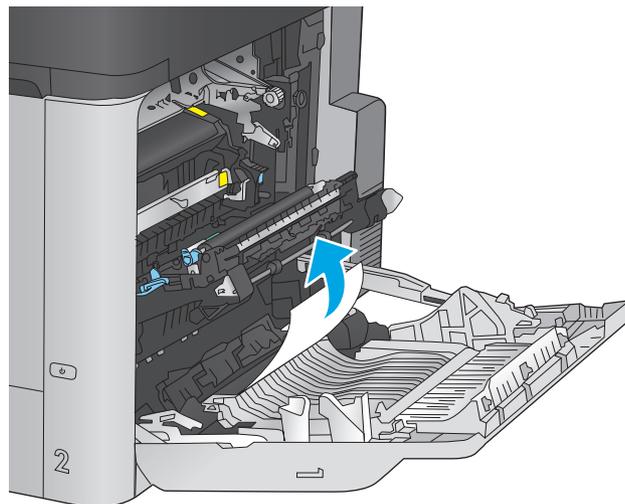
以下の手順を使用して、右のドア内部で詰まりが発生している可能性があるすべての場所の用紙を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

⚠ 注意：プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待ってから作業を行ってください。

1. 右のドアを開きます。

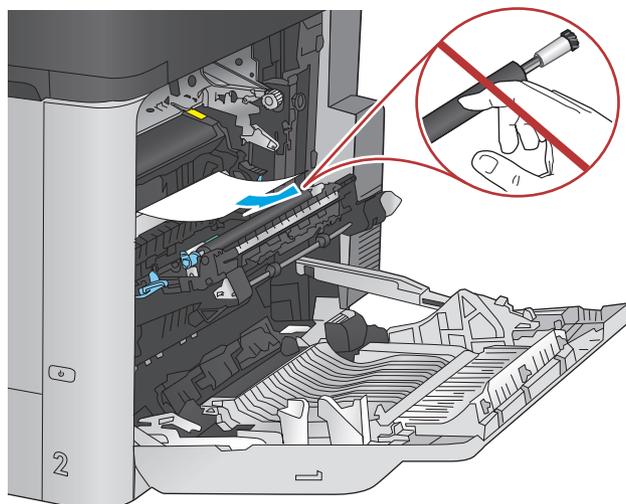


2. 紙詰まりがあればゆっくりと引き出します。

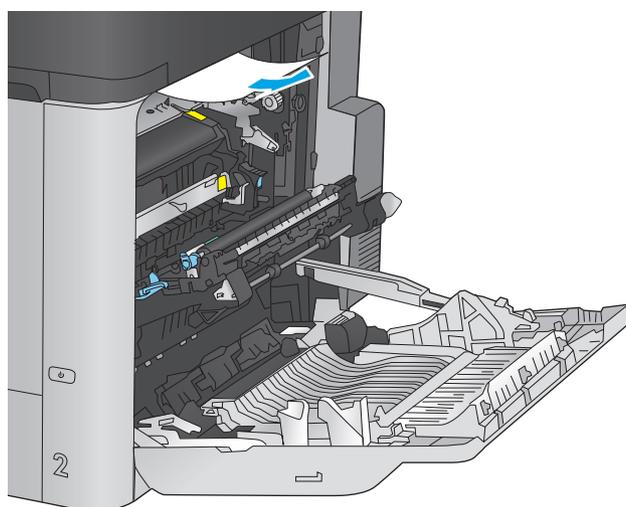


3. フューザの下部に詰まっている用紙が見える場合は、下方向にゆっくりと引いて取り除きます。

注意：トランスファーローラーのローラーに触らないようにしてください。汚れると印刷品質が低下するおそれがあります。

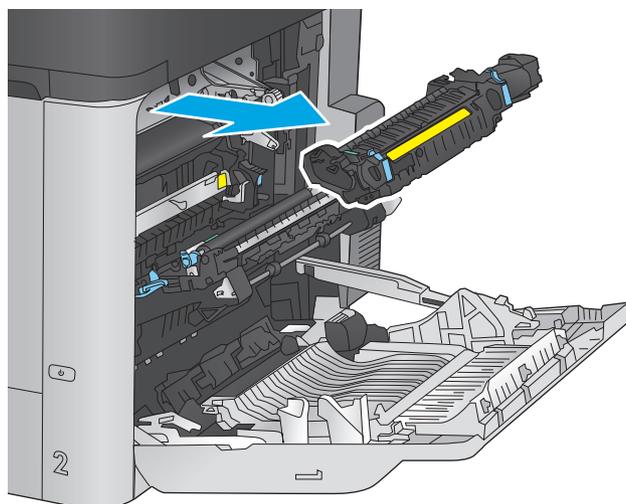


4. 排紙ビンに入りかけた用紙がある場合は、フューザを取り除き、用紙を下方向にゆっくりと引いて取り除きます。



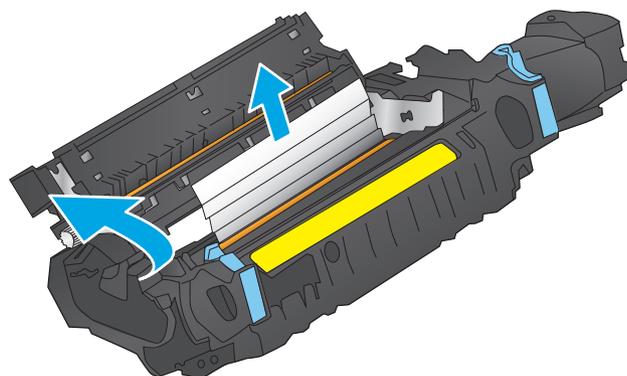
5. フューザ内部の見えないところに用紙が詰まっている場合があります。フューザハンドルをつかんで少し持ち上げてからまっすぐに引き、フューザを取り外します。

注意：プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待つてから作業を行ってください。

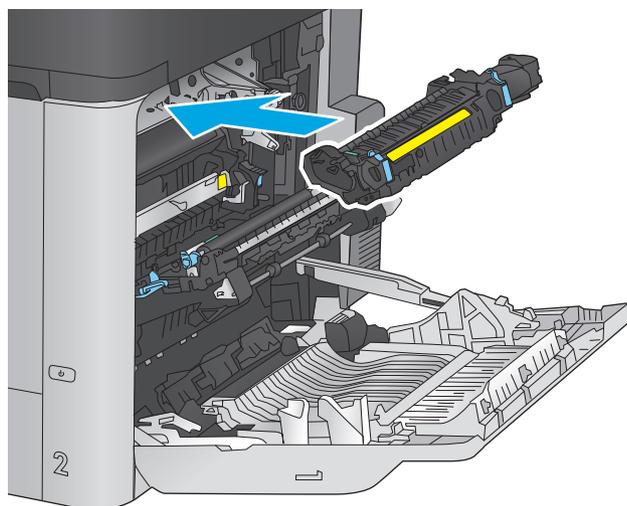


6. 紙詰まりアクセスドアを開きます。フューザ内部に用紙が詰まっている場合は、ゆっくりとまっすぐに引いて取り除きます。用紙が破れた場合は、紙片をすべて取り除いてください。

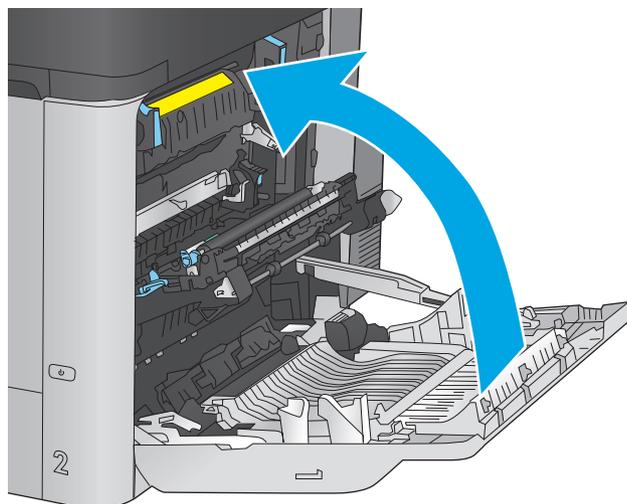
注意：フューザ本体が冷めていても、内部のローラーがまだ熱いことがあります。フューザローラーが冷めるまで、触らないようにしてください。



7. 紙詰まりアクセスドアを閉じ、フューザをプリンタ内に完全に押し込みます。



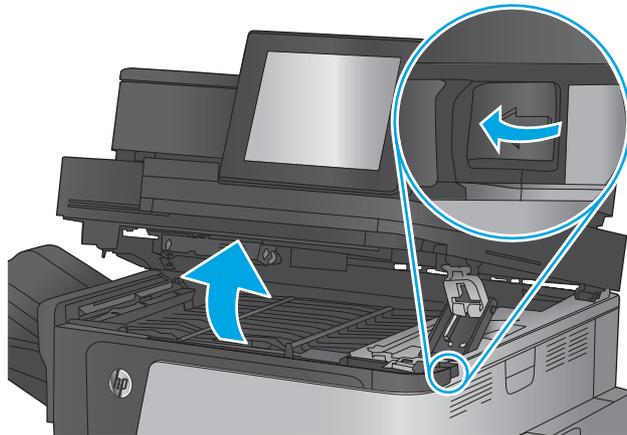
8. 右のドアを閉めます。



上部カバーの下の紙詰まりを解消する

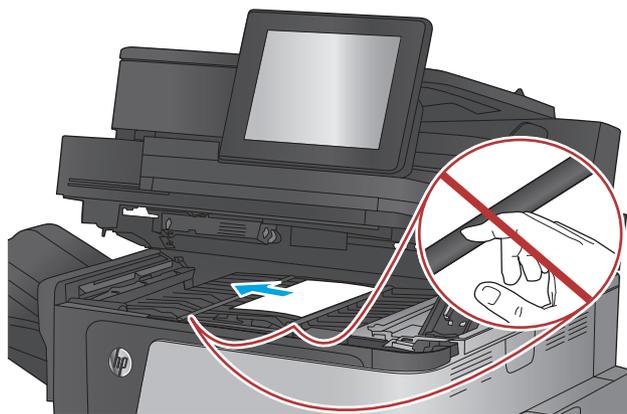
以下の手順を使用して、上部カバー下の用紙を確認します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

1. 上部カバー リリース レバーを前方に引き、上部カバーを持ち上げます。

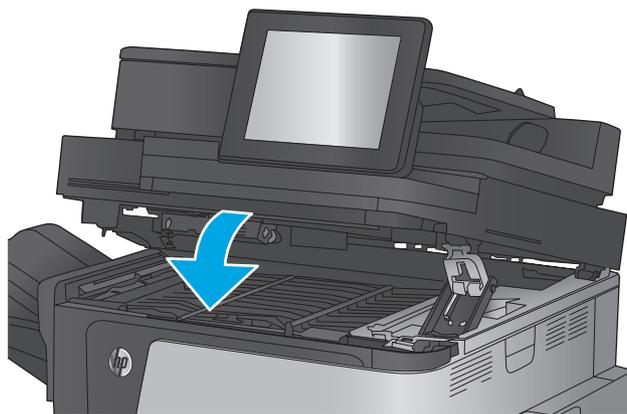


2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。

注意：上部カバーの下にあるフォームローラーに触らないでください。汚れると印刷品質が低下するおそれがあります。



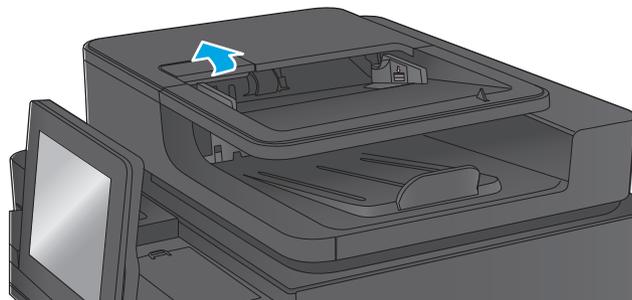
3. 上部カバーを閉じます。



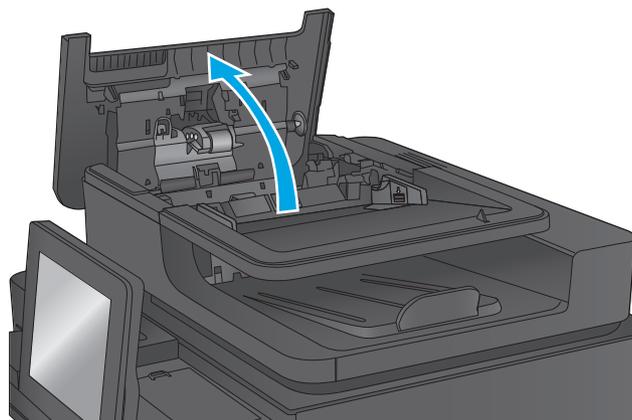
文書フィーダの紙詰まりを取り除く

以下の手順を使用して、文書フィーダに関連する場所で詰まりが発生している可能性があるすべての場所の用紙を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

1. ラッチを持ち上げて、文書フィーダのカバーを解放します。

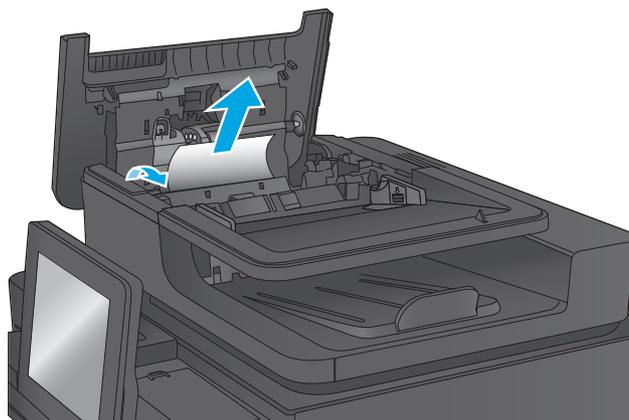


2. 文書フィーダのカバーを開けます。

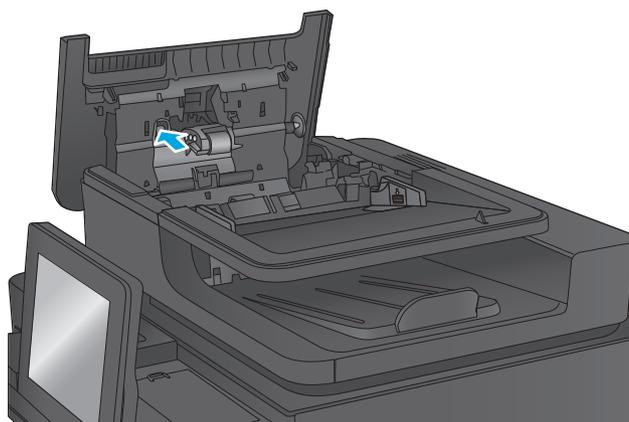


3. 紙詰まりアクセスドアを持ち上げ、詰まっている用紙を取り除きます。

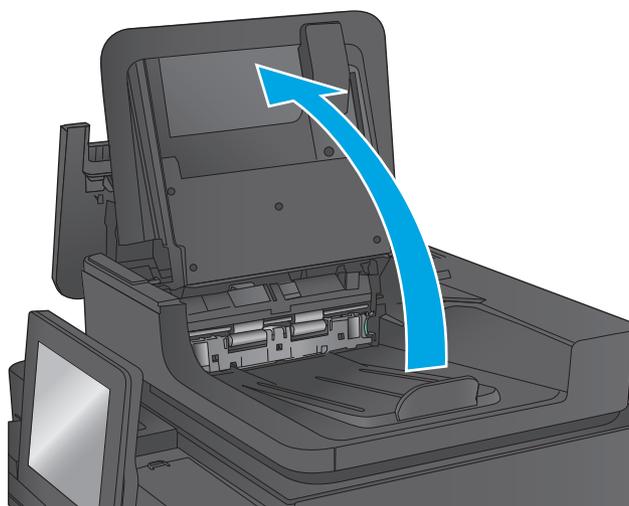
必要に応じて文書フィーダの正面にある緑色のホイールを回し、詰まっている用紙を取り除きます。



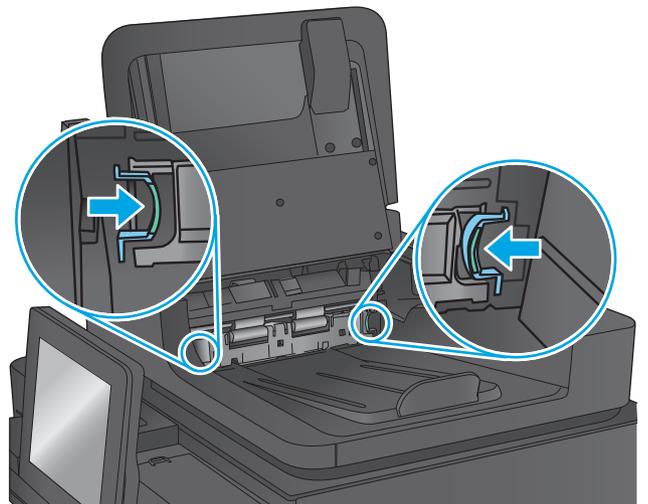
4. 文書フィーダのローラーの横にあるドアを押して、完全に閉じていることを確認します。



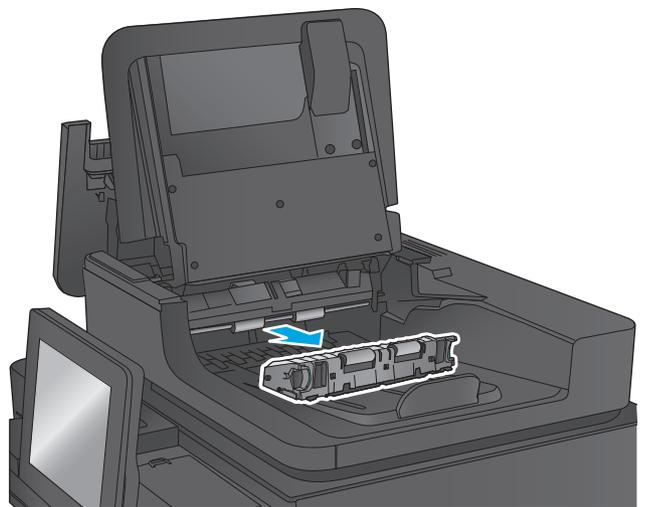
5. 文書フィーダの給紙トレイを持ち上げます。



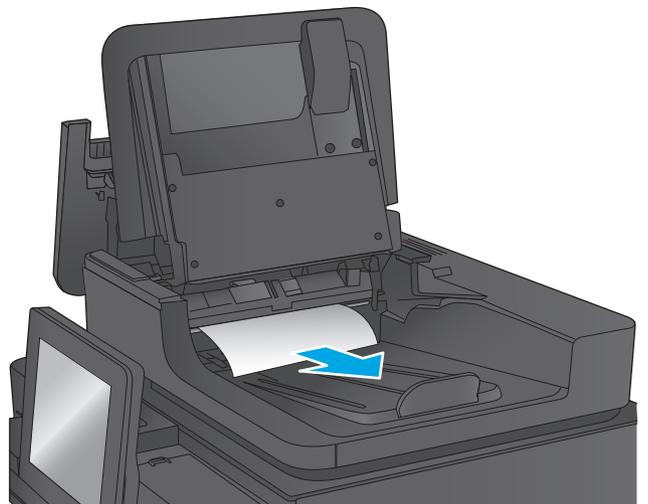
6. バックサイドバックグラウンドセレクタアセンブリの両端にある2つのスロットを内側に強く押します。



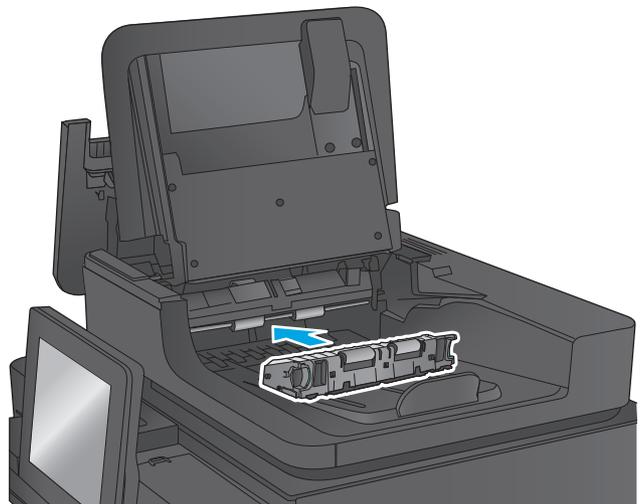
7. バックサイドバックグラウンドセレクタアセンブリを引き抜いて取り外します。



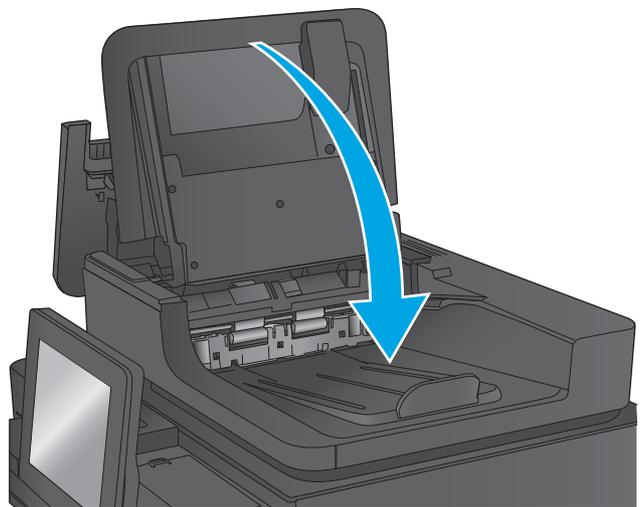
8. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



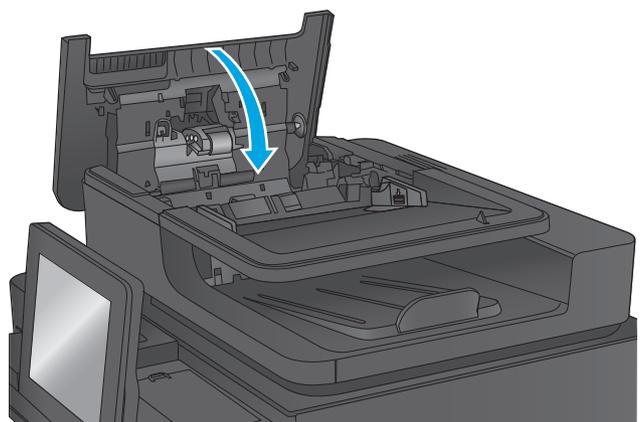
9. バックサイドバックグラウンドセレクトアセンブリをスライドさせてスロットに挿入し、カチッとはめ込みます (元の状態に戻します)。



10. 文書フィーダの給紙トレイを下げます。



11. 文書フィーダのカバーを閉じます。



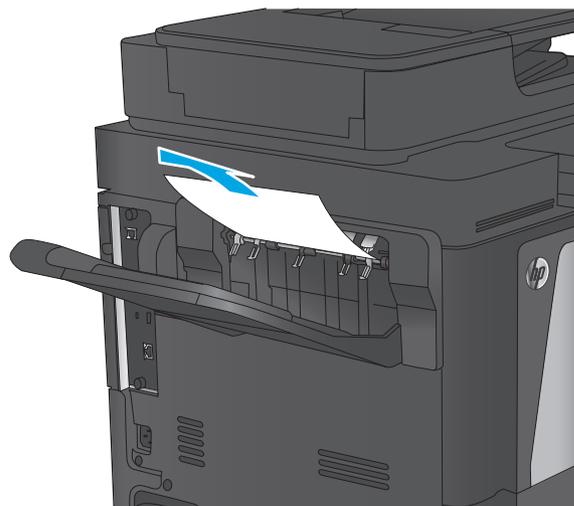
 **注記:** 紙詰まりを防ぐため、文書フィーダ給紙トレイのガイドを文書にぴったり合うように調整してください。ステイプルや用紙クリップはすべて原稿から取り外してください。

 **注記**：原稿を厚手光沢紙に印刷する場合は、普通紙に印刷するよりも紙詰まりが発生しやすくなります。

排紙ビンの紙詰まりの除去

以下の手順を使用して、排紙ビンの詰まりを解消します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

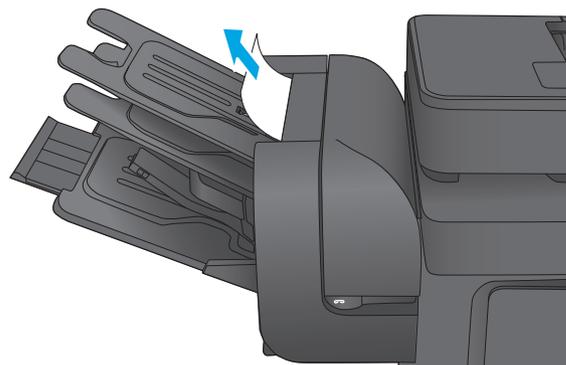
1. 排紙ビン内の用紙が見える場合は、上端をつかんで取り除きます。



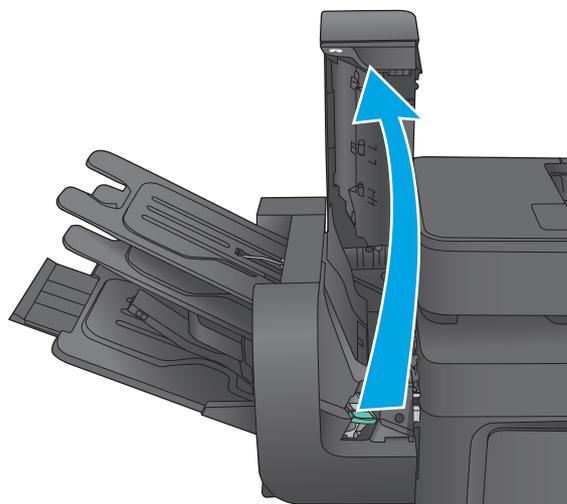
ステイプル留めメールボックス アクセサリの紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、ステイプル留めメールボックス アクセサリ内部の用紙を確認します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

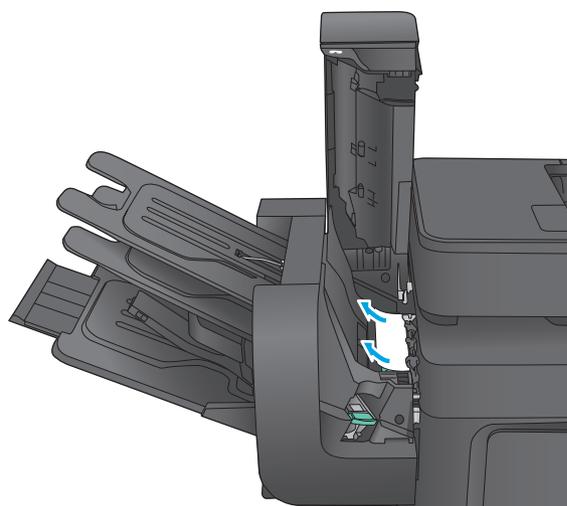
1. 詰まっている用紙をメールボックス ビンからすべて取り除きます。



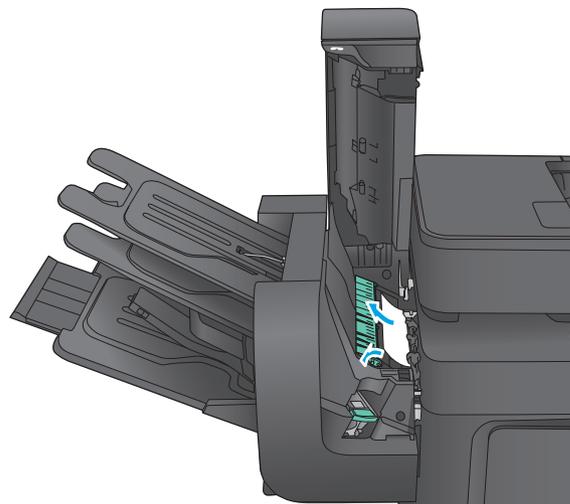
2. スタイプラの前面にある灰色のラッチを持ち上げ、スタイプラカバーを開きます。



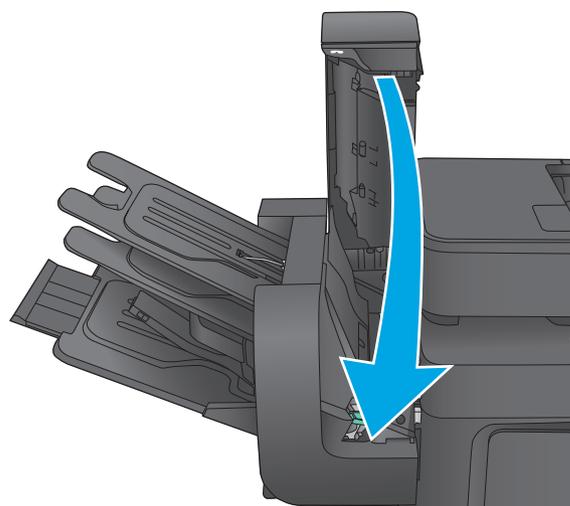
3. 詰まっている用紙が用紙ガイドの下に見えている場合は、その用紙をまっすぐに引き出します。



4. 緑の紙詰まりアクセス ドアを持ち上げます。詰まっている用紙が紙詰まりアクセス ドアの下に見える場合は、その用紙をまっすぐに引き出します。



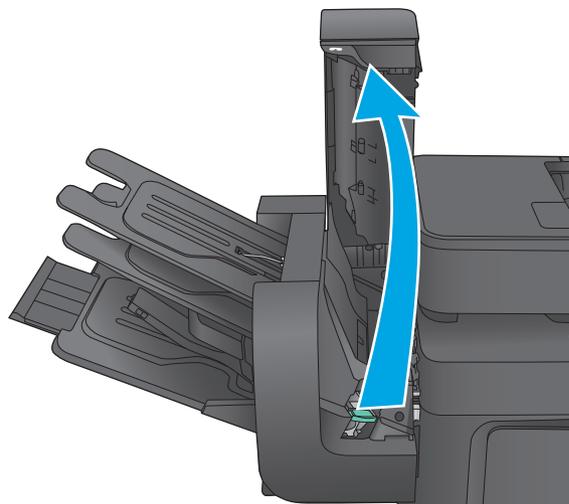
5. ステイプラ カバーを閉じます。



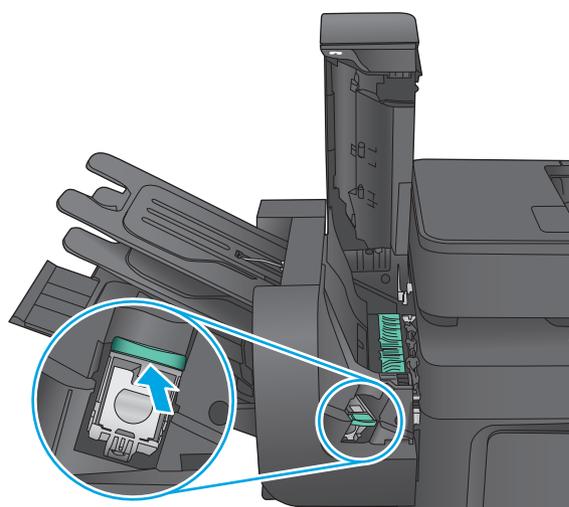
ステイプル留めメールボックス アクセサリのステイプル詰まりの解消

以下の手順を使用して、ステイプル留めメールボックス アクセサリ内部に詰まったステイプルを確認します。詰まりが発生すると、コントロール パネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

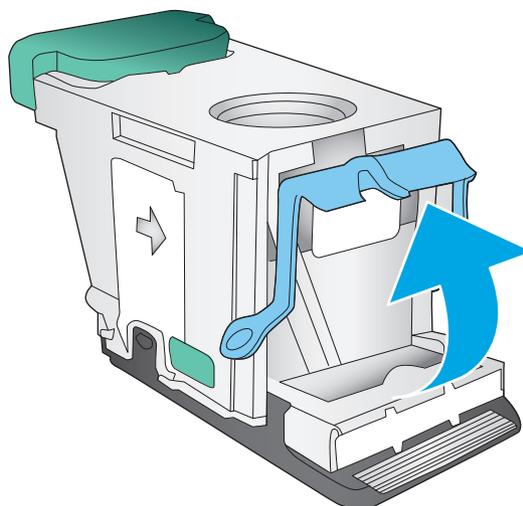
1. ステイプラの前面にある灰色のラッチを持ち上げ、ステイプラカバーを開きます。



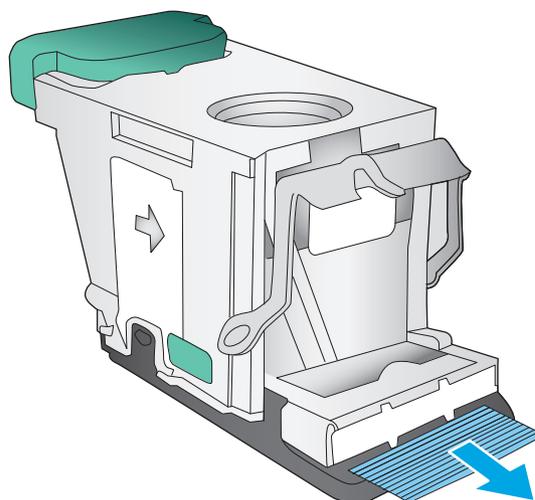
2. ステイプルカートリッジの緑のつまみを持ち上げ、ステイプルカートリッジをまっすぐに引き出します。



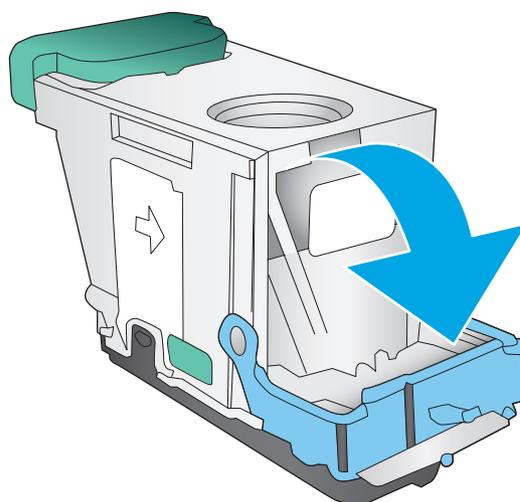
3. ステイプルカートリッジの背後にある小さなレバーを引き上げます。



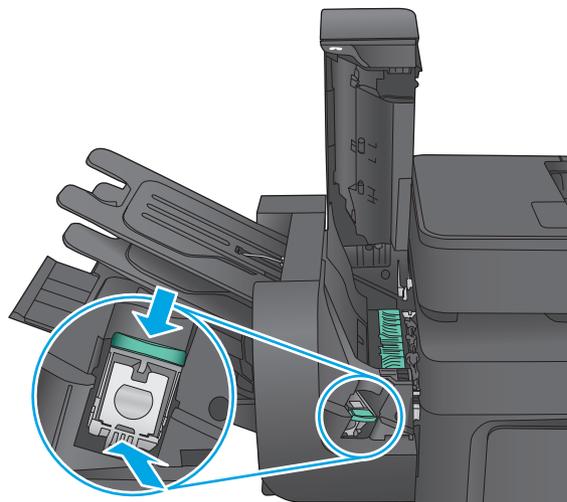
4. 詰まっているステイプルを取り除きます。



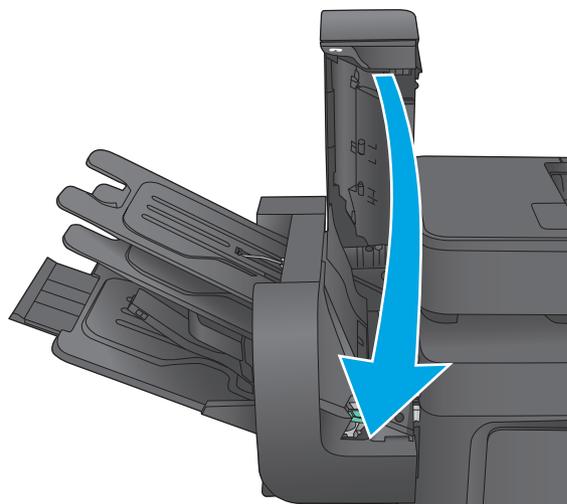
5. ステイプルカートリッジの背後にあるレバーを下げます。カチッという音がするまでレバーを下げてください。



6. ステップ カートリッジをステイプラに挿入して、カチッと音がしてカートリッジがはまるまで緑のハンドルを押し下げます。



7. ステイプラ カバーを閉じます。



印刷品質の改善

プリンタの印刷品質に問題がある場合、以下に示すソリューションを順番に実行して問題を解決してください。

プリンタのスキャン、ファックス、またはコピーの品質に問題がある場合は、以下のソリューションを実行し、さらにスキャン品質の改善、ファックス品質の改善、またはコピー品質の改善のためのソリューションも参照してください。

- [別のソフトウェアプログラムからの印刷](#)
- [印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認](#)
- [トナーカートリッジステータスの確認](#)
- [製品のクリーニング](#)
- [トナーカートリッジを目視で調べる](#)
- [用紙および印刷環境の確認](#)
- [プリンタを校正して色を調整する](#)
- [その他の印刷ジョブ設定の確認](#)
- [別のプリントドライバで試行](#)

別のソフトウェアプログラムからの印刷

別のソフトウェアプログラムを使って印刷してみます。ページが正しく印刷された場合は、印刷したソフトウェアプログラムに問題があります。

印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認

ソフトウェアプログラムから印刷し、印刷したページに汚れがある、印刷が不鮮明または濃い、用紙が丸まる、トナーの汚れが点在している、トナーが落ちやすい、またはトナーが印刷されない個所がある場合には、用紙タイプ設定を確認します。

用紙タイプ設定の変更 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストから、**[詳細...]** オプションをクリックします。
5. **[用紙の種類:]** オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、**[OK]** ボタンをクリックします。
8. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

用紙タイプ設定の確認 (Mac OS X)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. [プリンタ] メニューで、このプリンタを選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに [部数とページ] メニューが表示されます。メニューのドロップダウンリストを開いて、[レイアウト] メニューをクリックします。
4. [用紙の種類] ドロップダウン リストからタイプを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

トナー カートリッジ ステータスの確認

次の手順に従って、トナー カートリッジの推定残量を確認し、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

手順 1: サプライ品ステータス ページの印刷

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[サプライ品] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. すべてのサプライ品のステータスが画面に一覧表示されます。
3. サプライ品の再注文に使用する HP 純正品の部品番号を含む、すべてのサプライ品のステータスに関するレポートを印刷または表示するには、[サプライ品の管理] ボタンをタッチします。[サプライ品のステータス] ボタンをタッチして、[印刷] または [表示] ボタンをタッチします。

手順 2: サプライ品ステータスのチェック

1. サプライ品ステータスのレポートを確認して、トナー カートリッジの残量の割合をチェックし、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

推定寿命に達したトナー カートリッジを使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。サプライ品の残量が非常に少なくなると、サプライ品ステータス ページに表示されます。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。

適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナー カートリッジを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。

トナー カートリッジまたは他の交換可能なメンテナンス部品を交換する必要があると考えられる場合、サプライ品ステータス ページには、HP 純正品の部品番号が一覧表示されます。

2. HP 純正のカートリッジを使用しているかどうかを確認します。

HP 純正のトナー カートリッジには、カートリッジ上に「HP」という文字、または HP のロゴが表示されています。HP 製カートリッジの確認の詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

製品のクリーニング

クリーニング ページの印刷

印刷処理中、用紙、トナー、ほこりなどの微量のごみがプリンタ内部にたまり、トナーのしみや飛び散り、にじみ、筋状の汚れ、線、同じ位置の汚れなど、印刷品質の問題が発生する場合があります。

次の手順に従って、プリンタの用紙経路をクリーニングします。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[デバイス メンテナンス]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. **[校正/クリーニング]** をタッチし、**[Cleaning Page]** (クリーニング ページ) をタッチして、**[Print]** (印刷) をタッチしてページを印刷します。

プリンタのコントロールパネルに**クリーニング中**のメッセージが表示されます。クリーニングプロセスは数分で完了します。クリーニングプロセスが完了するまで、プリンタの電源を切らないでください。クリーニングが完了したら、印刷されたページは破棄してください。

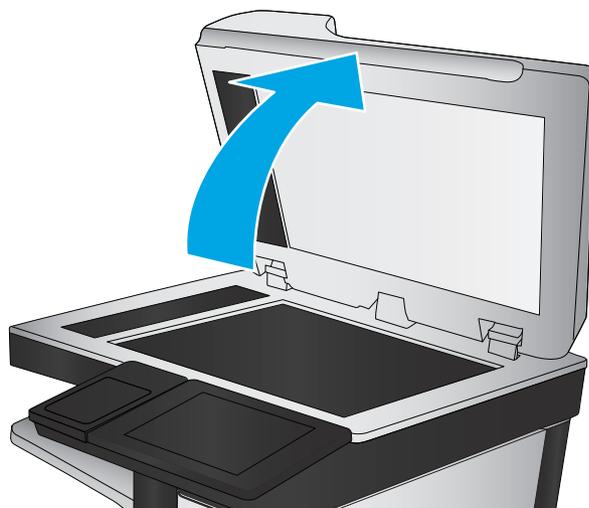
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。印刷したページに筋状の汚れ、不適切な線、トナーの黒い汚れ、印刷品質の低下、不鮮明なテキストなどの問題がある場合は、次の手順を使用してスキャナをクリーニングします。

1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。



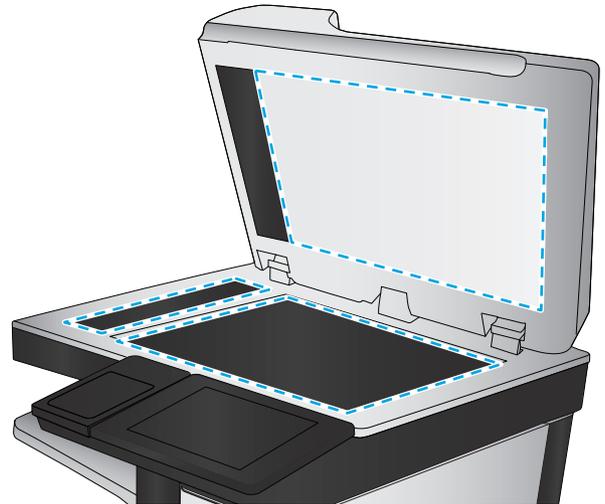
2. スキャナ カバーを開きます。



3. 非研磨性ガラスクリーナーを含ませた柔らかい布またはスポンジでスキャナのガラス板、文書フィーダストリップ、およびビニール製の白い裏張り部分をクリーニングします。

注意：プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。

注記：文書フィーダを使用すると、読み取った文書が筋状に汚れる問題が発生している場合は、スキャナの左側にある小さいガラスストリップをクリーニングしてください。



4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルローズ スポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

トナー カートリッジを目視で調べる

次の手順に従って、各トナー カートリッジを確認します。

1. プリンタからトナー カートリッジを取り出します。
2. メモリ チップに損傷がないか確認します。
3. 緑色のイメージング ドラムの表面を確認します。

⚠ 注意：イメージング ドラムには触れないでください。イメージング ドラムに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じることがあります。

4. イメージング ドラムに傷、指紋、またはその他の損傷が見られる場合は、トナー カートリッジを交換します。
5. トナー カートリッジを再度取り付け、試しに印刷を行い、問題が解決されているかどうか確認します。

用紙および印刷環境の確認

手順 1: HP 仕様を満たす用紙の使用

HP の仕様を満たしていない用紙を使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。

- 必ずタイプと重量がこのプリンタでサポートされている用紙を使用してください。
- 傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわなどがなく、端がめくれていたり折れたりしていない良質の用紙を使用します。
- 未印刷の用紙を使用します。

- グリッターなどの金属素材を含まない用紙を使用します。
- レーザープリンタ用の用紙を使用します。インクジェット式プリンタ専用の用紙は使用しないでください。
- あまりしわのない用紙を使用します。一般に、用紙にしわが少ないほど、印刷品質が良好になります。

手順 2: 環境の確認

環境は印刷品質に直接影響する可能性があり、印刷品質や給紙の問題の原因になることがよくあります。次のソリューションを実行してみてください。

- 開け放した窓やドア、空調システムの排気口などの空気の流れが生じる場所からプリンタを移動させます。
- 温度または湿度が製品仕様を超える環境にプリンタを置いていないことを確認します。
- プリンタをキャビネットなどの密閉された場所に設置しないようにします。
- プリンタを平らで安定した面に設置します。
- プリンタの通気孔をふさがないようにします。上部も含めて、プリンタのすべての面の周囲に十分な空気が流れている必要があります。
- 空気中のごみ、ほこり、蒸気、油脂、またはその他の物質が製品内部に蓄積しないようにプリンタを保護します。

手順 3: 各トレイ位置の設定

特定のトレイから印刷したときに、印刷されたページでテキストやイメージが用紙の中心にない場合や適切な位置に調整されていない場合は、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[管理]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **全般的な設定**
 - **印刷品質**
 - **イメージレジストレーション**
3. 調整するトレイを選択します。
4. **[テストページの印刷]** ボタンをタッチし、印刷したページに表示されている指示に従います。
5. **[テストページの印刷]** ボタンをタッチして結果を確認し、必要に応じて、さらに調整します。
6. 満足できる結果が得られたら、**[保存]** ボタンをタッチして新しい設定を保存します。

プリンタを校正して色を調整する

校正とは、印刷の品質を最適化することです。

次の手順に従って、色のずれ、影に色が付く、不鮮明なグラフィックスなど、印刷品質の問題を解決してください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[デバイス メンテナンス]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **校正/クリーニング**
 - **完全校正**
3. **[スタート]** ボタンをタッチして、校正処理を開始します。

プリンタのコントロールパネルに**校正中**のメッセージが表示されます。校正処理は数分で完了します。校正処理が完了するまで、プリンタの電源を切らないでください。
4. 校正処理が終了するまで待ちます。終了したら再度印刷してみます。

その他の印刷ジョブ設定の確認

ソフトウェアプログラムから印刷する場合、次の手順に従って、その他のプリントドライバの設定を調整することで問題を解決します。

カラー設定を調整する (Windows の場合)

印刷したページの色がコンピュータ画面上の色と一致しない場合、または印刷したページの色に満足できない場合は、次の手順に従います。

カラーテーマの変更

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[カラー]** タブをクリックします。
4. **[HP EasyColor]** チェック ボックスをクリックしてチェックを外します。
5. **[カラーテーマ]** ドロップダウン リストでカラーテーマを選択します。
 - **[デフォルト (sRGB)]**: RGB データが raw デバイス モードで印刷されます。このテーマを使用する場合、適切な印刷結果を得るには、ソフトウェアまたは OS でカラーを管理する必要があります。
 - **[鮮明 (sRGB)]**: 中間階調の彩度が高くなります。このテーマは、業務用のグラフィックを印刷する用途に適しています。
 - **[フォト (sRGB)]**: RGB カラーが、デジタル現像所で写真として印刷されるときと同じように解釈されます。**[デフォルト (sRGB)]** を選択した場合に比べて、濃度と彩度が高くなります。このテーマは、写真を印刷する用途に適しています。
 - **[フォト (Adobe RGB 1998)]**: このテーマは、sRGB ではなく Adobe RGB の色空間を使用しているデジタル写真を印刷する用途に適しています。このテーマを使用する場合、ソフトウェア側でカラー管理を無効にしてください。
 - **[なし]**: カラーテーマは使用されません。
 - **[ユーザー定義プロファイル]**: ユーザー定義の入力プロファイルを使用してカラー出力を正確に管理するには、このオプションを選択します (特定の HP Color LaserJet プリンタをエミ

ュレートする場合など)。 www.hp.com からユーザー定義のプロファイルをダウンロードします。

6. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。 **[印刷]** ダイアログ ボックスで、 **[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

カラー オプションを変更する

1. ソフトウェア プログラムから、 **[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、 **[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[カラー]** タブをクリックします。
4. **[HP EasyColor]** チェック ボックスをクリックしてチェックを外します。
5. **[Automatic]** (自動) または **[Manual]** (手動) 設定をクリックします。
 - **[Automatic]** (自動) 設定：通常はこのオプションを選択します。
 - **[Manual]** (手動) 設定：特定の印刷ジョブに対してカラー設定を調整する場合は、このオプションを選択します。 **[Settings]** (設定) をクリックして、手動カラー調整ウィンドウを開きます。

 **注記**：カラー設定を手動で変更した場合、印刷結果に悪影響が及ぶおそれがあります。カラー設定を手動で変更する作業は、グラフィックの専門家だけが行うことを推奨しています。

6. カラー文書を灰色階調と黒で印刷するには、 **[Print in Grayscale]** (グレースケールで印刷) オプションをクリックします。このオプションは、複写またはファクス送信する目的でカラー文書を印刷する場合に適しています。また、ドラフト印刷を行う場合やカラー トナーを節約する場合にも使用できます。
7. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。 **[印刷]** ダイアログ ボックスで、 **[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

別のプリント ドライバで試行

ソフトウェア プログラムから印刷しているときに、印刷ページのグラフィックスに予期しない線が印刷されている、テキストやグラフィックスが印刷されない、誤った形式または代替フォントが使用されている場合には、別のプリント ドライバの使用が必要になる場合があります。

次のいずれかのドライバを HP の Web サイトからダウンロードします。米国の場合は、 www.hp.com/support/colorljMFPM680 にアクセスし、米国以外の場合は、 www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に **[Download Drivers & Software]** (ドライバ & ソフトウェアのダウンロード) をクリックします。製品名を入力し、 **[検索]** を選択します。

HP PCL 6 ドライバ

- プリンタ付属の CD で、デフォルトのドライバとして提供。別のドライバを選択しない限り、自動的にこのドライバがインストールされます。
- すべての Windows 環境で推奨
- ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、製品機能のサポートが最高
- Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現
- PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある

HP UPD PS ドライバ

- Adobe® ソフトウェア プログラム、または他の高グラフィックス集約型ソフトウェア プログラムを使用して印刷する場合に推奨
- PostScript エミュレーションからの印刷、または PostScript フラッシュ フォントをサポート

HP UPD PCL 5

- Windows 環境での一般的なオフィス印刷に推奨
- PCL の旧バージョンと古い HP LaserJet 製品と互換性がある
- サードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムからの印刷に最適な選択
- 異機種混在環境で使用する場合の最適な選択 (UNIX、Linux、メインフレーム)。この場合、製品を PCL 5 に設定する必要あり
- 企業の Windows 環境で、この単一のドライバを複数のプリンタ モデルに使用可能
- モバイル Windows コンピュータから複数のプリンタ モデルで印刷する場合に最適

HP UPD PCL 6

- すべての Windows 環境での印刷に推奨
 - ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、印刷機能サポートが最適
 - Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現
 - PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある
-

コピーのイメージ品質を向上させる

プリンタのコピー品質に問題がある場合、以下に示すソリューションを順番に実行して問題を解決してください。

- [スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する](#)
- [スキャナの校正](#)
- [用紙設定を確認する](#)
- [イメージ調整設定を確認する](#)
- [テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する](#)
- [最小マージン コピー](#)
- [文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング](#)

まずは、以下の簡単な手順を試してください。

- 文書フィーダではなくフラットベッド スキャナを使用します。
- 高い品質の原稿を使用します。
- 文書フィーダを使用する場合、用紙ガイドを使用して原稿をフィーダに正しくセットして、不鮮明なイメージやイメージのゆがみが発生しないようにします。

問題が解決しない場合は、以下の追加のソリューションを試してください。それでも問題が解決しない場合は、さらに追加のソリューションについて、「印刷品質の改善」を参照してください。

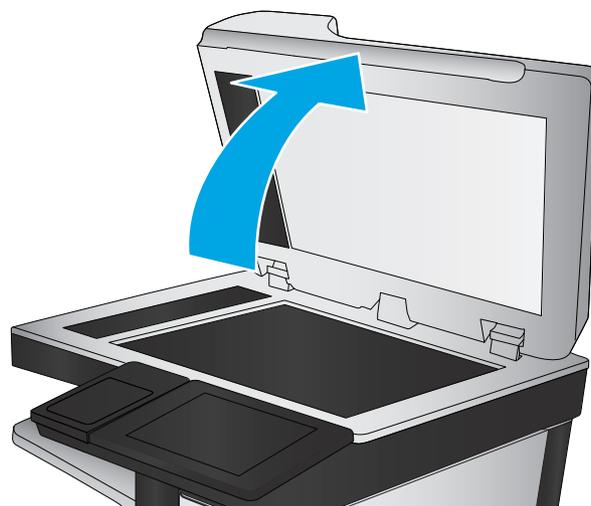
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。印刷したページに筋状の汚れ、不適切な線、トナーの黒い汚れ、印刷品質の低下、不鮮明なテキストなどの問題がある場合は、次の手順を使用してスキャナをクリーニングします。

1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。



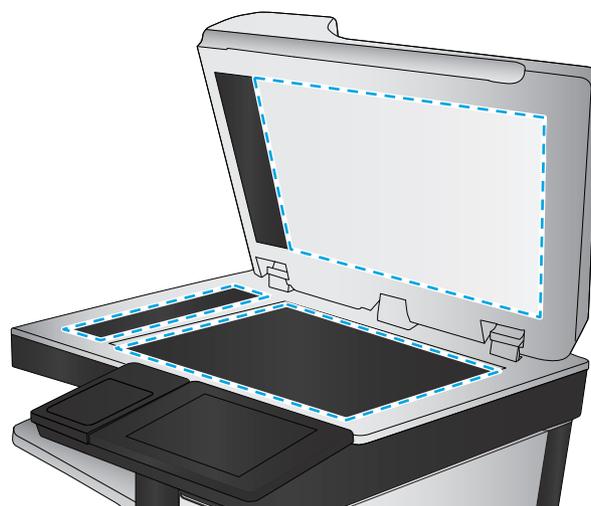
2. スキャナカバーを開きます。



3. 非研磨性ガラスクリーナーを含ませた柔らかい布またはスポンジでスキャナのガラス板、文書フィーダストリップ、およびビニール製の白い裏張り部分をクリーニングします。

注意：プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。

注記：文書フィーダを使用すると、読み取った文書が筋状に汚れる問題が発生している場合は、スキャナの左側にある小さいガラスストリップをクリーニングしてください。



4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルローススポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

スキャナの校正

イメージがページの正しい位置にコピーされない場合は、次の手順に従ってスキャナを校正します。

 **注記：**文書フィーダを使用する場合には、給紙トレイのガイドを原稿に合わせて調整します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**デバイスメンテナンス** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **【校正/クリーニング】**
 - **スキャナの校正**

3. **次へ** ボタンをタッチして、校正処理を開始します。画面の指示に従います。
4. 校正処理が終了するまで待ちます。終了したら再度コピーしてみます。

用紙設定を確認する

コピーしたページに汚れがある、印刷が不鮮明または濃い、用紙が丸まる、トナーの汚れが点在している、トナーが落ちやすい、またはトナーが印刷されない個所がある場合には、次の手順に従います。

手順 1：用紙サイズとタイプの設定の確認

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**トレイ** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 設定するトレイの行をタッチして、**変更** ボタンをタッチします。
3. オプションのリストから用紙サイズと用紙タイプを選択します。
4. **OK** ボタンをタッチして選択内容を保存します。

手順 2：コピーに使用するトレイの選択

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
2. **用紙の選択** ボタンをタッチします。
3. 使用する用紙がセットされているトレイを選択し、**OK** ボタンをタッチします。

 **注記：**これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

イメージ調整設定を確認する

これらの追加の設定を調整して、コピー品質を改善します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
2. **イメージ調整** ボタンをタッチします。
3. スライダを調整して **濃さ** レベル、**コントラスト** レベル、**シャープネス** レベル、および **背景の除去** レベルを設定します。**OK** ボタンをタッチします。
4. **スタート** ボタン  をタッチします。

 **注記：**これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する

コピー中の次の画像タイプに合わせてコピージョブを最適化します：テキスト、グラフィックス、写真。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
2. **その他のオプション** ボタンをタッチして、**テキスト/画像の最適化** ボタンをタッチします。

3. 定義済みのオプションのいずれかを選択するか、または、**マニュアル調整** ボタンをタッチして**最適化** 領域のスライダを調整します。**OK** ボタンをタッチします。
4. スタート ボタン  をタッチします。

 **注記**：これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

最小マージン コピー

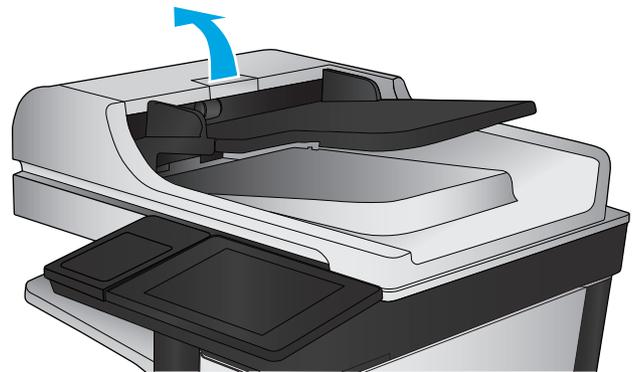
原稿が用紙の端近くに印刷される場合は、この機能を使用して、コピーの端にシャドウが印刷されるのを防ぎます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **コピーセッテイ**
 - **最小マージン**
3. 原稿が用紙の端近くに印刷される場合は、**最小マージン出力** を選択します。
4. **保存** ボタンをタッチします。
5. スタート ボタン  をタッチします。

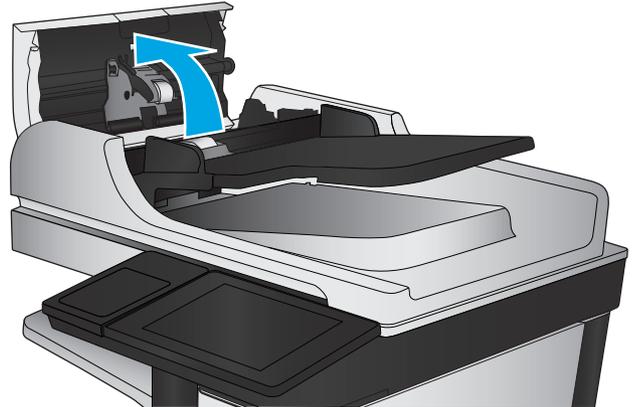
文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング

印刷したページにトナーの汚れや印刷のゆがみがある場合は、次の手順を実行します。

1. 文書フィーダのラッチを持ち上げます。

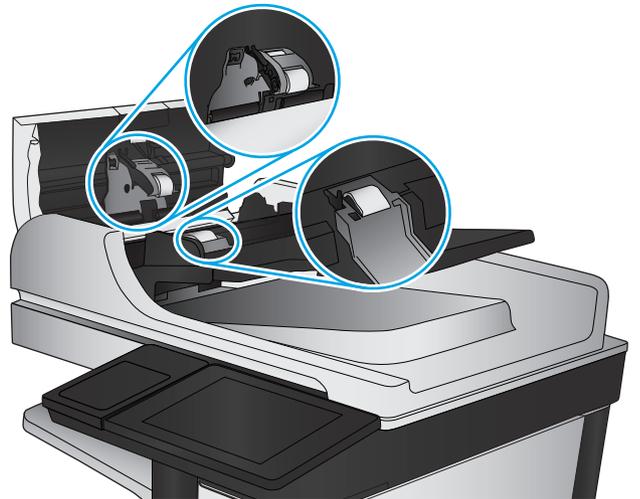


2. 文書フィーダのカバーを開けます。



3. 目で確認できる糸くずやほこりがあれば、エアスプレーや温水で湿らせた繊維の残らない布を使用して、各フィードローラーや仕分けパッドから取り除きます。

注記: 2つ目のローラーをクリーニングするには、ローラーアセンブリを持ち上げてください。



4. 文書フィーダのカバーを閉じます。

問題が解決しない場合は、文書フィーダの仕分けパッドおよびローラーに損傷や摩耗がないか確認し、必要に応じて交換します。

スキャンのイメージ品質を向上させる

- [スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する](#)
- [プリンタのコントロールパネルでスキャン/送信設定を確認する](#)
- [文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング](#)

まずは、以下の簡単な手順を試してください。

- 文書フィーダではなくフラットベッド スキャナを使用します。
- 高い品質の原稿を使用します。
- 文書フィーダを使用する場合、用紙ガイドを使用して原稿をフィーダに正しくセットして、不鮮明なイメージやイメージのゆがみが発生しないようにします。

問題が解決しない場合は、以下の追加のソリューションを試してください。それでも問題が解決しない場合は、さらに追加のソリューションについて、「印刷品質の改善」を参照してください。

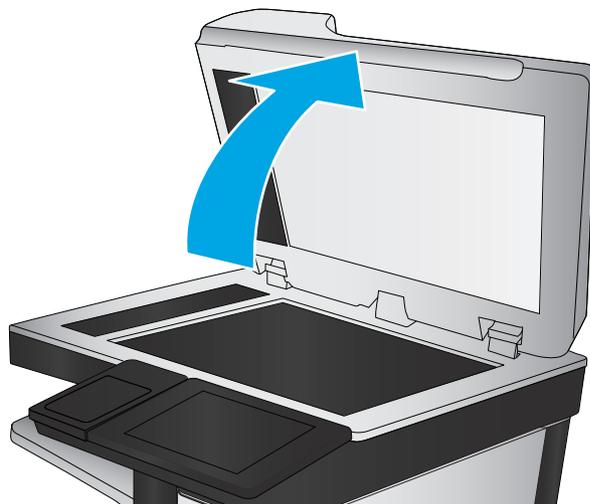
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。印刷したページに筋状の汚れ、不適切な線、トナーの黒い汚れ、印刷品質の低下、不鮮明なテキストなどの問題がある場合は、次の手順を使用してスキャナをクリーニングします。

1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。



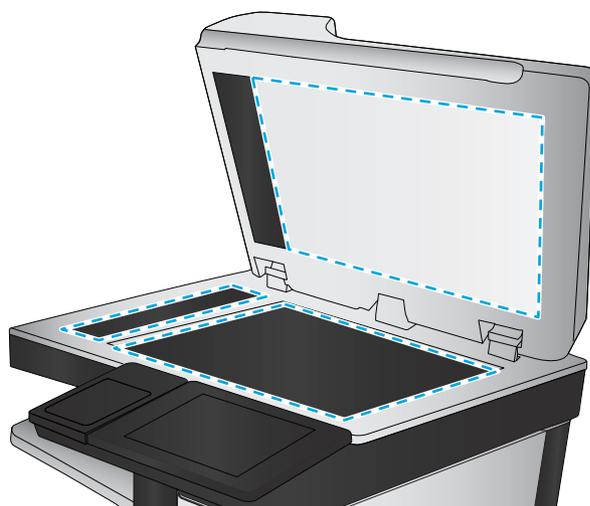
2. スキャナ カバーを開きます。



3. 非研磨性ガラスクリーナーを含ませた柔らかい布またはスポンジでスキャナのガラス板、文書フィーダ ストリップ、およびビニール製の白い裏張り部分をクリーニングします。

注意：プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。

注記：文書フィーダを使用すると、読み取った文書が筋状に汚れる問題が発生している場合は、スキャナの左側にある小さいガラスストリップをクリーニングしてください。



4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルロース スポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

プリンタのコントロールパネルでスキャン/送信設定を確認する

プリンタでスキャン設定を確認します。

解像度設定を確認する

 **注記：** 解像度を高い値に設定すると、ファイルサイズが大きくなり、スキャン時間が長くなります。

次の手順に従って解像度設定を調整します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[管理]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. **[スキャン/デジタル送信]** の設定メニューを開きます。

3. スキャン/デジタル送信設定のカテゴリを選択します。
4. **[デフォルト ジョブ オプション]** メニューを開きます。
5. **[解像度]** ボタンをタッチします。
6. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。**[保存]** ボタンをタッチします。
7. スタート ボタン  をタッチします。

カラー設定を確認する

次の手順に従ってカラー設定を調整します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[管理]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. **[スキャン/デジタル送信] の設定** メニューを開きます。
3. スキャン/デジタル送信設定のカテゴリを選択します。
4. **[デフォルト ジョブ オプション]** メニューを開きます。
5. **[カラー/モノクロ]** ボタンをタッチします。
6. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。**[保存]** ボタンをタッチします。
7. スタート ボタン  をタッチします。

イメージ調整設定を確認する

これらの追加の設定を調整して、スキャン品質を改善します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[管理]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. **[スキャン/デジタル送信] の設定** メニューを開きます。
3. スキャン/デジタル送信設定のカテゴリを選択します。
4. **[デフォルト ジョブ オプション]** メニューを開きます。
5. **[イメージ調整]** ボタンをタッチします。
6. スライダを調整して **[濃さ]** レベル、**[コントラスト]** レベル、**[シャープネス]** レベル、および **[背景の除去]** レベルを設定します。**[保存]** ボタンをタッチします。
7. スタート ボタン  をタッチします。

 **注記：** これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

テキストまたは画像のスキャン品質を最適化する

スキャン中の次の画像タイプに合わせてスキャン ジョブを最適化します：テキスト、グラフィックス、写真。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、次のいずれかのスキャン/送信機能ボタンをタッチします。

- ネットワーク フォルダに保存
 - デバイス メモリに保存
 - USB に保存
 - SharePoint® にスキャン
2. [その他のオプション] ボタンをタッチして、[テキスト/画像の最適化] ボタンをタッチします。
 3. 定義済みのオプションのいずれかを選択するか、または、[マニュアル調整] ボタンをタッチして [最適化] 領域のスライダを調整します。[OK] ボタンをタッチします。
 4. スタート ボタン  をタッチします。

 **注記**：これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

出力品質設定を確認する

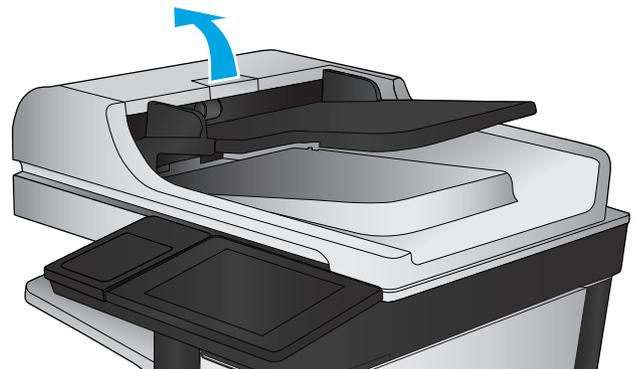
この設定では、ファイル保存時の圧縮レベルを調整します。最高の品質を確保するには、最高値の設定を選択します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. [スキャン/デジタル送信] の設定 メニューを開きます。
3. スキャン/デジタル送信設定のカテゴリを選択します。
4. [デフォルト ジョブ オプション] メニューを開きます。
5. [出力品質] ボタンをタッチします。
6. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。[保存] ボタンをタッチします。
7. スタート ボタン  をタッチします。

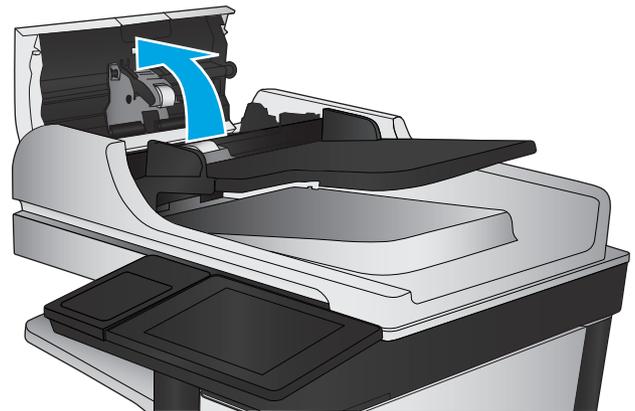
文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング

印刷したページにトナーの汚れや印刷のゆがみがある場合は、次の手順を実行します。

1. 文書フィーダのラッチを持ち上げます。

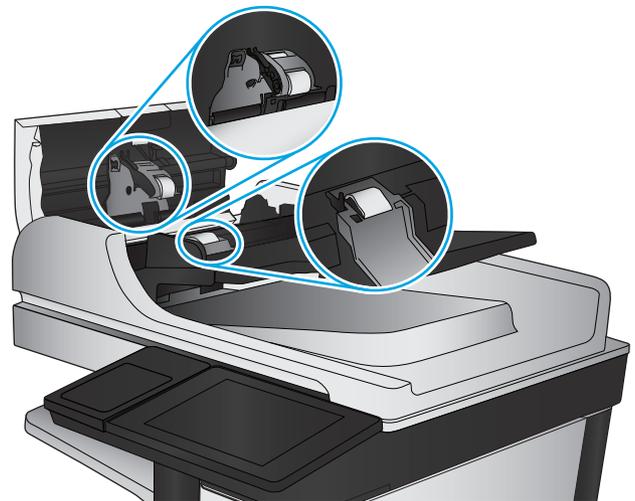


2. 文書フィーダのカバーを開けます。



3. 目で確認できる糸くずやほこりがあれば、エアスプレーや温水で湿らせた繊維の残らない布を使用して、各フィードローラーや仕分けパッドから取り除きます。

注記: 2つ目のローラーをクリーニングするには、ローラーアセンブリを持ち上げてください。



4. 文書フィーダのカバーを閉じます。

問題が解決しない場合は、文書フィーダの仕分けパッドおよびローラーに損傷や摩耗がないか確認し、必要に応じて交換します。

ファックスのイメージ品質を向上させる

- [送信ファックスの品質の問題](#)
- [受信ファックスの品質の問題](#)

送信ファックスの品質の問題

プリンタで送信ファックスの品質に問題がある場合は、次の手順に従います。

まずは、以下の簡単な手順を試してください。

- 文書フィーダではなくフラットベッド スキャナを使用します。
- 高い品質の原稿を使用します。
- 文書フィーダを使用する場合、用紙ガイドを使用して原稿をフィーダに正しくセットして、不鮮明なイメージやイメージのゆがみが発生しないようにします。

問題が解決しない場合は、以下の追加のソリューションを試してください。それでも問題が解決しない場合は、さらに追加のソリューションについて、「印刷品質の改善」を参照してください。

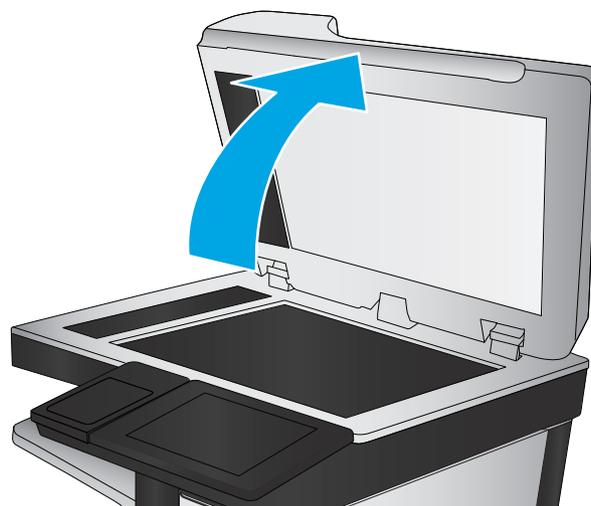
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。印刷したページに筋状の汚れ、不適切な線、トナーの黒い汚れ、印刷品質の低下、不鮮明なテキストなどの問題がある場合は、次の手順を使用してスキャナをクリーニングします。

1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。



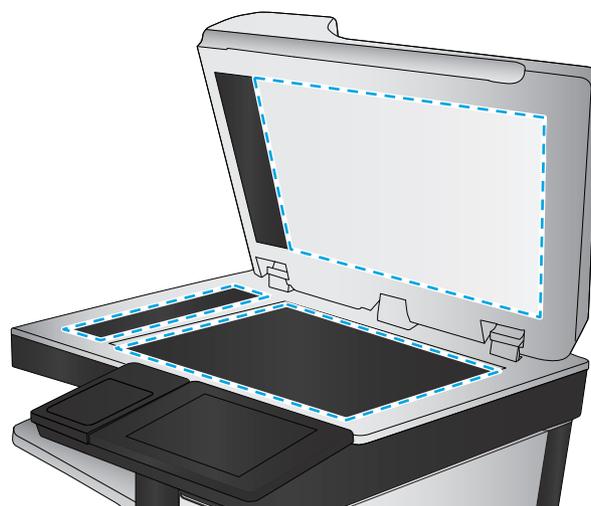
2. スキャナカバーを開きます。



3. 非研磨性ガラスクリーナーを含ませた柔らかい布またはスポンジでスキャナのガラス板、文書フィーダストリップ、およびビニール製の白い裏張り部分をクリーニングします。

注意：プリンターのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンターを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンターを損傷するおそれがあります。

注記：文書フィーダを使用すると、読み取った文書が筋状に汚れる問題が発生している場合は、スキャナの左側にある小さいガラスストリップをクリーニングしてください。



4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルローススポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

送信ファックスの解像度設定を確認する

次の手順に従って送信ファックスの解像度を調整します。

 **注記：** 解像度を上げると、ファックスのサイズが大きくなり、送信時間が長くなります。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**【管理】** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。

- ファックス設定
 - ファックス送信設定
 - デフォルト ジョブ オプション
3. **[解像度]** ボタンをタッチします。
 4. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。**[保存]** ボタンをタッチします。
 5. スタート ボタン  をタッチします。

イメージ調整設定を確認する

以下の追加の設定を調整して、送信ファックスの品質を改善します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[管理]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ファックス設定
 - ファックス送信設定
 - デフォルト ジョブ オプション
3. **[イメージ調整]** ボタンをタッチします。
4. スライダを調整して**[濃さ]** レベル、**[コントラスト]** レベル、**[シャープネス]** レベル、および**[背景の除去]** レベルを設定します。**[保存]** ボタンをタッチします。
5. スタート ボタン  をタッチします。

 **注記**：これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

テキストまたは画像のファックス品質を最適化する

スキャン中の次の画像タイプに合わせてファックス ジョブを最適化します：テキスト、グラフィックス、写真。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[ファックス]** ボタンをタッチします。
2. **[その他のオプション]** ボタンをタッチして、**[テキスト/画像の最適化]** ボタンをタッチします。
3. 定義済みのオプションのいずれかを選択するか、または、**[マニュアル調整]** ボタンをタッチして**[最適化]** 領域のスライダを調整します。**[OK]** ボタンをタッチします。
4. スタート ボタン  をタッチします。

 **注記**：これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

エラー修正設定を確認する

[エラー修正モード] 設定が無効になっている可能性があり、それが原因で印刷品質が低下している可能性があります。この設定を再度有効にするには、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[管理]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ファックス設定
 - ファックス送信設定
 - ファックス送信のセットアップ
 - 全般的なファックス送信設定
3. **[エラー修正モード]** オプションを選択します。**[保存]** ボタンをタッチします。

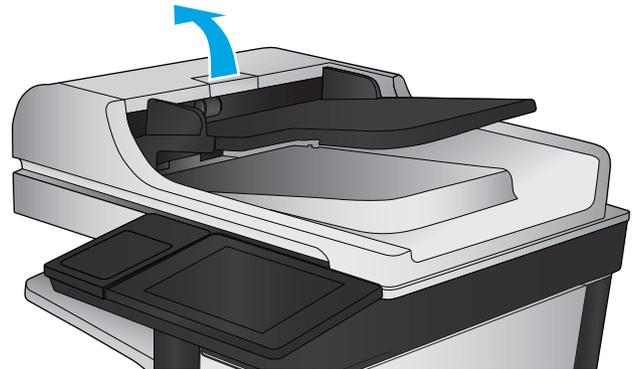
異なるファックス機に送信する

異なるファックス機にファックス送信を試行します。ファックス品質が良好な場合、問題は最初の受信者のファックス機の設定またはサプライ品の状態に関係しています。

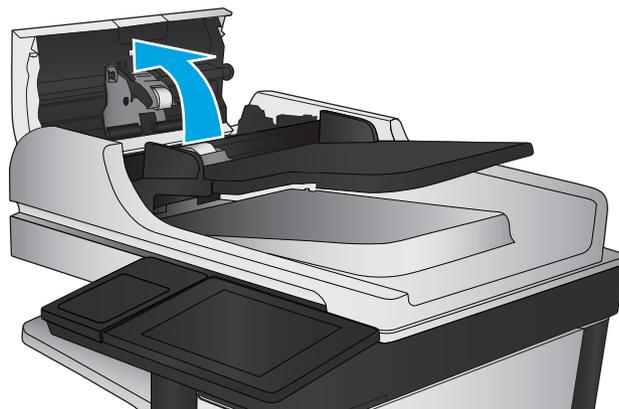
文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング

印刷したページにトナーの汚れや印刷のゆがみがある場合は、次の手順を実行します。

1. 文書フィーダのラッチを持ち上げます。

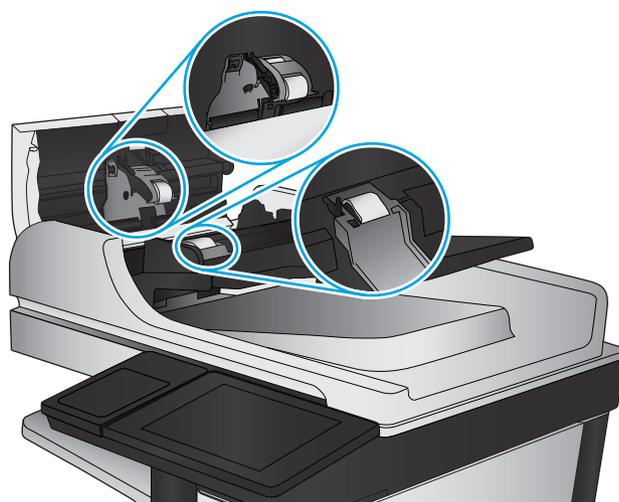


2. 文書フィーダのカバーを開けます。



3. 目で確認できる糸くずやほこりがあれば、エアスプレーや温水で湿らせた繊維の残らない布を使用して、各フィードローラーや仕分けパッドから取り除きます。

注記: 2つ目のローラーをクリーニングするには、ローラーアセンブリを持ち上げてください。



4. 文書フィーダのカバーを閉じます。

問題が解決しない場合は、文書フィーダの仕分けパッドおよびローラーに損傷や摩耗がないか確認し、必要に応じて交換します。

受信ファックスの品質の問題

プリンタで受信ファックスの品質に問題がある場合は、次の手順に従います。

用紙の大きさに合わせる設定を確認する

[用紙の大きさに合わせる] 設定が有効になっており、受信したファックスがデフォルト ページ サイズよりも大きい場合は、イメージがページに収まるように縮小されます。この設定が無効になっていると、サイズの大きいイメージが複数のページに分割されます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[管理]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。

- ファックス設定
 - ファックス受信設定
 - デフォルトジョブ オプション
 - 用紙の大きさに合わせる
3. 設定を有効にするには、**[有効]** オプションをタッチし、無効にするには、**[無効]** オプションをタッチします。**[保存]** ボタンをタッチします。

送信側のファックス機を確認する

送信側に別のファックス機から送信するように依頼します。ファックス品質が向上する場合は、送信側のファックス機に問題があります。別のファックス機を使用できない場合は、送信側に次の変更を検討するよう依頼します。

- 原稿を白地 (色付きでなく) にする。
- ファックスの解像度、品質レベル、またはコントラストの設定を高くする。
- 可能な場合には、コンピュータのソフトウェア プログラムからファックスを送信する。

有線ネットワークに関する問題の解決

次の項目を確認し、プリンタがネットワークと通信しているかどうかを確認します。ネットワーク接続を確認する前に、プリンタのコントロールパネルを使用して設定ページを印刷し、設定ページに印刷されるこのプリンタの IP アドレスを確認します。

- [物理接続が不適切である](#)
- [コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している](#)
- [コンピュータがプリンタと通信できない](#)
- [ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている](#)
- [新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある](#)
- [コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある](#)
- [プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている](#)

 **注記:** HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティングシステムの機能であり、HP プリント ドライバの機能ではありません。詳細については、Microsoft Web サイト (www.microsoft.com) にアクセスしてください。

物理接続が不適切である

1. プリンタが適切な長さのケーブルで適切なネットワーク ポートに接続されているかどうか、を確認します。
2. ケーブルが確実に接続されているかどうかを確認します。
3. プリンタ背面のネットワーク ポートにおいて、黄色の動作ランプと緑のリンク ステータス ランプが点灯しているかどうかを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、別のケーブルを試すか、または、ハブの別のポートに接続してみます。

コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している

1. プリンタのプロパティ ダイアログ ボックスを開き、**[[Ports]]** (ポート) タブをクリックします。このプリンターに対して現在の IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。プリンタの IP アドレスは、プリンタの設定ページに記載されています。
2. HP 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、**[[IP アドレスが変更された場合でも常にこのプリンタに印刷する]]** とラベルされたボックスを選択します。
3. Microsoft 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、IP アドレスではなくホスト名を使用します。
4. IP アドレスが正しい場合は、プリンタをいったん削除し、再度追加します。

コンピュータがプリンタと通信できない

1. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。

- a. コンピューターでコマンドラインプロンプトを開きます。**Windows**の場合は、[スタート]メニューの[ファイル名を指定して実行]をクリックし、「cmd」と入力し、**Enter** キーを押します。
 - b. ping と入力し、その後ろにプリンタの **IP** アドレスを入力し、実行します。
Mac OS Xの場合は、ネットワークユーティリティを開き、**[Ping]** 画面の適切なフィールドに **IP** アドレスを入力します。
 - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
2. ping コマンドが失敗した場合は、ネットワークハブの電源が入っているかどうかを確認します。次に、プリンタおよびコンピュータが同じネットワークに対して設定されているかどうかを確認します。

ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている

HPでは、これらの設定を自動モード(デフォルト設定)のままにすることをお勧めしています。これらの設定を変更した場合、ネットワーク側でも変更する必要があります。

新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある

新規に導入したすべてのソフトウェアプログラムが正しくインストールされているかどうか、およびそれらのソフトウェアプログラムで正しいプリントドライバが使用されているかどうかを確認します。

コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある

1. ネットワークドライバ、プリントドライバ、およびネットワークのリダイレクト設定を確認します。
2. **OS** が正しく設定されているかどうかを確認します。

プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている

1. 設定ページの内容を確認し、ネットワークプロトコルのステータスを調べます。無効になっている場合は有効にします。
2. 必要があれば、ネットワーク設定をやり直します。

ファックスに関する問題を解決する

- [ファックスの問題を解決するためのチェックリスト](#)
- [一般的なファックスの問題](#)

ファックスの問題を解決するためのチェックリスト

次のチェックリストを使用して、ファックスに関する問題の発生原因を突き止めてください。

- **ファックス アクセサリに付属のファックス ケーブルを使用していますか？** このファックス アクセサリは、付属のファックス ケーブルを使用して **RJ11** 仕様および機能仕様への準拠がテストされています。その他のファックス ケーブルは使用しないでください。アナログ ファックス アクセサリにはアナログのファックス ケーブルが必要です。また、アナログの電話接続も必要です。
- **ファックス/電話線コネクタがファックス アクセサリの差し込み口に接続されていますか？** 電話ジャックが差し込み口にしっかりと接続されていることを確認してください。コネクタをカチッと音がするまで差し込み口に挿入します。

 **注記：** フォン ジャックがネットワーク ポートではなくファックス ポートに接続されていることを確認してください。これらのポートは類似しています。

- **壁の電話ジャックは正常に機能していますか？** 壁のジャックに電話を接続して、ダイアル トーンが聞こえることを確認してください。ダイアル トーンが聞こえて、電話をかけた後受けたりできますか？

どのような種類の電話回線を使用していますか？

- **専用回線：** ファックスの送受信に標準的なファックス/電話回線が割り当てられています。

 **注記：** 電話回線はプリンタ ファックス専用とし、他の種類の電話装置と共有しないでください。たとえば、警備会社への通知に電話回線を使う警報システムなどとの回線の共有は避けます。

- **PBX システム：** ビジネス環境の電話システム。標準的な家庭用電話とファックス アクセサリではアナログ電話信号を使用します。一部の **PBX** システムはデジタルであるため、ファックス アクセサリと互換性がない場合があります。ファックス機をデジタル **PBX** システムに接続するには、インタフェースのアナログ電話アダプタ (**ATA**) が必要になる場合があります。
- **ロールオーバー回線：** 最初に着信する回線が通話中の場合に、新たにかかってきた電話を次の使用可能な回線に「ロールオーバー」する電話システム機能。最初に着信する電話回線にプリンタを接続してください。ファックス アクセサリは、応答するまでの呼び出し回数設定で設定されている回数だけ呼び出し音が鳴った後に電話に応答します。

サージ保護装置を使用していますか？

壁のジャックとファックス アクセサリ間でサージ保護装置を使用すると、電話線を通る電流からファックス アクセサリを保護できます。このような装置が原因となって電話信号の品質が低下し、ファックス通信に問題が発生する場合があります。ファックスの送受信に問題があり、このような装置を使用している場合は、壁の電話ジャックにプリンタを直接接続して、問題の原因がサージ保護装置であるかどうかを確認してください。

電話会社が提供する音声メッセージサービスまたは留守番電話を使用していますか？

メッセージサービスの呼び出し回数設定がファックス アクセサリの呼び出し回数設定よりも少ない場合は、メッセージサービスが呼び出しに応答するため、ファックス アクセサリでファックスを受信できません。ファックス アクセサリの呼び出し回数設定がメッセージサービスの呼び出し回数設定よりも少ない場合は、ファックス アクセサリですべての呼び出しに応答します。

電話回線に割り込み通話機能はありますか？

ファックス電話回線で割り込み通話機能がアクティブになっていると、割り込み通知によって進行中のファックス コールが中断され、通信エラーが発生する場合があります。ファックス電話回線の割り込み通話機能がアクティブではないことを確認してください。

ファックス アクセサリのステータスの確認

アナログファックス アクセサリが機能していないと思われる場合は、[設定ページ](#) レポートを印刷してステータスを確認します。

1. ホーム画面をスクロールし、[管理](#) ボタンをタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [レポート](#)
 - [設定/ステータス ページ](#)
 - [設定ページ](#)
3. [印刷](#) ボタンをタッチしてレポートを印刷するか、[表示](#) ボタンをタッチしてレポートを画面に表示します。レポートは、数ページで構成されています。

 **注記：** プリンタの IP アドレスまたはホスト名は、[Jetdirect](#) ページにあります。

設定ページのファックス アクセサリ ページで、[\[ハードウェア情報\]](#) という見出しの下にある [\[モデムステータス\]](#) を確認します。次の表は、そのステータスと考えられる解決策を示しています。

 **注記：** ファックス アクセサリ ページが印刷されない場合は、アナログファックス アクセサリに問題がある可能性があります。LAN ファックスまたはインターネットファックスを使用している場合には、それらの設定によって機能が無効になっている可能性があります。

動作中/使用可能¹

アナログファックス アクセサリが取り付けられており、使用可能な状態になっています。

動作中/使用不可¹

ファックス アクセサリは取り付けられていますが、必要なファックス設定がまだ指定されていません。

ファックス アクセサリが取り付けられており、動作していますが、[HP Digital Sending](#) ユーティリティによってプリンタのファックス機能が無効になっているか、[LAN](#) ファックスが有効になっています。[LAN](#) ファックスを有効にすると、アナログファックス機能は無効になります。[LAN](#) ファックスとアナログファックスのどちらかのファックス機能のみを有効にすることができます。

注記： [LAN](#) ファックスが有効になっていると、プリンタのコントロールパネルの [ファックス](#) 機能を利用できません。

停止中/使用可能/使用不可 ¹	ファームウェアの障害が検出されました。ファームウェアをアップグレードします。
破損/使用可能/使用不可 ¹	ファックス アクセサリでエラーが発生しました。ファックス アクセサリ カードを再度取り付けて、ピンが曲がっていないか確認します。ステータスが「破損」のままである場合は、アナログ ファックス アクセサリ カードを交換してください。

¹ 「使用可能」は、アナログ ファックス アクセサリが使用可能でオンの状態であることを示します。「使用不可」は、LAN ファックスが使用可能であることを示します (アナログ ファックスはオフ)。

一般的なファックスの問題

ファックスに関する一般的な問題の一部を以下に示します。

ファックスを送信できない

JBIG が有効になっていますが、受信ファックス機に JBIG 機能がありません。

[JBIG] 設定をオフにします。

プリンタのコントロールパネルに【メモリ不足です】というステータス メッセージが表示される

プリンタのストレージ ディスクが満杯になっています。

ディスクから保存ジョブをいくつか削除します。プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**デバイス メモリから取得** ボタンをタッチします。保存ジョブまたは保存ファックスのリストを開きます。削除するジョブを選択し、**削除** ボタンをタッチします。

写真の印刷品質が低いか、グレーのボックスとして印刷される

間違ったページコンテンツ設定または解像度設定を使用しています。

テキスト/画像の最適化 オプションを **フォト** に設定して試してください。

停止ボタンをタッチしてファックスをキャンセルしたが、ファックスが送信された

送信プロセスのジョブが長すぎると、ジョブをキャンセルできません。

これは正常な動作です。

ファックス アドレス帳ボタンが表示されない

ファックス アドレス帳機能が有効になっていません。

HP MFP Digital Sending Software 設定ユーティリティを使用して、ファックス アドレス帳機能を有効にします。

HP Web Jetadmin のファックス設定が見つからない

HP Web Jetadmin のファックス設定はデバイスのステータス ページのドロップダウン メニューにあります。

ドロップダウン メニューから **【デジタル送信とファックス】** を選択します。

オーバーレイを有効にしても、ヘッダがページ上部に付加される

すべての転送されたファックスのページ上部にプリンタによってオーバーレイヘッダが付加されません。

これは正常な動作です。

受信者ボックスに名前と番号が混在している

ソースデータに応じて、名前と数字の両方が表示される場合があります。ファックスアドレス帳は名前を示し、他のすべてのデータベースは数字を示します。

これは正常な動作です。

1 ページのファックスが 2 ページにわたって印刷される

ファックスヘッダがファックスの上部に付加されると、テキストが 2 ページ目に押し出されます。

1 ページのファックスを 1 ページに印刷するには、オーバーレイヘッダをオーバーレイモードに設定するか、用紙の大きさに合わせる設定を調整します。

ファックスの途中で文書フィーダにある文書が止まる

文書フィーダで紙詰まりしています。

詰まった紙を取り除いてから、もう一度ファックスします。

ファックスアクセサリの音量が大きすぎるか小さすぎる

音量設定を調整する必要があります。

ファックスの送信設定メニューおよびファックスの受信設定メニューで音量を調整します。

索引

記号/数字

1,500 枚大容量給紙トレイ

製品番号 31

セット 23

紙詰まりの解消 133

1 枚の用紙に印刷するページ数

選択 (Mac) 45

選択 (Windows の場合) 42

1 枚の用紙に複数ページ

印刷 (Mac の場合) 45

印刷 (Windows の場合) 42

500 枚給紙トレイ

製品番号 31

A

AirPrint 52

B

Bonjour

識別 101

E

Ethernet (RJ-45)

位置 8

Explorer、サポートされているバージョン

HP 内蔵 Web サーバ 101

F

FIH (外部インタフェース ハーネス)

位置 8

H

HIP (ハードウェア統合ポケット)

位置 6

HP ePrint 51

HP ePrint ソフトウェア 52

HP Flow CM ソリューション 85

HP Web Jetadmin 110

HP Web サービス

有効化 107

HP カスタマ ケア 118

HP 内蔵 Web サーバ (EWS)

機能 101

HP 内蔵 Web サーバ (EWS)

ネットワーク接続 101

HP 内蔵 Web サーバ

HP Web サービス 107

印刷設定 103

コピー設定 103

情報ページ 102

スキャン設定 104

セキュリティ設定 106

全般的な設定 103

[その他のリンク] リスト 109

デジタル送信設定 104

トラブルシューティング用ツール 106

ネットワーク設定 107

ネットワーク設定の変更 96

開く 96

ファックス設定 105

プリンタ名の変更 96

HP ユーティリティ、Mac 99

HP ユーティリティ (Mac)

Bonjour 99

機能 99

HP ユーティリティ 99

HP ワイヤレス ダイレクト印刷

50

I

Internet Explorer、サポートされているバージョン

HP 内蔵 Web サーバ 101

IPsec 111

IPv4 アドレス 97

IPv6 アドレス 97

IP セキュリティ 111

J

Jetadmin、HP Web 110

L

LAN ポート

位置 8

M

Macintosh

HP ユーティリティ 99

Mac ドライバ設定

ジョブ保存 47

N

Near Field Communication 印刷 50

Netscape Navigator、サポートされているバージョン

HP 内蔵 Web サーバ 101

NFC 印刷 50

O

OHP フィルム

印刷 (Windows) 42

OS (オペレーティング システム)

対応 2

R

RJ-45 ポート

位置 8

T

TCP/IP

IPv4 パラメータの手動設定 97

IPv6 パラメータの手動設定 97

- U**
- USB ストレージ アクセサリ
 - 印刷元 53
- USB ポート
 - 位置 8
 - 有効化 53

- W**
- Web サイト
 - HP Web Jetadmin、ダウンロード 110
- Web サイト
 - カスタマ サポート 118
- Web ブラウザ要件
 - HP 内蔵 Web サーバ 101

- あ**
- アクセサリ
 - 製品番号 31
 - 注文 30
- アドレス帳、電子メール
 - 受信者リスト、作成 63
 - 受信者リスト 79

- い**
- 印刷設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 103
- 印刷メディア
 - トレイ 1 にセット 14
- 印刷、両面
 - Windows 41
- 両面印刷
 - 手差し、Windows 41
- 印刷
 - USB ストレージ アクセサリ から 53
 - 保存ジョブ 48
- インタフェース ポート
 - 位置 8
- イージーアクセス USB 印刷 53

- う**
- ウィザード、ファックス設定 88, 89

- え**
- エネルギー使用、最適化 113

- お**
- オン/オフ ボタン
 - 位置 6
- オンライン サポート 118
- オンライン ヘルプ、コントロール パネル 119

- か**
- 解像度
 - コピーとスキャン 2
- 外部インタフェースハーネス (FIH)
 - 位置 8
- カスタマ サポート
 - オンライン 118
- かみ詰まり
 - 1,500 枚大容量給紙トレイ 133
- 紙詰まり
 - 自動ナビゲーション 125
 - 上部カバー 142
 - ステイプル留めメールボックス アクセサリ 147
 - トレイ 1 126
 - トレイ 2 および 500 枚トレイ 128
 - 排紙ピン 147
 - 場所 125
 - フューザ 139
 - 文書フィーダ 143
 - 右下ドア 137
 - 右のドア 139
- カラー オプション
 - 変更、Windows 158
- カラー テーマ
 - 変更、Windows 158
- ガラス、クリーニング 155, 161, 166, 171
- カラー
 - 校正 157
- カートリッジ
 - 交換 32
 - ステイプルの交換 25

- き**
- 技術サポート
 - オンライン 118
- 給紙トレイ
 - 製品番号 31
- 給紙の問題 181

- キーボード
 - 位置 6

- く**
- クリーニング
 - ガラス 155, 161, 166, 171
 - ローラー 174
 - 用紙経路 154
- クリーニング
 - ローラー 164, 169

- け**
- 言語の選択ボタン
 - 位置 8
- ゲートウェイ、デフォルトの設定 97

- こ**
- 交換部品
 - 製品番号 30
- 交換
 - ステイプル カートリッジ 25
 - トナー回収ユニット 36
 - トナー カートリッジ 32
- 更新ボタン
 - 位置 8
- 校正
 - カラー 157
 - スキャナ 162
- 高速 USB 2.0 ポート USB ポート
 - 位置 8
- コピー
 - 解像度 2
 - 単一コピー 56
 - テキストまたは画像の最適化 59, 163
 - 複数コピー 56
 - 両面印刷文書 58
- コピー設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 103
- コントロール パネル
 - 機能の位置 8
 - 位置 6
 - ヘルプ 119

- さ**
- 最小マージン コピー 164
- 最小マージン 164
- 最適化、コピー結果 59, 163

- サインアウト ボタン
 - 位置 8
- サインイン
 - コントロールパネル 111
- サインイン ボタン
 - 位置 8
- 削除
 - 保存ジョブ 48
- サブネット マスク 97
- サプライ品
 - 残量わずかのしきい値に達したときの設定 121
 - 残量わずかのしきい値に達しても使用する 121
 - ステイプルカートリッジの交換 25
 - ステータス、HP ユーティリティによる表示 (Mac) 99
 - 製品番号 30
 - 注文 30
 - トナー回収ユニットの交換 36
 - トナーカートリッジの交換 32
- サポート
 - オンライン 118
- サプライ品のステータス 154
- し
- システム要件
 - HP 内蔵 Web サーバ 101
- 受信者リスト 79
- 出荷時の設定に戻す 120
- 上部カバー
 - 紙詰まりの解消 142
- 情報ページ
 - HP 内蔵 Web サーバ 102
- 正面ドア
 - 位置 6
- ジョブ保存
 - Windows の場合 46
- ジョブ、保存
 - Mac 設定 47
 - 印刷 48
 - 削除 48
 - 作成 (Windows の場合) 46
- シリアル番号
 - 位置 7
- す
- スキャナ
 - 校正 162
- スキャナ
 - ガラスのクリーニング 155, 161, 166, 171
 - スキャンした画像の最適化 168
 - スキャンして電子メール送信
 - アドレス帳 63, 79
 - 受信者リスト 79
 - 文書を送信 77
 - スキャン
 - 解像度 2
 - スキャン
 - テキストまたは画像の最適化 168
 - スキャン設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 104
 - スキャン、フォルダ 82
 - スタート ボタン
 - 位置 8
 - ステイプラ/スタッカ アクセサリ
 - 動作モードの設定 27
 - ステイプラ/スタッカ
 - 製品番号 31
 - ステイプラ
 - デフォルトのステイプルの場所の設定 26
 - ステイプルカートリッジ
 - 交換 25
 - 製品番号 30
 - ステイプル留め
 - デフォルトの場所の設定 26
 - 動作モードの設定 27
 - ステイプル留めメールボックス
 - アクセサリ
 - ステイプル詰まりの解消 149
 - 詰まりの解消 147
 - ステイプル詰まり
 - ステイプル留めメールボックス
 - アクセサリ 149
 - ステータス
 - HP ユーティリティ、Mac 99
 - ステータス、ファックス アクセサリ ページ 180
 - スリープ ボタン
 - 位置 8
- せ
- 製品のステータス 8
- 製品番号
 - アクセサリ 31
 - 交換部品 30
 - サプライ品 30
 - ステイプルカートリッジ 30
- 部品番号
 - トナーカートリッジ 30
- セキュリティ
 - 暗号化されたハードディスク 112
- セキュリティ設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 106
- 設定
 - 出荷時に戻す 120
 - 必須 88, 89
- セット
 - 1,500 枚大容量給紙トレイの用紙 23
 - トレイ 1 の用紙 14
 - トレイ 2 および 500 枚トレイの用紙 19
- 全般的な設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 103
- そ
- [その他のリンク] リスト
 - HP 内蔵 Web サーバ 109
- ソフトウェア
 - HP ユーティリティ 99
- た
- オペレーティング システム (OS)
 - 対応 2
- ち
- 注文
 - サプライ品とアクセサリ 30
- つ
- 詰まり
 - 1,500 枚大容量給紙トレイ 133
 - 上部カバー 142
 - ステイプル留めメールボックス
 - アクセサリ 147
 - ステイプル留めメールボックス
 - アクセサリ内のステイプル 149

トレイ 1 126
トレイ 2 および 500 枚トレイ
128
排紙ビン 147
場所 125
フューザ 139
右下ドア 137
右のドア 139
紙詰まり
原因 126
文書フィーダ 143
積み重ね
動作モードの設定 27
て
停止ボタン
位置 8
手差し両面印刷
Mac 44
Windows 41
デジタル送信設定
HP 内蔵 Web サーバ 104
デジタル送信
アドレス帳 63, 79
受信者リスト 79
【電子メールをスキャン】のセッ
トアップ 62
送信、文書 77
デジタル送信
フォルダ 82
デフォルト ゲートウェイ、設定
97
電源スイッチ
位置 6
電源接続
位置 7
電子メールへの送信
アドレス帳 63, 79
受信者リスト 79
文書を送信 77
電子メールをスキャン
セットアップ 62
電子メール
アドレス帳 63, 79
受信者リスト 79
セットアップ 62
文書を送信 77

と
特殊用紙
印刷 (Windows) 42
トナー カートリッジ ステータス
154
トナー回収ユニット
交換 36
トナー カートリッジ
交換 32
コンポーネント 32
残量わずかのしきい値に達した
ときの設定 121
残量わずかのしきい値に達して
も使用する 121
部品番号 30
トラブルシューティング
給紙に関する問題 123
紙詰まり 126
ネットワークに関する問題
177
有線ネットワーク 177
トラブルシューティング用ツール
HP 内蔵 Web サーバ 106
トレイ 1
紙詰まり 126
用紙の向き 17
トレイ 2 および 500 枚トレイ
セット 19
詰まり 128
用紙の向き 21
トレイ
収容枚数 2
位置 6
内蔵 2
な
内蔵 Web サーバ (EWS)
機能 101
内蔵 Web サーバ (EWS)
ネットワーク接続 101
パスワードの割り当て 111
内蔵 Web サーバ
ネットワーク設定の変更 96
開く 96
プリンタ名の変更 96
ね
ネットワーク
HP Web Jetadmin 110

ネットワーク フォルダに保存 82
ネットワーク フォルダ、保存先
82
ネットワーク設定
HP 内蔵 Web サーバ 107
ネットワーク
IPv4 アドレス 97
IPv6 アドレス 97
サブネット マスク 97
設定、表示 96
設定、変更 96
対応 2
デフォルト ゲートウェイ 97
プリンタ名、変更 96
ネットワークの管理 96
ネットワーク ボタン
位置 8
は
排紙ビン
詰まりの解消 147
位置 6
ハードウェア統合ポケット (HIP)
位置 6
ハードディスク
暗号化 112
ひ
必須設定
国/地域 88, 89
ビン、排紙
位置 6
ふ
ファイルのアップロード、Mac
100
ファックス アクセサリ
製品番号 31
ファックス イメージの最適化
173
ファックス設定
HP 内蔵 Web サーバ 105
ファックス
設定ウィザード 88, 89
必須設定 88, 89
ファックス
給紙の問題 181
テキストまたは画像の最適化
173

ファックスポート
位置 8
ファームウェア
アップロード、Mac 100
封筒
トレイ 1 にセット 14
印刷の向き 17
フォルダ
保存先 82
フォント
アップロード、Mac 100
フォーマット
位置 7
部数、変更 56
フューザ
紙詰まり 139
ブラウザ要件
HP 内蔵 Web サーバ 101
プリンジョフィーダ 58
文書フィーダ
給紙の問題 123
容量 2
紙詰まり 143
位置 6
コピー、両面印刷文書 58

へ
ヘルプ、コントロールパネル 119
ヘルプ ボタン
位置 8
ページ数/分 2

ほ
保守キット
製品番号 30
保存ジョブ
印刷 48
削除 48
作成 (Mac) 47
作成 (Windows の場合) 46
保存、ジョブ
Mac 設定 47
ポート
位置 8
ホーム ボタン
位置 8

ま
マージン、最小
コピー 164

み
右下ドア
詰まりの解消 137
右のドア
詰まり 139
位置 6
未設定 88, 89

め
メモリ チップ (トナー)
位置 32
メモリ
内蔵 2
メールボックス アクセサリ
製品番号 31

も
モデル番号
位置 7
モバイル印刷ソリューション 2

よ
用紙タイプ
選択 (Mac) 45
選択 (Windows) 42
用紙のピックアップに関する問題
解決 123
用紙のピックアップに関する問題
解決 123
用紙、注文 30
用紙
1,500 枚大容量給紙トレイのセ
ット 23
紙詰まり 126
トレイ 1 の向き 17
トレイ 1 への用紙のセット 14
トレイ 2 および 500 枚トレイの
セット 19
トレイ 2 および 500 枚トレイの
向き 21
用紙
選択 156

ら
ラベル
印刷 (Windows) 42

り
印刷 (両面)
Mac 44

印刷、両面
Mac 44
両面印刷
Mac 44
Windows 41
手動 (Windows) 41
手動 (Mac) 44
設定 (Windows の場合) 41
両面コピー 58
両面に印刷する
設定 (Windows の場合) 41
両面、コピー 58
両面、手差しコピー
両面、手差し 58

ろ
ローラー
クリーニング 174
ローカルエリア ネットワーク
(LAN)
位置 8
フォーマット
ロック 112
ローラー
クリーニング 164, 169

ん
速度、最適化 113

